

Video Graphic Printer

取扱説明書	Page 2	JP
Instructions for Use	Page 20	GB
Mode d'emploi	Page 38	FR
Gebrauchsanweisung	Seite 56	DE
Manual de instrucciones	página 74	ES
Istruzioni per l'uso	pagina 92	IT

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保存してください。

CE (For UP-895MD/895CE)

UP-895
UP-895MD
UP-895CE



本機は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

3～5ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の安全上の注意事項が記されています。

14ページの「本機の性能を保持するために」も併せてお読みください。

定期点検をする

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーの業務用ご相談窓口にご連絡ください。

故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーの業務用ご相談窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは



- ① 電源を切ります。
- ② 電源コードや接続ケーブルを抜きます。
- ③ お買い上げ店またはソニーの業務用ご相談窓口までご相談ください。

警告表示の意味

この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く



アース線を接続せよ

目次

はじめに

主な特長	3
⚠ 警告	4
⚠ 注意	5

準備

接続	6
本機を使用状況に合わせる	6
プリンター用紙トレイ内にあるスライドスイッチを 切り換える	6
裏面パネルのDIPスイッチを切り換える	7
プリンター用紙について	9
プリンター用紙を取り付ける	10

操作

プリントする	11
プリントする	11
プリント画の向き／大きさを選ぶ	12
明るさやコントラストを調節する	13
リモコンを使ってプリントする	13

その他

本機の性能を保持するために	14
お手入れ	14
主な仕様	16
故障とお考えになる前に	17
各部の名称と働き	18
前面	18
裏面	19
保証書とアフターサービス	19
保証書	19
アフターサービス	19

主な特長

静かな高画質プリント

- 高速ドライブIC内蔵の薄膜サーマルヘッドを採用。
12.8ドット/mmの高密度印画が可能になりました。
- 白黒256階調表現することができます。
- 温度差による印画ムラを防ぐ温度補正回路を内蔵しています。

簡単操作ですばやくプリント

- PRINTボタンを押すだけで、A7サイズ(STD、NORMモード時)の高画質プリントが約3.9秒でできます。
- 同じ画面を最大11枚まで連続してプリントできます。

画像方向、画像の大きさが切り換え可能

- 本体正面のスイッチで、縦または横の画面方向を選択することができます。
- 本体正面のつまみで、いろいろな印画面の大きさを選択することができます。

ご使用になる状況に合わせた設定が可能

- ビデオ信号のすみずみまで印画可能。ビデオ信号の印画範囲をNORM、WIDE 1、WIDE 2の3段階に切り換えることができます。
- 印画方向を、正方向(NORM)または逆方向(REV)に切り換えることができます。
- 入力されるビデオ信号に応じて印画アスペクト比を4:3または1:1に切り換えることができます。
- プリンター用紙1枚あたりの印画枚数が多くとれるように、印画余白を少なくする設定ができます。

NTSC/PALおよびEIA/CCIRビデオ信号を自動判別

カラービデオ信号のNTSC、PAL、または白黒ビデオ信号のEIA、CCIRいずれのビデオ信号が入力されても、自動的に判別してプリントします。どのビデオ信号でも同じ印画時間、印画サイズでプリントします。

エラーを知らせるアラームブザー機能

エラーを知らせるアラームブザーにより、誤操作を防ぐことができます。

プリンター用紙の取り付けが簡単

ドアを開けて落とし込むだけで簡単にプリンター用紙を取り付けることができます。

ご注意

同梱以外の電源コードをご使用の際は、以下の表を参考に電取法に適合した電源コードをご使用ください。

プラグタイプ	VM1072
コネクター	VM1289
コードタイプ	HVCTF
定格	7A/125V
適合規格	電取法



下記の注意を守らないと、
火災や感電により死亡や大けがにつながる可能性があります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 設置時に、製品と壁やラック（棚）などの間に、はさみこんだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近付けたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグをもって抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーの業務用ご相談窓口に交換をご依頼ください。



指示

本機は国内用です

交流100Vでお使いください。

海外などで、異なる電圧で使うと、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはソニーの業務用ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

内部を開けない

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏蓋などを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理は、お買い上げ店またはソニーの業務用ご相談窓口にご依頼ください。

**注意**

下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。



指示

接続の際は電源を切る

電源コードや接続コードを接続するときは、電源を切ってください。感電や故障の原因となることがあります。



指示

付属の電源コードを使う

付属の電源コードを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。



アース線を接続せよ

安全アースを接続する

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。

安全アースを取り付けることができない場合は、お買い上げ店またはソニーの業務用ご相談窓口にご相談ください。



禁止

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところなどに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。



禁止

製品の上に乗らない、重いものを載せない

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

カッターの刃には触れない

カッターの刃に触れると、けがをすることがあります。



禁止

本体内部に手を入れない

ドアが開いているときに、本体内部に手をいれると、火傷および故障の原因となることがあります。



注意

ドアの上に指を置かない

ドアを閉める際はドアの上に指を置かないでください。

フロントパネルとの間に挟んでけがの原因となることがあります。



プラグをコンセントから抜く

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



指示

移動させるときは電源コード、接続コードを抜く

接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

通風孔をふさがない

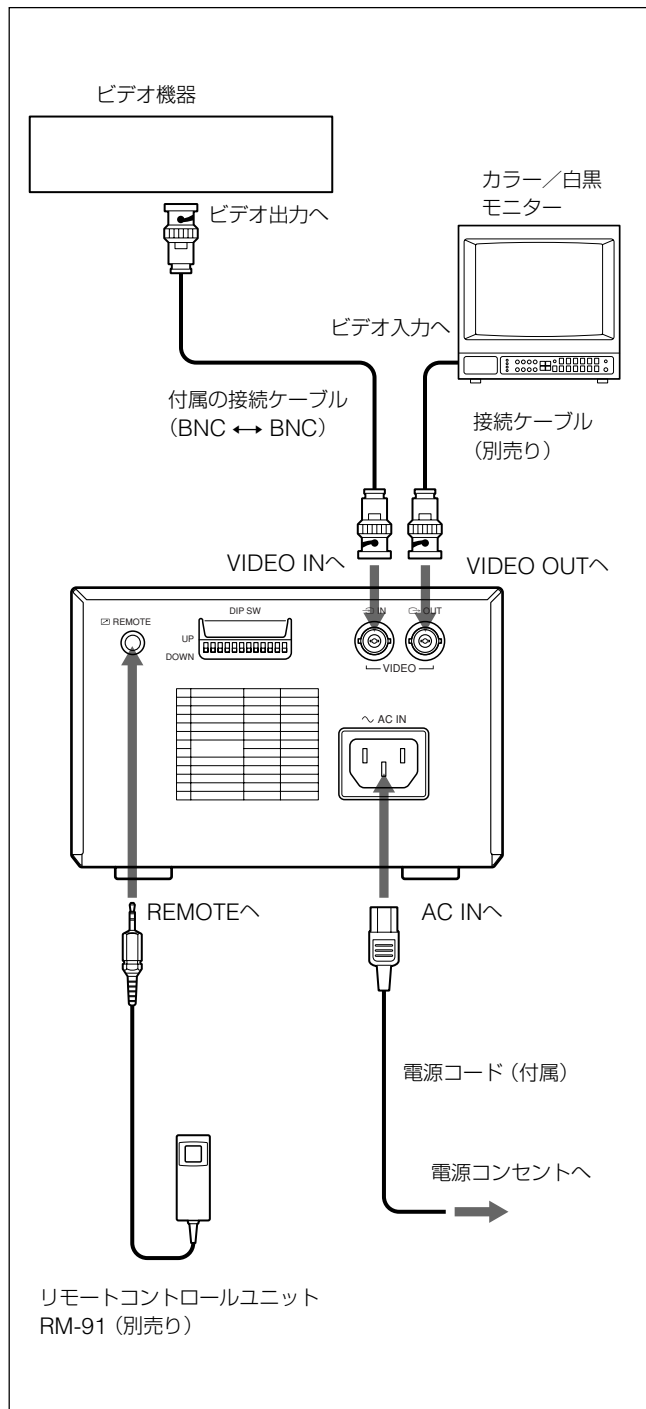
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- 壁から10cm以上離して設置する。
- 密閉された狭い場所に押し込めない。
- 毛足の長い敷物(じゅうたんや布団など)の上に設置しない。
- 布などで包まない。
- あお向けや横倒し、逆さまにしない。

接続

⚠ 注意

- 各機器の電源を切ってから、接続してください。
- 電源コードは最後に接続してください。



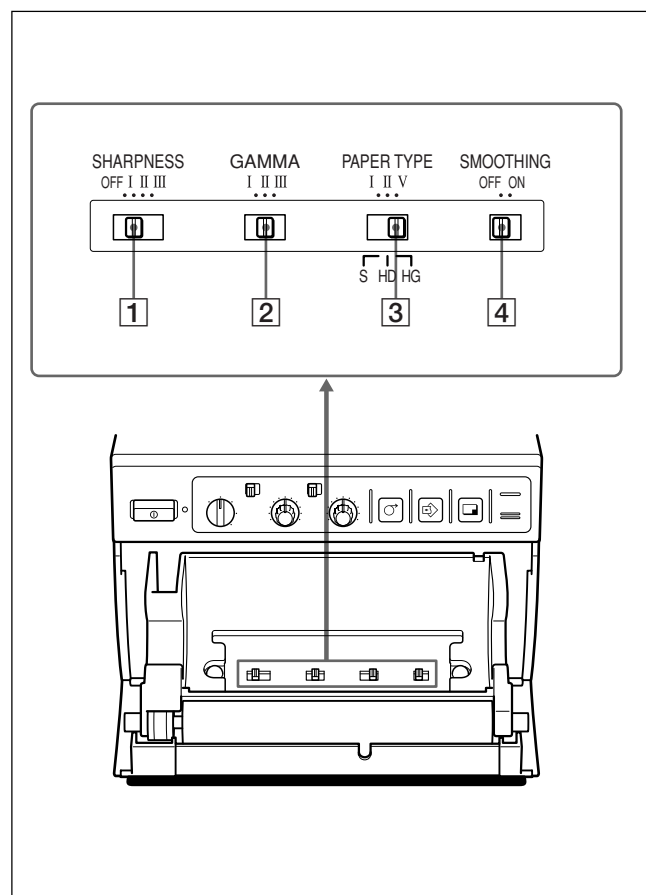
本機を使用状況に合わせる

2種類のスイッチを使って、本機を使用状況に合わせて設定できます。

- プリンター用紙トレイ内にあるスライドスイッチ
プリンター用紙の種類の設定、プリント画の画質の調節など使用頻度の高い設定を行います。
- 裏面パネルにあるDIPスイッチ
比較的使用頻度の低い動作モード、プリンターの仕様などを設定します。

プリンター用紙トレイ内にあるスライドスイッチを切り換える

下図は工場出荷時の各スイッチの位置を示します。



① SHARPNESS (シャープネス) 切り換えスイッチ

プリント画の輪郭を強調します。

OFF：輪郭を強調しないプリント画が作成されます。

I、II、III：輪郭を強調させたいときに各位置に設定します。IIIにいく程輪郭はより強調されます。

② GAMMA (ガンマ) 切り換えスイッチ

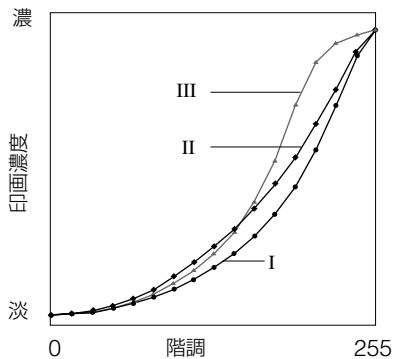
印画のトーン(濃度階調特性)を、次のいずれかに切り換えます。

I：軟調

II：標準

III：硬調

各トーンのカーブは図のようになっています。



ご注意

本機能は、プリンター用紙UPP-110HD、UPP-110HGを使用している場合、すなわちPAPER TYPE切り換えスイッチ③がIIまたはVに設定されている場合のみ有効となります。

③ PAPER TYPE (プリンター用紙) 切り換えスイッチ

プリンター用紙の種類を設定します。

ご使用になる用紙の種類に合わせて、設定します。

用紙の種類	スイッチの位置
UPP-110S	I (Normal=標準)
UPP-110HD	II (High Density=高濃度)
UPP-110HG	V (High Glossy=高光沢)

④ SMOOTHING (印画ライン密度) 切り換えスイッチ

プリント画の印画ライン密度を切り換えます。

OFF：通常はこの設定にします。

ON：プリント画の印画ライン密度を高密度にし、なめらかな画質にします。ただし、OFFに比べてプリントのスピードが遅くなります。

ご注意

以下の場合のみ、本機能は有効となります。

- 前面のSTD/SIDE切り換えスイッチがSTDの位置に、裏面のDIPスイッチのASPECT③が4:3に設定されている場合。
- 前面の画像サイズ選択つまみがSML、NOR以外の位置で、STD/SIDE切り換えスイッチがSIDEの位置に、裏面のDIPスイッチのASPECT③が1:1に設定されている場合。

上記の場合以外は、本スイッチをONの位置にしても印画ラインは高密度でプリントされません。

裏面パネルのDIPスイッチを切り換える

下図は工場出荷時の各スイッチの設定位置を示します。

DIPスイッチを切り換えるには

小さいドライバーの先などで切り換えてください。

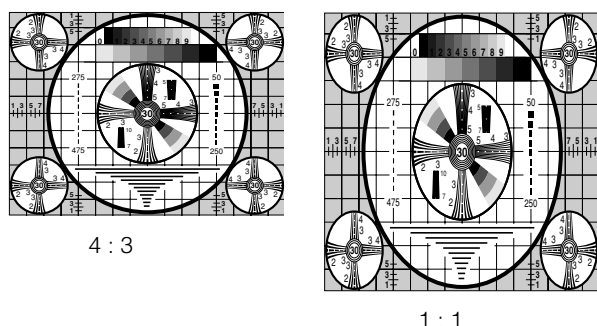
NO.	FUNCTION	SW-DOWN	SW-UP
1	INTERRUPT	ON	OFF
2	POSTFEED	ON	OFF
3	ASPECT	4:3	1:1
4	MEMORY	FRAME	FIELD
5	DIRECTION	NORM	REV
6	SCAN	—	WIDE 2
7		WIDE 1	NORM
8	OUTPUT	THRU	EE
9	AGC	OFF	ON
10	RESERVED	—	—
11	INPUT	B&W	COLOR
12	75Ω	ON	OFF

SW-DOWN、SW-UPはスイッチの設定位置を表しています。
SW-DOWNは下側に、SW-UPは上側に設定されています。

[1] INTERRUPT (プリント中断) 切り換えスイッチ
ON (SW-DOWN) :プリント中にもう1度PRINTボタンを押すと、プリントを中断し、PRINTボタンを押した瞬間の画像を新たにプリントします。
OFF (SW-UP) :プリント中にもう1度PRINTボタンを押しても無効になり、実行中のプリントを続けます。(ピーツとアラームブザーが鳴ります。)

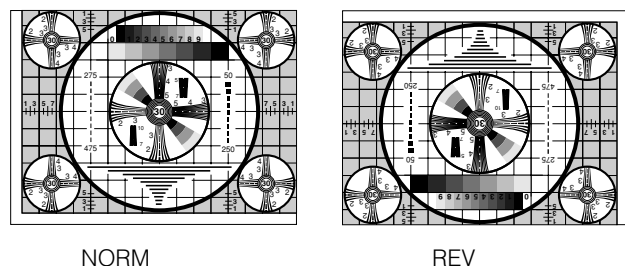
[2] POSTFEED (余白設定) 切り換えスイッチ
 プリントした後の余白の量を設定します。
ON (SW-DOWN) :プリントした後に余白をつけて紙送りするとき、この位置に設定します。
OFF (SW-UP) :余白を少なくするとき、またはコピー機能を使用して複数枚まとめてプリントを行う場合、この位置に設定します。プリント画1枚あたりの余白が少ないので用紙1巻あたりのプリント画枚数が多くとれます。ただし、ペーパーカット時は、FEEDボタンを押して用紙を引き出してカットしてください。

[3] ASPECT (アスペクト) 比切り換えスイッチ
 通常は4:3にしておきます。アスペクト比が1:1の画面をプリントするときは、1:1 にします。



[4] MEMORY (メモリーモード) 切り換えスイッチ
FRAME (SW-DOWN) :通常はこの位置にしておきます。
FIELD (SW-UP) :動きの速い画像(ボールがバットに当たる瞬間など)をプリントすると、画像がぶれて二重になることがあります。このようなときはFIELDに設定します。

[5] DIRECTION (プリント方向) 切り換えスイッチ
 印画方向を切り換えます。
NORM (SW-DOWN) :画像を正方向(画面の下から先)にプリントするときはこの位置に設定します。
REV (SW-UP) :逆方向(画面の上から先)にプリントするときはこの位置に設定します。

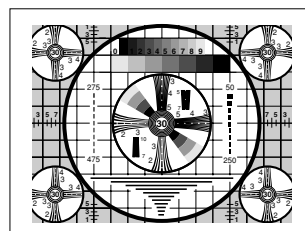


[6] [7] SCAN (スキャンサイズ) 切り換えスイッチ
 プリントする画像の範囲を切り換えます。
 NORM、WIDE 1、WIDE 2の順にプリントする範囲が広がります。
 プリントする画像の範囲を切り換えるときは、DIPスイッチを下表のように設定してください。

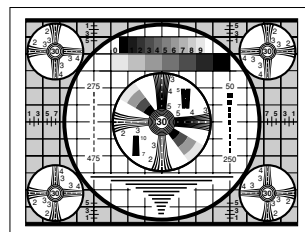
スキャンサイズ	DIPスイッチ[6]	DIPスイッチ[7]
NORM	SW-DOWN	SW-UP
WIDE 1	SW-DOWN	SW-DOWN
WIDE 2	SW-UP	SW-DOWN

ご注意

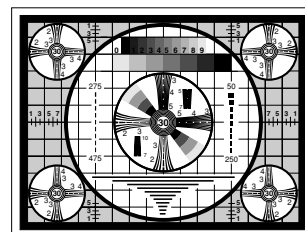
DIPスイッチ[6]、DIPスイッチ[7]の両方のスイッチをSW-UP(上側)に設定することはお避けください。



NORM



WIDE 1



WIDE 2

[8] OUTPUT (出力信号) 切り換えスイッチ
 裏面のVIDEO OUTコネクターからの出力信号を切り換えます。
THRU (SW-DOWN) :VIDEO INコネクターに入力した信号が信号処理の電気回路を通らずにそのまま出力されます。
EE (SW-UP) :VIDEO INコネクターに入力した信号が信号処理されて出力されます。
 また、75Ω切り換えスイッチ[12]の設定によらず、VIDEO IN端子のインピーダンスは75Ωになります。

[9] AGC (Automatic Gain Control) 切り換えスイッチ
 不適正なレベルの入力信号を、適切な入力レベルに補正します。
OFF (SW-DOWN) :通常はこの位置に設定します。
ON (SW-UP) :プリント画が全体的に白とび・黒つぶれを起こしているような場合には、この位置に設定します。

[10] RESERVEDスイッチ
 通常は出荷状態(SW-DOWN)のままにしておいてください。

[11] INPUT (入力信号) 切り換えスイッチ
B&W (SW-DOWN) :印画するビデオ信号が白黒のときはこの位置に設定します。
COLOR (SW-UP) :印画するビデオ信号がカラーのときはこの位置に設定します。

12 75Ω（インピーダンス）切り換えスイッチ

ON (SW-DOWN)：VIDEO OUTコネクターに何も接続しないときは、この位置に設定します。

OFF (SW-UP)：VIDEO OUTコネクターからの出力信号をモニターテレビまたは他のビデオ機器につなぐときは、この位置に設定します。

ただしOUTPUT切り換えスイッチ[8]がEE(SW-UP)に設定されている場合には、VIDEO IN端子のインピーダンスは75Ωに固定されます。

例：

- 映像を出力する機器にプリンターとモニターテレビを接続する場合
—OFFにします。
- 映像を出力する機器に2台のプリンターを接続する場合
—どちらか1台をON、残り1台をOFFにします。

プリンター用紙について

プリンター用紙は必ず専用のソニーUPP-110S/110HD/110HGをご使用ください。他のプリンター用紙をお使いになると、プリントした画面の品質の保証ができません。また、プリンターの故障の原因になります。

UP-880/890MDで使用しているプリンター用紙UPP-110HAもご使用できませんのでご注意ください。

プリンター用紙の種類

プリンター用紙には次のような印画特性があります。

印画特性	用紙の種類
TYPE I（Normal＝標準）	UPP-110S
TYPE II（High Density＝高濃度）	UPP-110HD
TYPE V（High Glossy＝高光沢）	UPP-110HG

プリンター用紙についてのご注意

使用する前のプリンター用紙を保管する場合：

下記の場所に保管してください。下記以外の場所に保管すると、プリンター用紙が変色することがあります。

- 30℃以下の冷暗な場所に保管してください。
- 湿度の低い、直射日光や室内光のあたらないところに保管してください。
- アルコールなどの揮発性有機溶剤やセロハンテープ、塩化ビニールなどに触れない場所に保管してください。

プリンター用紙を取り付ける場合：

- プリンター用紙を取り付ける際は、プリンター用紙の表面には触れないでください。指紋や汗、折り目がつくと、印画ムラの原因になります。
- プリンター用紙の先端に付いているラベルをはがしたら、必ず先端の15～20cmを引き出してください。ラベルの跡が印画ムラの原因になります。

プリントした用紙を保管する場合：

- プリントした用紙を保管するときは、下記の場所に保管してください。下記以外の場所に保管すると、プリンター用紙が変色したり、プリント画面が薄くなることがあります。
 - 30℃以下の冷暗な場所で、可塑性を含まない紙や、ポリプロピレンの袋などにはさんで保管してください。
 - 湿度の低い、直射日光や室内光のあたらないところに保管してください。
 - アルコールなどの揮発性有機溶剤やセロハンテープ、塩化ビニールなどに触れない場所に保管してください。
- ジアゾ式の湿式コピー（青焼）と重ねないでください。また、プリント面どうしを重ねないでください。プリンター用紙が変色したり、プリント画面が薄くなることがあります。
- プリンター用紙を接着するときは、両面テープ、または水性のりをご使用ください。

プリンター用紙を廃棄する場合：

不燃物として廃棄してください。

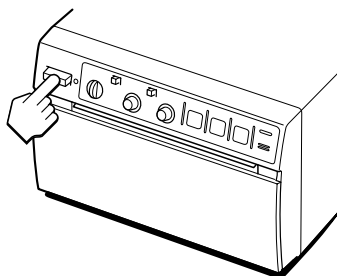
プリンター用紙を取り付ける

ご注意

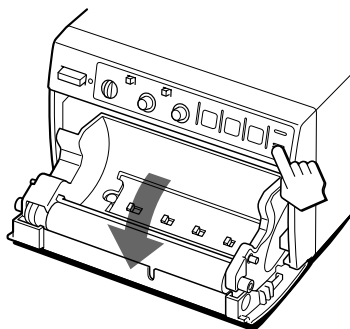
- プリンター用紙を取り付ける前に、「プリンター用紙について」(9ページ)をご覧ください。
- プリンター用紙を入れる際は、プリンター用紙の表面には触れないでください。指紋や汗、折り目がつくと、印画ムラなど、プリントした画面の品質の低下につながります。
- プリンター用紙は専用のUPP-110S/110HD/110HG以外は使用しないでください。(9ページ)
- お使いになる用紙に合わせて、必ずPAPER TYPEスイッチを切り換えてください。(7ページ)

取り付けるには

- 1 電源ON/OFFスイッチをONにし、電源を入れます。**
電源ランプが点灯します。



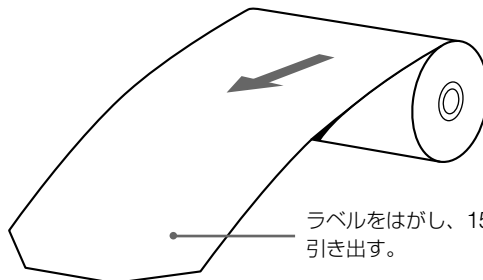
- 2 OPENボタンを押して、ドアを開けます。**



- 3 プリンター用紙の先端に付いているラベルをはがし、15～20cm程引き出してから、プリンター用紙トレーに入れます。**

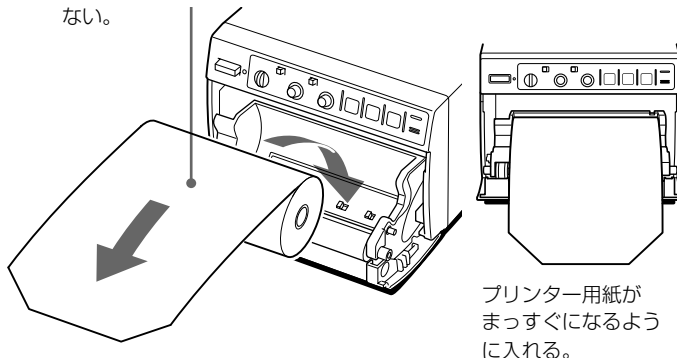
ご注意

プリンター用紙を引き出すときや、トレー内に入れるときは、プリンター用紙を落とさないようお気をつけください。落としたりすると、ごみなどが付き、使用できなくなることがあります。



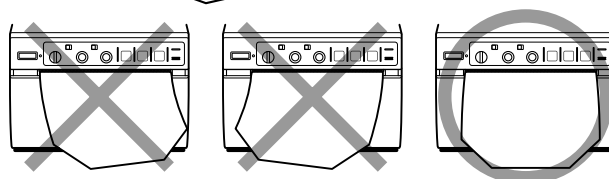
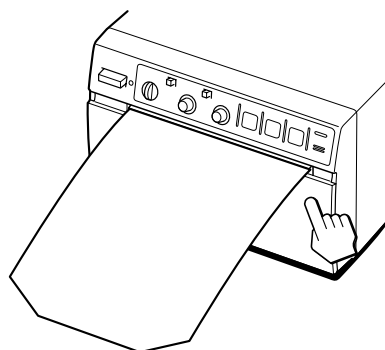
ラベルをはがし、15～20cm程引き出す。

感熱面を上にして入れる。
逆に入れるとプリントされない。



プリンター用紙が
まっすぐになるよう
に入れる。

- 4 ドアを手で押してしめます。**



ご注意

- プリンター用紙が斜めに取り付けられていると、紙づまりなどの原因になります。
- 手順3でプリンター用紙を十分引き出さなかった場合は、プリンター用紙は引っ張らずに、前面パネルのFEEDボタンを押して、プリンター用紙を引き出してください。

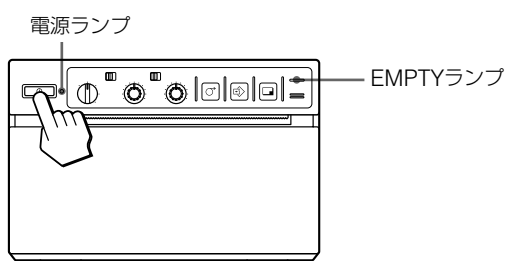
プリントする

プリントする前に次のことを確認してください。

- ・ 接続は正しいですか (6ページ)
- ・ DIPスイッチ、スライドスイッチは正しく設定していますか? (6、7ページ)
- ・ プリンター用紙の種類は正しく設定していますか? (7ページ)
- ・ プリンター用紙は正しく取り付けられていますか? (10ページ)
- ・ ビデオ信号が入力されていますか?

プリントする

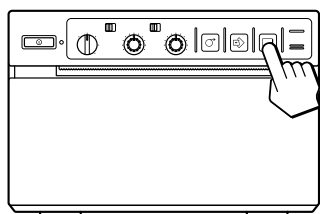
- 1 電源ON/OFFスイッチをONにし、電源を入れます。
電源ランプが点灯し、EMPTYランプが数秒間点滅します。



ご注意

EMPTYランプが数秒間点滅後、消灯していることを確認します。点灯している場合は、用紙がなくなっています。用紙を取り付けてください。 (「プリンター用紙を取り付ける」10ページ)

- 2 プリント画の向きや大きさを選びます。
次ページの「プリント画の向き／大きさを選ぶ」をご覧ください。
- 3 ビデオ機器などの入力源からの画像をモニターに映し出します。
この操作は、ビデオ機器など接続した機器側で行います。
- 4 プリントしたい画像が映っているときに、PRINTボタンを押します。
押した瞬間の画面がプリントされます。



プリントを中断するには

プリント中またはコピー中に、OPENボタン、またはFEEDボタンを押すとプリント動作は止まります。

プリントを中断して現在映っている画像をプリントするには裏面のDIPスイッチ (INTERRUPT^①) がONになっている状態 (8ページ) で、プリント中またはコピー中にPRINTボタンを押します。プリントは中断され、PRINTボタンを押した瞬間の画像が新たにプリントされます。

プリント画がぶれていたら

速く動いている画像を取り込むと、画像がぶれてしまうことがあります。このとき、裏面のDIPスイッチ (MEMORY^④) の設定をFIELDに変えてプリントすることにより、プリント画からぶれを取り除くことができます。この場合、解像度が少し落ちます。

SMALL モードでプリントするとき

前面の画像サイズ選択つまみをSMLの位置に設定するとSMALLモードでプリントできます。このモードでは、異なる2つの画像を取り込んで一度にプリントできます。

SMALLモードでプリントするには：手順4でPRINTボタンを押してください。

1度押すとピッとブザーが鳴り、そのときの画像が取り込まれます。さらに2度目を押すと、2枚目の画像が取り込まれてプリントが始まります。SMALLモードのプリント画について詳しくは次ページの「プリント画の向き／大きさを選ぶ」をご覧ください。

プリンター用紙を引き出すには

FEEDボタンを押します。

FEEDボタンを押している間プリンター用紙が送り出されます。

プリンター用紙は引っ張らないでください。

プリントした用紙を保管するときのご注意

- ・ プリントした用紙を保管するときは、下記の場合に保管してください。下記以外の場所に保管すると、プリンター用紙が変色したり、プリント画面が薄くなる場合があります。
 - ー 30℃以下の冷暗な場所で、可塑性を含まない紙や、ポリプロピレンの袋などにはさんで保管してください。
 - ー 湿度の低い、直射日光や室内光のあたらないところに保管してください。
 - ー アルコールなどの揮発性有機溶剤やセロハンテープ、塩化ビニールなどに触れない場所に保管してください。
- ・ ジアゾ式の湿式コピー (青焼) と重ねないでください。また、プリント面どうしを重ねないでください。プリンター用紙が変色したり、プリント画面が薄くなる場合があります。
- ・ プリンター用紙を接着するときは、両面テープ、または水性のりをご使用ください。

プリンター用紙取扱のご注意について詳しくは、「プリンター用紙について」 (9ページ) をご覧ください。

同じ画像をもう1度プリントするには

COPYボタンを押します。最後にプリントした画像と同じものがプリントされます。最後にプリントした画像はプリンター内部に記憶されており、この画像は他の画像をプリントするか、プリンターの電源を切るまで、残っています。

画像の向き／大きさを変えてコピーするには

最後にプリントした画像を違う向き／大きさでコピーすることができます。「プリント画の向き／大きさを選ぶ」で向き／大きさを選んでから、COPYボタンを押します。

ご注意

- 電源を入れた直後など、プリンターに画像が記憶されていない状態でCOPYボタンを押すと、アラームブザーが鳴り、コピーできません。
- SMALLモードで、1度しかPRINTボタンを押していない状態でCOPYボタンを押すと、アラームブザーが鳴り、コピーできません。

同じ画像を連続してコピーするには

PRINTボタンまたはCOPYボタンを押して1枚目をプリント中にCOPYボタンを押します。COPYボタンを押した時にブザーがピッと鳴り、COPYボタンを押した数だけ(最初の1枚を含めて最大11枚)連続コピーできます。

途中で止めるには

OPENボタン、またはFEEDボタンを押します。

プリント画の向き／大きさを選ぶ

STD/SIDE切り換えスイッチ、画像サイズ選択つまみ、DIPスイッチにより、色々なプリント画を作ることができます。

プリント画の向きを選ぶには

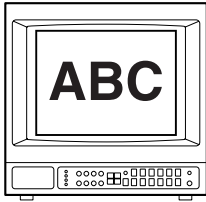
STD/SIDE切り換えスイッチで、標準向きか横向きかを選ぶことができます。

画像をモニター画面に映し出されている向きでプリントするとき：STD(標準)側にします。

画像を横向きにするととき：SIDE(横)側にします。

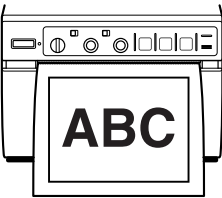


モニター画面に映し出されている画像

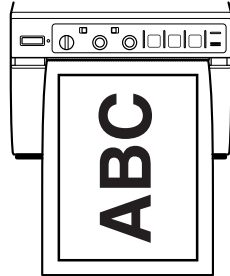


プリント画

STD側に設定されている場合



SIDE側に設定されている場合



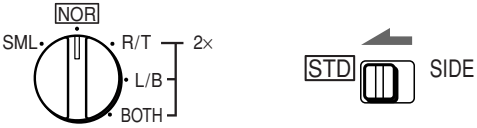
プリント画の大きさを選ぶには

画像サイズ選択つまみで画像を拡大したり、縮小したりすることができます。また、画面の左右、上下を2倍に拡大することができます。つまみを希望の大きさに合わせます。

色々なプリント画を作るには

画像サイズ選択つまみ、STD/SIDE 切り換えスイッチの設定で作成するプリント画

下の表は、画像サイズ選択つまみとSTD/SIDE 切り換えスイッチの設定の組み合わせにより作成できるプリント画を表しています。



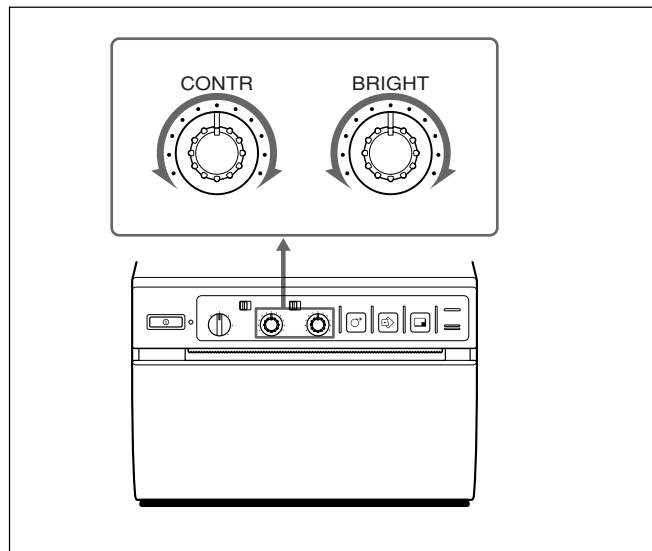
つまみの位置 (詳細)	画像の大きさ	
	STD側	SIDE側
NOR (NORMAL)		
SML (SMALL)		
R/T (RIGHT/ TOP)		
L/B (LEFT/ BOTTOM)		
BOTH		

白黒反転のプリント画を作るには

本機前面のPOSI/NEGAスイッチをNEGAの位置に設定します。

明るさやコントラストを調節する

本機前面のCONTRつまみ／BRIGHTつまみを使ってプリント画の明るさとコントラストを調節できます。



ご注意

調節した画像をモニター画面上で確認しながら明るさやコントラストを調節するには、**裏面DIPスイッチのOUTPUTをEEに設定します。**

調節が終わったらDIPスイッチをTHRU側に設定し直してください。THRU側に設定すると、ビデオ信号はプリンターの電気回路を通らず、そのままモニターに入力されます。

プリンターにつないでいるビデオ機器からのビデオ信号を直接モニターできます。

コントラストを調節するには

プリンター前面のCONTRつまみを使って調節します。

コントラストを強くするには：CONTRつまみを時計方向に回します。

コントラストを弱くするには：CONTRつまみを反時計方向に回します。

明るさを調節するには

プリンター前面のBRIGHTつまみを使って調節します。

明るくするには：BRIGHTつまみを時計方向に回します。

暗くするには：BRIGHTつまみを反時計方向に回します。

ご注意

メモリーに取り込まれた画像の明るさやコントラストを変えることはできません。明るさやコントラストを変更したいときは、PRINTボタンを押して画像をメモリーに取り込む前に調節してください。

リモコンを使ってプリントする

本機裏面のREMOTE端子に接続したリモートコントロールユニットRM-91、またはフットスイッチを使ってプリント操作をリモートコントロールできます。

リモコンのスイッチを押すと、メモリーに画像が取り込まれ、プリントされます。

本機裏面のDIPスイッチのINTERRUPT^①をONに設定しておく(8ページ)、プリント中、またはコピー中にリモコンのスイッチを押すと、プリントは中断され、スイッチを押した瞬間の画像が新たにプリントされます。

本機の性能を保持するために

電源について

- 電源はAC100Vをお使いください。
- 電源コードは傷つけないでください。
- 長い間使わないときは、電源コードを抜いておいてください。
- 電源コードを抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。

安全のために

- キャビネットは絶対に開けないでください。内部に触れると危険です。
- 内部にものを落とさないでください。
- ペーパーカッターには触れないでください。

置き場所について

- 水平な場所に置いてください。傾けた状態で本機を使用すると、故障の原因となります。
- 暑い所や湿気の多い所に置かないでください。
- 湿気の低い冬場では、湿度35%以上の環境で使うことをおすすめします。
- 結露にご注意ください。

温度の低い場所から暖かい場所に移動したり、暖房で湯気や湿気がたち込めた部屋に置くと、本機の内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。この状態で本機を使用すると、正常に動かないばかりでなく、故障の原因になります。結露の可能性のあるときは、電源を切り、しばらくそのまま放置してください。

持ち運びについて

- ぶついたり、落としたりしないように気をつけてください。
- 持ち運びの際は、プリンター用紙を取り外してください。プリンター用紙を取り付けたまま持ち運ぶと故障の原因になることがあります。

お手入れ

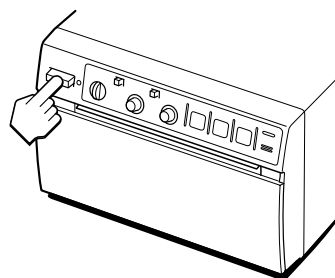
キャビネットのクリーニング

キャビネットの汚れは、水または水で薄めた中性洗剤溶液で湿らせた布をかたくしぼってから、拭き取ってください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めることがありますので、使用しないでください。

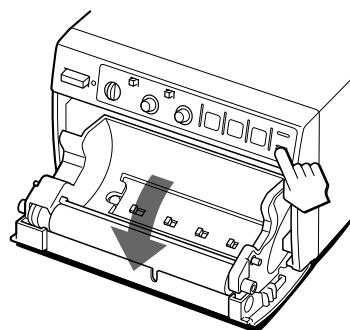
ヘッドのクリーニング

プリント画に白いスジが生じたら、付属のヘッドクリーニングシートでヘッドをきれいにしてください。

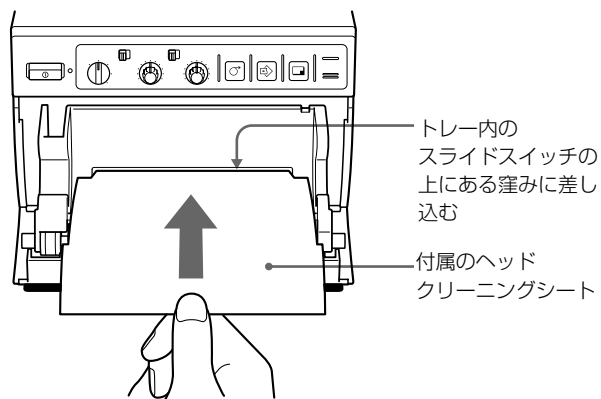
1 電源ON/OFFスイッチをONにし、電源を入れます。



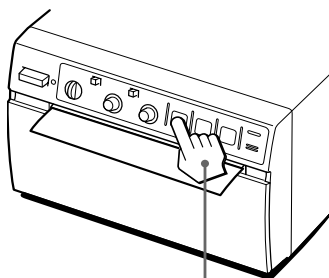
2 OPENボタンを押し、ドアを開けます。



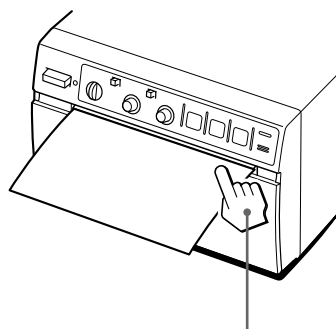
3 付属のヘッドクリーニングシートの黒い面を下にして、トレー内のスライドスイッチの上にある窪みに差し込みます。



- 4 ドアを手で押して閉めます。
- 5 FEEDボタンを、クリーニングシートが排出され始めるまで押し続け、ブザーが鳴ったら離します。



FEEDボタンを押し続ける



ピピピとブザーが
鳴ったら離す。

クリーニングが終了します。

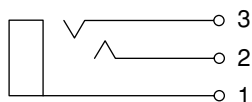
- 6 OPENボタンを押し、ドアを開けヘッドクリーニングシートを取り除きます。
- 7 ドアを手で押して閉めます。

ご注意

ヘッドクリーニングシートは必要に応じてお使いください。ヘッドのクリーニングを頻頻に行うと、故障の原因になることがあります。

主な仕様

感熱ヘッド	薄膜サーマルヘッド(ドライブIC内蔵) 1280ドット
階調数	256階調
解像度(WIDE 1のとき)	EIA: 1210×490ドット CCIR: 1210×582ドット
画面寸法(画像サイズ: NOR、WIDE 1のとき)	STDモード EIA: 94×72mm CCIR: 94×71mm SIDEモード EIA: 126×96mm CCIR: 126×95mm
プリント速度	約3.9秒/1画面 (出荷設定時)
ピクチャーメモリー	1フレーム(800k×8bit相当)
入力端子	VIDEO IN (BNC) EIAまたはCCIR方式コンポジットビデオ信号: 1.0Vp-p、75Ω/ハイインピーダンス切り換え 方式(EIA/CCIR自動判別方式)
出力端子	VIDEO OUT (BNC) EIAまたはCCIR方式コンポジットビデオ信号: 1.0Vp-p、75Ωループスルー/EE切り換え方 式
リモート端子	REMOTE(ステレオミニジャック) 端子仕様



- 1 GND
- 2 PRINT SIGNAL (TTL)
100msec以上LOWのパルスが入力されると
プリントが開始されます。
- 3 PRINT BUSY (TTL)
プリント中はHIGHレベルになります。

動作温度	5℃～35℃
動作湿度	20 %～80 % (結露無きこと)
電源	AC100V、50/60Hz
消費電力	20W(スタンバイ時) 120W(プリント時) 最大1.5A

最大外形寸法	154×105×260mm(幅/高さ/奥行き)
質量	3.4kg(本体のみ)
付属品	プリンター用紙(UPP-110HG) (1) BNCケーブル(1) AC電源コード(1) 3P-2P AC変換アダプター(1) ヘッドクリーニングシート(1) 取扱説明書(1) サービス窓口のしおり・ご相談窓口の ご案内(1) 保証書(1) メディアラベル(1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

本機は「高調波ガイドライン適合品」です。

故障とお考えになる前に

修理にお出しになる前にもう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーの業務用ご相談窓口にお問い合わせください。

こんなときは ご確認ください

細かいゴミが最初にプリントした数枚に現れる。
→PRINTER用紙を交換したばかりではありませんか？
→FEEDボタンを押して、紙を15～20cm引き出してからプリントしてください。(10ページ)

PRINTボタンを押してもプリントできない。
・プリンター用紙が送られない場合
→電源は入っていますか？
→正しく接続されていますか？
→プリンター用紙がたるんでいませんか？
→SMALLモードのとき、2度PRINTボタンを押しましたか？(11ページ)
・アラームブザーが鳴った場合
→サーマルヘッドが温度上昇していませんか？真っ黒に近い画像を連続してプリントすると、サーマルヘッドの温度が上昇する場合があります。この場合、EMPTYランプが点滅しています。しばらくプリントをやめてください。
→ビデオ信号は入力されていますか？
→プリンター用紙は正しく取り付けられていますか？
・プリンター用紙は送られるがプリントされない場合
→用紙の感熱面を上にして取り付けましたか？(10ページ)

プリント画の周囲に黒い線ができる、または周囲が欠けている。
ビデオ信号によっては周囲に黒い線ができたり、周囲が欠けたりすることがあります。SCAN切り換えスイッチ(DIPスイッチの[6][7])を切り換えてください。(8ページ)

紙詰まりが起きた。
・OPENボタンを押してドアを開け、プリンター用紙を取り出してから、詰まった紙を手でゆっくり引き出してください。
・プリンターが結露していませんか？
寒い所から急に暑い所にプリンターを移すと、内部に水滴がつくこと(結露)があります。結露したら電源を切ったまま1～2時間放置してください。

印画ムラが起きる。
ヘッドが汚れていませんか？
→付属のヘッドクリーニングシートを使って、ヘッドをきれいにしてください。(14ページ)

全面が真っ黒に近い画像を連続してプリントしたら、プリントしなくなってしまった。(アラームブザーが鳴る。)
真っ黒に近い画像を15枚以上プリントすると、それ以上プリントしなくなることがあります。
→サーマルヘッドの温度上昇を抑えるために保護回路が動作しているためです。しばらくプリントをやめてください。

白い線や小さい文字がぼけたり、二重になって見える。
白黒ビデオ信号に対して、INPUT切り換えスイッチ(DIPスイッチの[1])がCOLORになっていませんか？(8ページ)

全体に細かいチェック模様が見える。
カラービデオ信号に対して、INPUT切り換えスイッチ(DIPスイッチの[1])がB&Wになっていませんか？(8ページ)

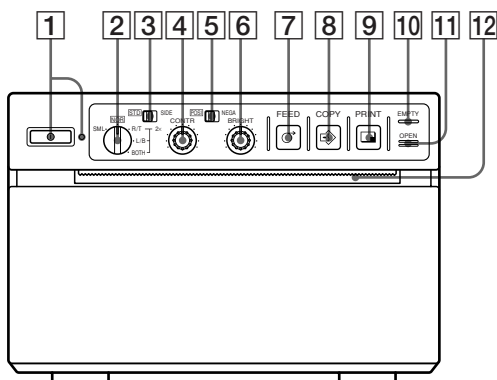
プリント画が明るすぎる、または暗すぎる。
・75Ω切り換えスイッチ(DIPスイッチの[12])は正しく設定してありますか？(8ページ)
・プリンター用紙トレイ内のPAPER TYPEスイッチは正しく設定してありますか？(7ページ)
・プリンター用紙トレイ内のGAMMAスイッチは正しく設定してありますか？(7ページ)

プリントされた画面が細長い。
ASPECT切り換えスイッチ(DIPスイッチの[3])が1:1になっていませんか？
→4:3に設定してください。(8ページ)

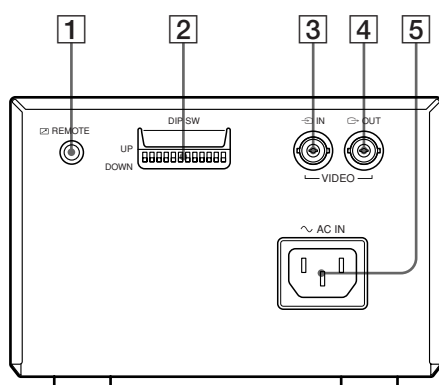
各部の名称と働き

() 内の数字は参照ページを示します。

前面



裏面



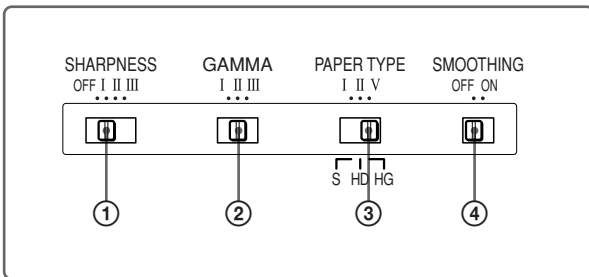
前面

- 1 電源ON/OFFスイッチとランプ
スイッチをONにして電源を入れると、ランプが点灯します。
- 2 画像サイズ選択つまみ(12)
プリントする画像の大きさを選択します。
- 3 STD/SIDE(標準／横)切り換えスイッチ(12)
標準の向きにプリントするか横向きにプリントするかを選択します。
- 4 CONTR(コントラスト)つまみ(13)
プリント画のコントラストを調節します。
- 5 BRIGHT(明るさ)つまみ(13)
プリント画の明暗を調節します。
- 6 POSI/NEGA(白黒反転)切り換えスイッチ(13)
白黒反転したプリント画を作成するときNEGAの位置にします。
- 7 ○FEED(紙送り)ボタン(10、11、12、15)
用紙を送るとき押します。押している間だけ用紙が送られます。プリント中に押すと、プリントが中止されます。
- 8 □COPY(複写)ボタン(11、12)
最後にプリントした画像を再度プリントするときに押します。
- 9 □PRINT(プリント)ボタン(11)
モニター上に表示されている画像をプリントするときに押します。PRINTボタンを押した瞬間の画像はメモリーに記憶されます。
- 10 EMPTY(紙無し)ランプ(11)
プリンター用紙が無くなったときに点灯します。

11 OPEN(開)ボタン(10、14)

ドアを開けるときに押します。プリント中に押すとプリントを中断できます。

OPENボタンを押すと、プリンター用紙トレイ内のスライドスイッチが現れます。



- ① SHARPNESS(シャープネス)切り換えスイッチ
プリント画の輪郭を強調します。
- ② GAMMA(ガンマ)切り換えスイッチ
印画のトーン(濃度階調特性)を切り換えます。
- ③ PAPER TYPE(プリンター用紙)切り換えスイッチ
プリンター用紙の種類を設定します。
- ④ SMOOTHING(印画ライン密度)切り換えスイッチ
プリント画の印画ライン密度を切り換えます。

各スイッチの機能について詳しくは、6ページをご覧ください。

12 プリント画出口/カッター

プリント画を出口でカットするための刃がついています。

裏面**1 REMOTE(リモコン)端子(6、13)**

別売りのリモートコントロールユニットRM-91、またはフットスイッチをつなぎます。

2 DIP SW(ディップスイッチ)(7)

プリンターのビデオ信号処理モードや印画モードを設定します。

3 VIDEO IN(ビデオ入力)端子(6)

ビデオ機器のビデオ(映像)出力につなぎます。

4 VIDEO OUT(ビデオ出力)端子(6)

モニターのビデオ(映像)入力につなぎます。VIDEO IN端子から入力した信号またはプリンターで信号処理をした信号が出力されます。出力する信号の種類は、裏面のDIPスイッチ⑧(OUTPUT)の設定により決まります。

5 AC IN(電源)端子(6)

付属の電源コードを差し込みます。

保証書とアフターサービス**保証書**

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス**調子が悪いときはまずチェックを**

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも調子の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、ビデオグラフィックプリンターUP-895/895MDの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低10年保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては、修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

THIS APPARATUS MUST BE EARTHED.

For UP-895MD/895CE

Symbol on the products



This symbol indicates the equipotential terminal which brings the various parts of a system to the same potential.



This symbol is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

For the customers in the U.S.A. (for UP-895/895MD)

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

This device requires shielded interface cables to comply with FCC emission limits.

For the customers in Canada (for UP-895MD)

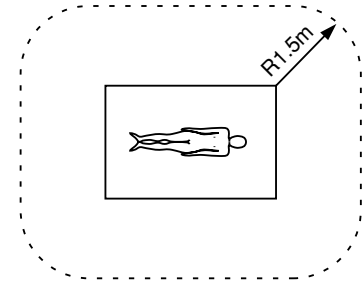
This unit has been certified according to Standard CSA C22.2 NO.601.1.

For UP-895MD/895CE

Important safeguards/notices for use in the medical environments

1. All the equipments connected to this unit shall be certified according to Standard IEC601-1, IEC950, IEC65 or other IEC/ISO Standards applicable to the equipments.
2. When this unit is used together with other equipment in the patient area*, the equipment shall be either powered by an isolation transformer or connected via an additional protective earth terminal to system ground unless it is certified according to Standard IEC601-1.

* Patient Area



3. The leakage current could increase when connected to other equipment.
4. This equipment generates, uses, and can radiate frequency energy. If it is not installed and used in accordance with the instruction manual, it may cause interference to other equipment. If this unit causes interference (which can be determined by unplugging the power cord from the unit), try these measures: Relocate the unit with respect to the susceptible equipment. Plug this unit and the susceptible equipment into different branch circuit. Consult your dealer. (According to Standard EN60601-1-2 and CISPR11, Class B, Group 1)

Caution

When you dispose of the unit or accessories, you must obey the law in the relative area or country and the regulation in the relative hospital.

Warning on power connection for medical use

Please use the following power supply cord.

With connectors (plug or female) and cord types other than those indicated in this table, use the power supply cord that is approved for use in your area.

	United States	Canada
Plug Type	HOSPITAL GRADE*	HOSPITAL GRADE*
Female end	E62405, E35708	LR53182, LL022442, LL088408
Cord type	E159216, E35496 Min.Type SJT Min.18AWG	LL112007-1, LL20262, LL32121, LL84494 Min.Type SJT Min.18AWG
Minimum cord set rating	10A/125V	10A/125V
Safety approval	UL Listed	CSA

*Note: Grounding reliability can only be achieved when the equipment is connected to an equivalent receptacle marked 'Hospital Only' or 'Hospital Grade'.

Table of Contents

Introduction

Overview	21
----------------	----

Preparation

Connection	22
Setting Up the Printer	22
Setting the Slide Switches on the Paper Tray	22
Setting the DIP Switches on the Rear Panel	23
Paper	25
Loading Paper	26

Operation

Printing	27
Making Printouts	27
Selecting the Printing Direction/Image Size	28
Adjusting the Contrast and Brightness	30
Remotely Controlling the Printer	30

Others

Precautions	31
Maintenance	31
Specifications	32
Troubleshooting	34
Location and Function of Parts	35
Front	35
Back	36

Overview

The UP-895/895MD/895CE is a black and white video graphics printer that can be used to print images displayed on a video monitor.

This manual covers the UP-895/895MD/895CE models. Wherever the operation or any other item differs among the models, this manual clearly describes those differences.

Clear, consistent print quality

- High definition, 12.8 dots/mm printing using a thermal head with a high-speed drive IC.
- 256 gradations of black and white.
- Stable printouts using temperature compensation technology

Fast printing

- You can make an A-7 size single printout in about 3.9 seconds in STD and NORM mode.
- You can make a maximum of 11 copies of the same image continuously.

Two way printing direction and various image sizes

- The printing direction selector on the front panel enables you to print in vertical and horizontal directions.
- The image size selector on the front panel enables you to select various printing size.

DIP switches and slide switches to optimize the printer

- You can adjust printout quality and select the paper type by setting the slide switches.
- You can make printouts starting either from the bottom or top of the image by setting the DIRECTION of DIP switch.
- You can set the printout aspect ratio to 4:3 or 1:1 by setting the ASPECT of DIP switch.
- You can set the range to be printed by setting the SCAN DIP switch.
- You can save paper by setting the POSTFEED DIP switch (paper saving function).

Automatic video signal determination

The type of input signal, black and white (EIA or CCIR) or input color (NTSC or PAL), is automatically determined and printed in the same duration and size.

Alarm buzzer

The alarm buzzer prevents you from making any mistakes.

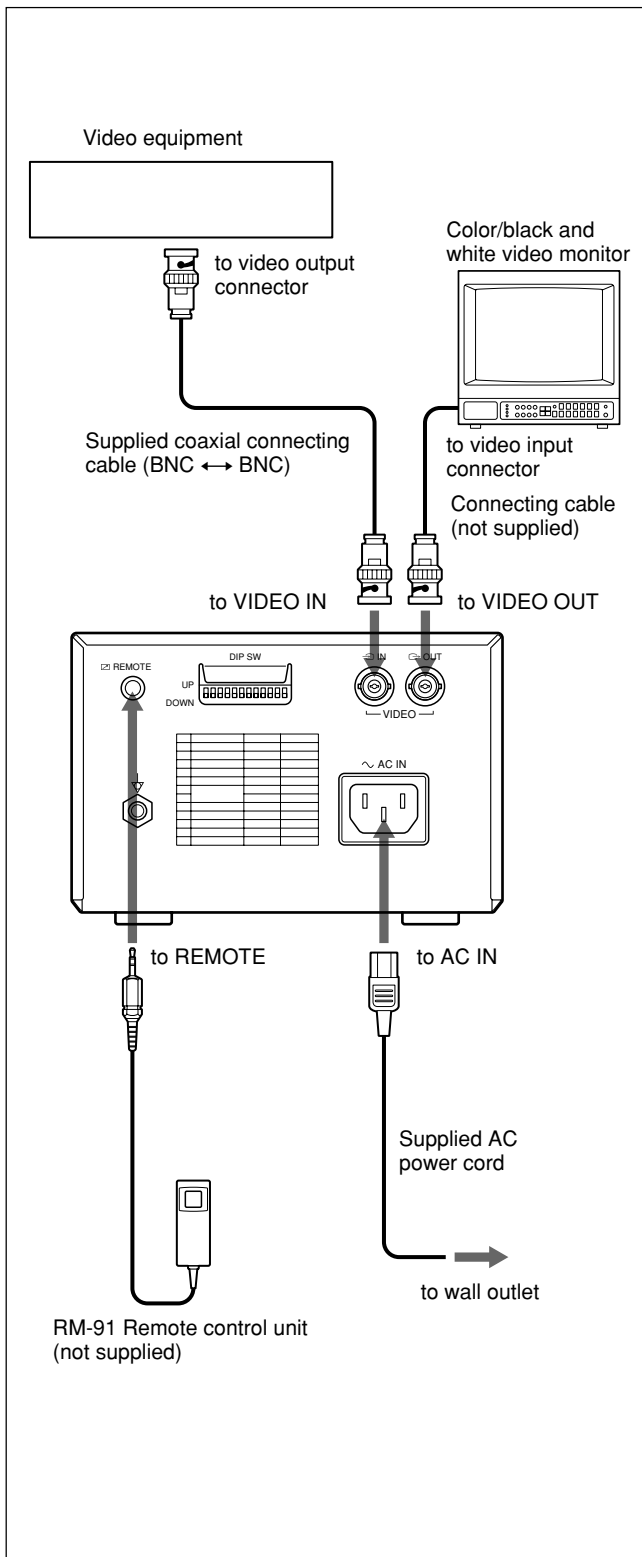
Easy and quick paper loading

You can load paper just by opening the door and placing the paper roll.

Connection

Notes

- Turn off the power to each device before making any connections.
- Connect the AC power cord last.



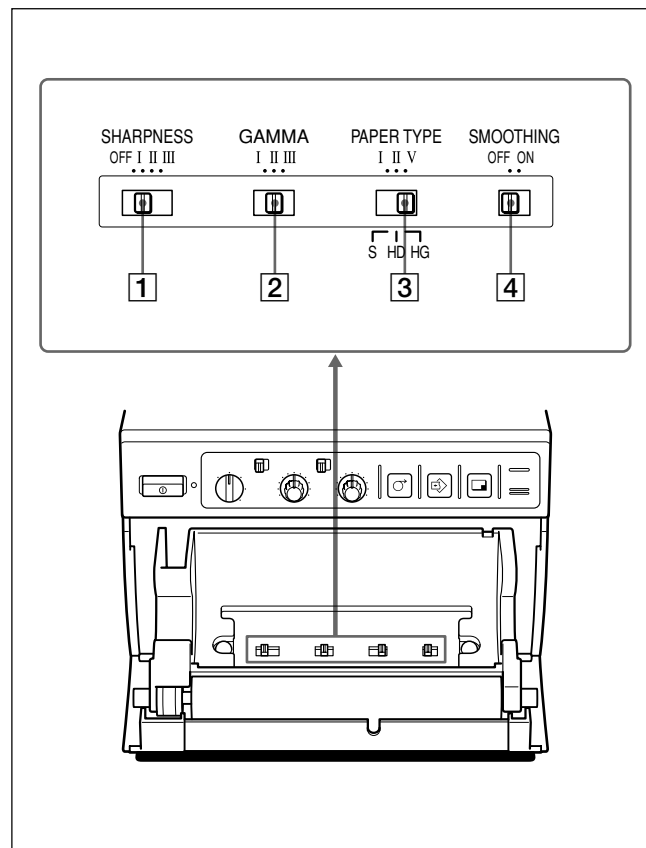
Setting Up the Printer

You can set the printer to the desired specifications using two kinds of switches.

- Slide switches on the paper tray inside the front door
You can easily set the printer specifications most frequently used in daily operation, such as selection of the paper type and printout quality.
- DIP switches on the rear panel
You can set the print mode and other settings you do not need to change frequently

Setting the Slide Switches on the Paper Tray

The factory settings are as follows.



A SHARPNESS switch

Adjusts the sharpness of the printout.

OFF: Not to emphasize an outline of the printout, set the switch to this position.

I, II, III: To make a sharper outline, set the switch to the proper position. In I, II and III order, the printout becomes sharper.

B GAMMA switch

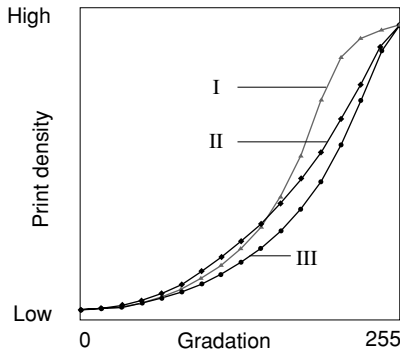
Sets the tone of printouts (density gradation).

I: Soft gradation

II: Standard

III: Hard gradation

The diagram below shows the curve of density gradation for each tone.

**Note**

This switch is effective only when you use paper types UPP-110HD or UPP-110HG, that is, when the PAPER TYPE switch **C** is set to either II or V.

C PAPER TYPE switch

Selects the paper type.

Set the switch to the type of paper to be used.

Type of paper	Switch position
UPP-110S	I (Normal)
UPP-110HD	II (High density)
UPP-110HG	V (High glossy)

D SMOOTHING switch

Selects the line density.

OFF: Normally keep this switch to this position.

ON: To set the print line density to high density and obtain the better print quality, set the switch to this position. However, the printing speed is slower than at the OFF position.

Note

This switch becomes effective under the following conditions.

- When the STD/SIDE selector on the front panel is set to STD, and ASPECT of DIP switch **3** on the rear panel is set to 4:3.
- When the image size selector on the front panel is set to a position other than SML and NOR and the STD/SIDE selector is set SIDE, and ASPECT of DIP switch **3** is set to 1:1.

Under any other conditions except those above, the print line density is not set to high even if you set the switch to ON.

Setting the DIP Switches on the Rear Panel

To change the DIP switch settings

Use a small pointed tool such as a small screwdriver.

The factory settings are as follows.

UP-895MD/895CE

DIP SW FUNCTION TABLE

NO.	FUNCTION	SW-DOWN	SW-UP
1	INTERRUPT	ON	OFF
2	POSTFEED	ON	OFF
3	ASPECT	4:3	1:1
4	MEMORY	FRAME	FIELD
5	DIRECTION	NORM	REV
6	SCAN	—	WIDE 2
7		WIDE 1	NORM
8	OUTPUT	THRU	EE
9	AGC	OFF	ON
10	RESERVED	—	—
11	INPUT	B & W	COLOR
12	75 Ω	ON	OFF

SW-DOWN or SW-UP indicated in parentheses shows the switch position.

1 INTERRUPT switch

Sets whether the PRINT button is activated to enable interruption of the printing process and capture an image in memory.

ON (SW-DOWN): Interrupts the printing currently under way and prints a new picture when you press the PRINT button during printing.

OFF (SW-UP): Disregards the fact that the PRINT button is pressed during printing and continues the printing currently under way.

If you press the PRINT button during printing in the OFF mode, the alarm buzzer will sound.

2 POSTFEED switch

Sets extra blank paper once an image has been printed.

ON (SW-DOWN): Feeds out extra blank paper once an image has been printed.

OFF (SW-UP): Does not feed out extra blank paper once an image has been printed.

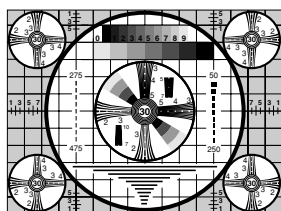
To save paper by feeding only a short length of paper after printing an image, set this switch to OFF. In this way, you can make more printouts per roll of paper, but you have to feed the paper manually using the FEED button and tear off the paper. When you make multiple copies of the same printout, this position is effective in helping to save paper.

3 ASPECT 4:3/1:1 switch

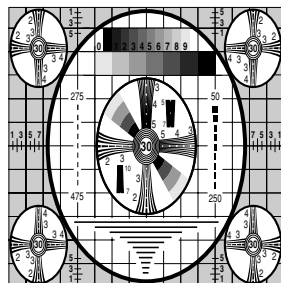
Normally keep this switch set to 4:3 (SW-DOWN).

When the aspect ratio of the video signal is 1:1, set it to 1:1 (SW-UP).

The printout will be longer than a printout made at 4:3.



4:3



1:1

4 MEMORY switch

FRAME (SW-DOWN): Normally keep this switch set to this position.

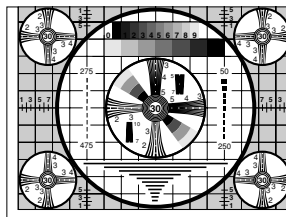
FIELD (SW-UP): When printing fast-moving images (such as a ball being thrown), the printout may blur. If this happens, set the switch to this position. The printout definition will be poorer but less blurred.

5 DIRECTION switch

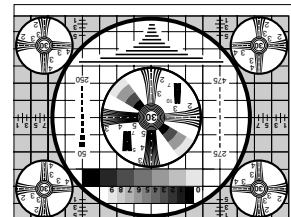
Selects whether the top or bottom of the screen is to be printed first.

NORM (SW-DOWN): Normally keep this switch set to this position. Printing is done from the bottom of the screen.

REV (SW-UP): Starts printing from the top of the screen.



NORM



REV

6 7 SCAN switch

Sets the printout range. The printout range is progressively widened in the NORM, WIDE 1, and WIDE 2 order.

NORM (Switch 7, SW-UP position): Prints only the image displayed on the standard screen size of the video monitor.

WIDE 1 (Switch 7, SW-DOWN position): Prints when the signal scans beyond the edge of the standard monitor screen.

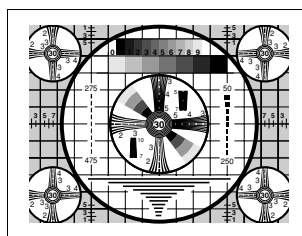
WIDE 2 (Switch 6, SW-UP position): To further extend the range, select this setting.

To change the printout range, set the DIP switches according to the following table.

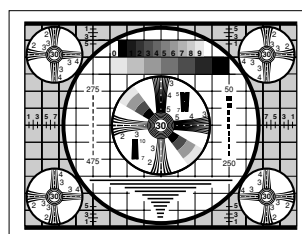
Scan size	DIP switch 6	DIP switch 7
NORM	SW-DOWN	SW-UP
WIDE 1	SW-DOWN	SW-DOWN
WIDE 2	SW-UP	SW-DOWN

Note

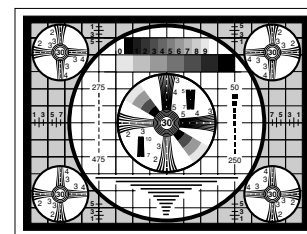
Do not to set both DIP switch 6 and DIP switch 7 to SW-UP.



NORM



WIDE 1



WIDE 2

[8] OUTPUT switch

Selects the video signal output from the VIDEO OUT connector on the rear panel.

THRU (SW-DOWN): Signals are output directly to the video monitor.

EE (SW-UP): Signals are output to the video monitor after being processed by the printer.

In this mode, the impedance at the VIDEO IN connector is 75 ohms regardless of the setting of the 75Ω ON/OFF switch [12].

[9] AGC (Automatic Gain Control) switch

Adjusts the input signal to the optimum printing level.

OFF (SW-DOWN): Normally keep this switch set to this position.

ON (SW-UP): When the printout image appears too dark or too light, set the switch to this position to adjust the input signal to the optimum level.

[10] RESERVED switch

Keep this switch set to the factory setting (SW-DOWN)

[11] INPUT switch

B & W (SW-DOWN): When the signal to be printed is black and white, set the switch to this position.

COLOR (SW-UP): When the signal is color, set the switch to this position.

[12] 75Ω ON/OFF switch

ON (SW-DOWN): When nothing is connected to the VIDEO OUT connector, set the switch to this position.

OFF (SW-UP): When a video monitor or other video equipment is connected to the VIDEO OUT connector, set the switch to this position.

When the OUTPUT switch [8] is set to EE (SW-UP), the impedance at the VIDEO IN connector is fixed to 75 ohms.

Example:

When you connect two printers to one piece of video equipment, set the 75Ω switch of one of the printers to ON, and the other to OFF.

When you connect the printer and a video monitor to the video equipment, set the 75Ω switch to OFF.

Paper

Use only UPP-110S/110HD/110HG paper as specified for the UP-895/895MD/895CE. If another type of paper is used, the quality of the printout cannot be guaranteed. Use of another type of paper may also cause malfunction of the printer. You cannot use the UPP-110HA paper as specified for the UP-880/890MD/890CE.

Type of paper

The following types of paper are available.

Printing quality		Type of paper
TYPE I	(Normal)	UPP-110S
TYPE II	(High Density)	UPP-110HD
TYPE V	(High Glossy)	UPP-110HG

Notes on paper

Storing unused paper

Avoid storing unused paper in a location subject to the following. Storage of unused paper in such a place results in deterioration of unused paper.

- Store unused paper in a cool and dark place (below 30°C or 86°F).
- Do not store unused paper in a hot or humid place. Do not leave unused paper in direct sunlight or other bright places.
- Do not allow any volatile organic solvent or vinyl chloride to touch unused paper. Alcohol, plastic tape or film will deteriorate unused paper.

When loading paper

- Do not fold the paper or touch the printing surface. Dust or finger prints are likely to cause poor print quality.
- Before loading the paper roll, remove the label attached to the top of paper roll and pull out the first 15 to 20 cm (6 to 8 inches). The label mark is likely to cause poor print quality.

Storing printouts

- Avoid storing printouts in a location subject to the following. Storage of your printouts in such a place results in fading of printouts.
 - Store printouts in a cool and dark place (below 30°C or 86°F). We recommend storing printouts in a bag made of clay-free paper or polypropylene.
 - Do not store printouts in a hot or humid place. Do not leave printouts in direct sunlight or other bright places.
 - Do not allow any volatile organic solvent or vinyl chloride to touch printouts. Alcohol, plastic tape or film will cause the printout to fade.
- Do not stack your printouts on or under a diazo copy sheet. Also do not attach the printed surface to another printed surface. The printout may become discolored.
- To attach the printout to another piece of paper, use double-sided adhesive tape or water-based glue.

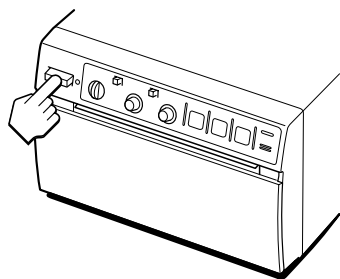
Loading Paper

Notes

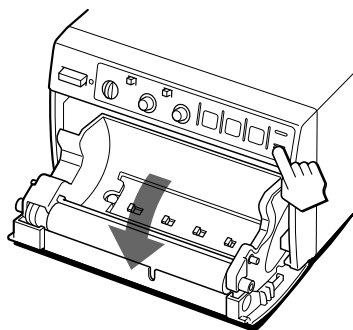
- Before loading paper, read “Paper” on page 25.
- Do not fold the paper or touch the printing surface.
Dust or finger prints are likely to cause poor print quality.
- Use only UPP-110S/110HD/110HG paper as specified for this printer. (page 25)
- Set the PAPER TYPE switch according to the paper type. (page 23)

Loading

- 1 Press the power switch to turn on the printer.
The power lamp lights.



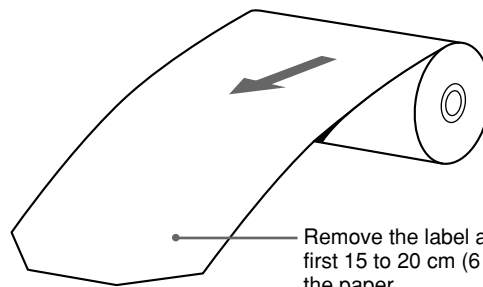
- 2 Press the OPEN button to open the door.



- 3 Remove the label attached at the top of the paper roll, pull out the first 15 to 20 cm (6 to 8 inches) of the paper, then place the paper roll in the paper tray.

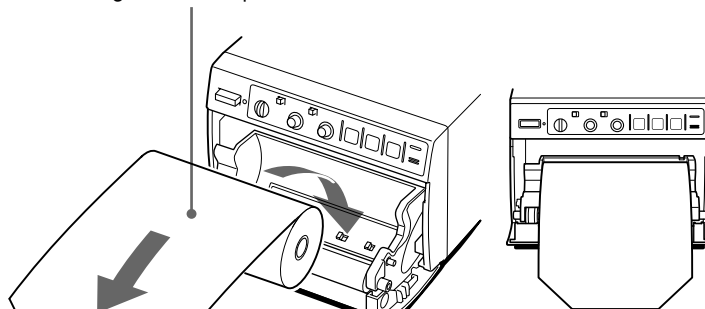
Note

When pulling out the top of the paper roll or placing it in the paper tray, be careful not to drop the paper roll. If dust has accumulated on the paper, you may not be able to use this paper because dust or finger prints are likely to cause poor print quality or malfunction of the head.



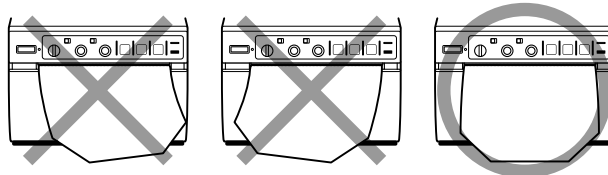
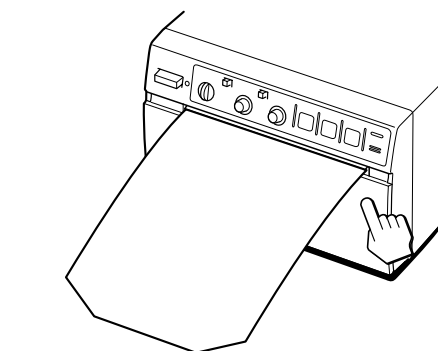
Remove the label and pull out the first 15 to 20 cm (6 to 8 inches) of the paper.

Place the paper with the thermo-sensitive side (printing side) up. If you place the paper with the printing side down by mistake, the image will not be printed.



Place the paper roll so that the paper comes out from the paper tray straight.

- 4 Close the door by pushing it.



Note

- If the paper roll is not placed properly and does not come out from the paper tray straight, this may cause paper jamming.
- If you did not pull out the paper enough in step 3, feed the paper at least 15 to 20 cm by pressing and holding down the FEED button. **Do not pull out the paper manually.**

Printing

Before making printouts

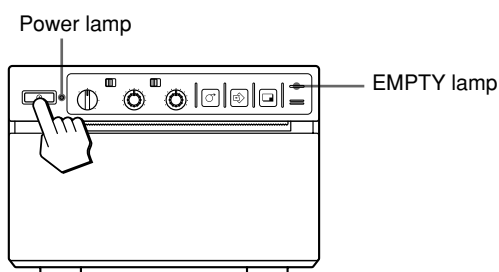
Confirm the following:

- Are the connections correct? (page 22)
- Are the slide switches and DIP switches set correctly? (pages 22 and 23)
- Is the paper type set correctly? (page 23)
- Is the paper roll loaded properly? (page 26)
- Is the video source being input?

Making Printouts

1 Press the power switch to turn on the printer.

The power lamp lights and the EMPTY lamp blinks for a few seconds.



Note

Make sure that the EMPTY lamp turns out after blinking for a few seconds. If lit, the paper has run out. Load the paper. ("Loading Paper" on page 26)

2 Select the printing direction and image size.

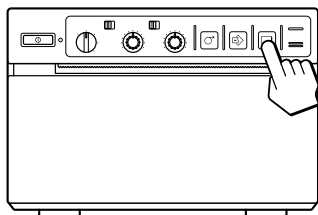
See "Selecting the Printing Direction/Image Size" on the next page.

3 Start the video source.

This operation is done using the controls of the video equipment which you are using as a source.

4 When the image you want to print is on the video monitor, press the PRINT button.

The image displayed at the instant you press the PRINT button is captured into memory and is printed out immediately.



To interrupt printing

Press either the OPEN or FEED button while printing. The printer stops printing.

To stop printing and print another image displayed on the video monitor

To do this, DIP Switch **1** (INTERRUPT) must be set to ON (SW-DOWN). (See page 24.)

Press the PRINT button while printing or copying. The printer stops printing, captures the new image, and starts printing the new image.

In SMALL mode, the printer stops printing and captures the first image.

If the printout image is blurred

A rapidly moving image may be blurred when printed. Should this occur, change DIP Switch **4** (MEMORY) to FIELD (SW-UP). (See page 24.) The printout quality will be poorer, but less blurred.

To print in SMALL mode

You can print in SMALL mode, where two different images can be captured and printed together on one printout, by setting the image size selector on the front panel to the SML position.

To print in SMALL mode: Press the PRINT button twice in step 4. When you press the PRINT button once, the buzzer sounds and the first image is captured. The printer starts printing after the PRINT button is pressed twice.

For detailed information on SMALL mode, see "Selecting Printing Direction/Image Size" on the next page.

To feed the paper

Press and hold down the FEED button to feed the paper. **Do not pull out the paper manually.**

Storing printouts

- Avoid storing printouts in a location subject to the following. Storage of your printouts in such a place results in fading of printouts.
 - Store printouts in a cool and dark place (below 30°C or 86°F). We recommend storing printouts in a bag made of clay-free paper or polypropylene.
 - Do not store printouts in a hot or humid place. Do not leave printouts in direct sunlight or other bright places.
 - Do not allow any volatile organic solvent or vinyl chloride to touch printouts. Alcohol, plastic tape or film will cause the printout to fade.
- Do not stack your printouts on or under a diazo copy sheet. Also do not attach the printed surface to another printed surface. The printout may become discolored.
- To attach the printout to another piece of paper, use double-sided adhesive tape or water-based glue.

Making copies of the last printout

Press the COPY button. The printer makes a copy of the last printout. The image of the last printout is retained in the printer's memory until you press the PRINT button again or turn the power off.

To copy in different directions and sizes

You can copy the last printout in different directions and sizes except in SMALL mode.

Before pressing the COPY button, select the printing direction and size as described in "Selecting the Printing Direction/Image Size" (See this page.)

Notes

- If you press the COPY button immediately after turning the power on, the alarm buzzer will sound as nothing is stored in memory.
- In the SMALL mode, if you press the COPY button after you have pressed the PRINT button only once, the alarm buzzer will sound and the printer will not copy.

To make multiple copies of the same printout

Press the COPY button as many times as necessary (maximum 11 copies including the first printout) while printing or copying the first printout. Each time you press the COPY button, a short buzzer sounds.

To interrupt copying

Press either the OPEN or FEED button.

Selecting the Printing Direction/Image Size

You can make variations of printouts using the STD/SIDE selector, image size selectors and the DIP switches.

Selecting the printing direction

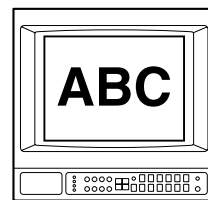
You can select the printing direction using the STD/SIDE selector.

To print in the same direction as the one displayed in the video monitor, set the selector to STD (standard).

To print the image in the direction where the image is rotated by 90 degrees counterclockwise, set the selector to SIDE.

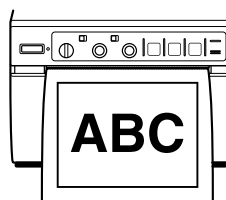


Image displayed on the video monitor

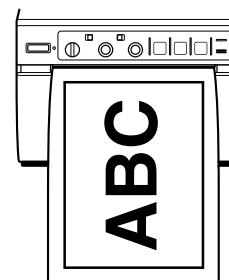


Printouts

When set to the STD position



When set to the SIDE position



Selecting the image size

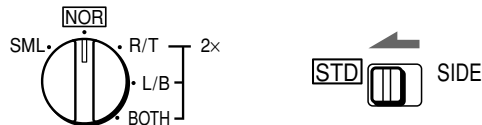
You can print in normal or small size by changing the image size selector.

You can also obtain a printout of the image at the left or right, top or bottom of the video image on the monitor after it has been enlarged twice.

Variations of printouts

Printouts obtained by the combination of the STD/SIDE selector and image size selector

The table in the right column shows various printouts that can be obtained according to the combination of settings of the STD/SIDE selector and image size selectors.

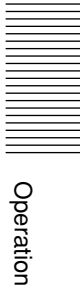


In addition to variations in the right column, the following printout variation is available.

Negative printouts

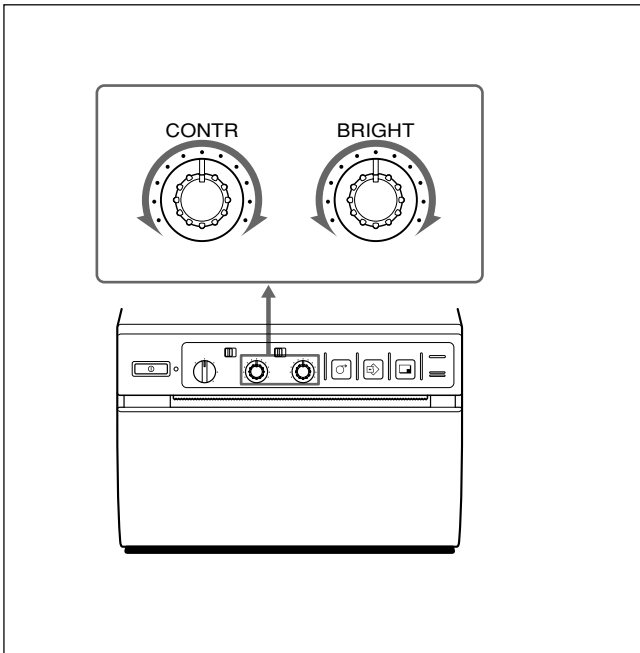
You can make negative printouts by setting the POSI/NEGA switch on the front panel to the NEGA position.

Image size selector position	Printing direction selector position	
	STD	SIDE
NOR (Normal)		
SML (Small)		
R/T (Right/Top)		
L/B (Left/Bottom)		
BOTH		



Adjusting the Contrast and Brightness

You can adjust the contrast and brightness of the printout.



Note

To adjust the contrast and brightness while confirming the adjusted image on the video monitor, set DIP Switch **[8]** (OUTPUT) to EE (SW-UP).

After adjusting the contrast and brightness, be sure to reset DIP Switch **[8]** to THRU (SW-DOWN).

Since the video signal is directly input to the video monitor without being processed by the printer when the setting is THRU, you can monitor the video signal as it is input directly from the video equipment.

To adjust the contrast

You can adjust the contrast of image using the CONTR control.

To make the contrast stronger, turn the CONTR control clockwise.

To make the contrast weaker, turn the CONTR control counterclockwise.

To adjust the brightness

You can adjust the brightness of printouts using the BRIGHT control.

To make the image brighter, turn the BRIGHT control clockwise.

To make the image darker, turn the BRIGHT control counterclockwise.

Note

You cannot adjust the image once it has been captured in memory. Restore an image after adjustment by pressing the PRINT button.

Remotely Controlling the Printer

You can remotely control the printer using the RM-91 remote control unit or the foot switch connected to the REMOTE connector on the rear panel.

Since the button on the remote control unit or foot switch functions exactly same as the PRINT button, pressing either of them during printing or copying results in an image being captured and immediately printed when DIP Switch **[1]** (INTERRUPT) on the rear panel is set to ON (SW-DOWN). (See page 24.)

Precautions

On safety

- Check the operating voltage before operation. Operate the unit only with a power source specified in “Specifications”.
- Stop operation immediately if any liquid or solid object falls into the cabinet. Unplug the unit and have it checked by qualified personnel.
- Unplug the unit from the wall outlet if you will not be using it for a long time. Disconnect the power cord by grasping the plug. Never pull the cord itself.
- Do not disassemble the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.
- Do not touch the cutting blade of the printer.
- Connect the power plug of the printer to a wall outlet with a protective earth terminal. The safety earth should be properly established.

On operation

Do not turn the power off while the printer is printing. The thermal head may be damaged.

On the printer carriage

Do not carry or move the printer when the paper roll is placed in the printer. Doing so may cause a malfunction.

On installation

- Place the printer on a level and stable surface. If you use the printer with placed on an uneven surface, malfunction of the printer is likely to occur.
- Do not install the printer near heat sources. Avoid locations near radiators or air ducts, or places subject to direct sunlight or excessive dust, humidity, mechanical shock or vibration.
- Provide adequate air circulation to prevent heat build-up. Do not place the printer on surfaces such as rugs, blankets, etc., or near materials such as curtains and draperies.
- If the printer is subjected to wide and sudden changes in temperature, such as when it is moved from a cold room to a warm room or when it is left in a room with a heater that tends to produce large amounts of moisture, condensation may form inside the printer. In such cases the printer will probably not work properly, and may even develop a fault if you persist in using it. If moisture or condensation forms, turn off the power and allow the printer to stand for at least one hour.

Maintenance

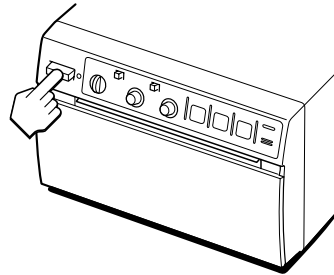
Cleaning the cabinet

Do not use strong solvents to clean the printer. Thinner or abrasive cleansers will damage the cabinet.

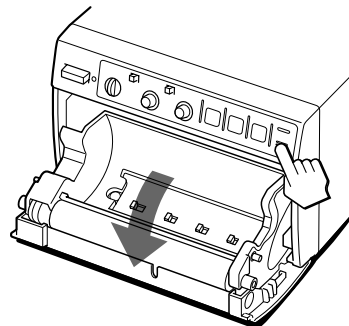
Cleaning the thermal head

If the printout is dirty or white stripes appear on the printouts, clean the thermal head using the cleaning sheet supplied.

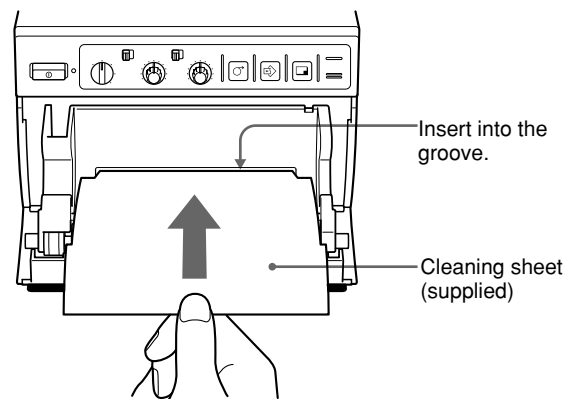
1 Press the power switch to turn on the printer.



2 Press the OPEN button to open the door.



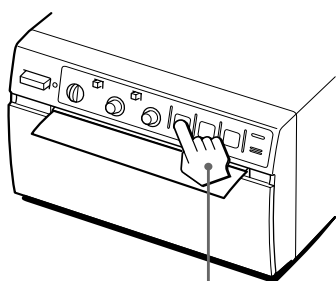
3 Insert the cleaning sheet, with the black surface facing down, into the groove in paper tray.



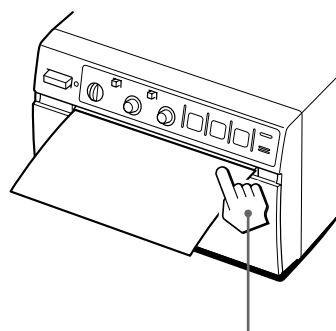
Continue to next page →

4 Close the door by pushing it.**5 Press the FEED button and keep it pressed.**

When the buzzer sounds and the printer start ejecting the cleaning sheet, release the FEED button.



Keep pressing the FEED button.



When the buzzer sounds and the printer starts ejecting the cleaning sheet, release the button.

Cleaning is completed.

6 Press the OPEN button to open the door and remove the cleaning sheet.**7 Close the door by pushing it.****Notes**

- Do not press the PRINT or COPY button while the cleaning sheet is in the printer.
- Clean the head only when necessary. If you clean the head too often, it may cause a malfunction.

Specifications

Power requirements and consumption

100 to 120 V AC, 50/60 Hz, 1.5 A

220 to 240 V AC, 50/60 Hz, 0.8 A

Operating temperature

5°C to 35°C (41°F to 95°F)

Operating humidity

20 % to 80 % (no condensation allowed)

Dimensions

Approx. 154 × 105 × 260 mm (w/h/d)
(6¹/₈ × 4¹/₄ × 10¹/₄ inches)

Mass

Approx. 3.4 kg (7 lb 8 oz), Main unit only

Thermal head

Thin-film thermal head (with built-in drive IC) 1280-dot drive

Gradation

256

Resolution (in WIDE 1 mode)

EIA: 1210 × 490 dots

CCIR: 1210 × 582 dots

Print size (in NOR and WIDE 1 mode)

STD mode

EIA: 94 × 72 mm

CCIR: 94 × 71 mm

SIDE mode

EIA: 126 × 96 mm

CCIR: 126 × 95 mm

Printing speed (in STD and NOR mode)

About 3.9 seconds/screen (at factory settings)

Picture memory

800 K × 8 bits for one frame

Input/output connectors

VIDEO IN (BNC)

EIA or CCIR Composite video signals

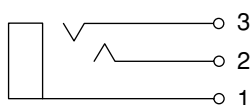
1.0 V_{p-p}, 75 ohms/high-impedance (EIA/CCIR automatically discriminated)

VIDEO OUT (BNC)

EIA or CCIR Composite video signals

1.0 V_{p-p}, 75 ohms, loop-through/EE switchable

REMOTE (stereo minijack)



- 1 GND
- 2 PRINT SIGNAL (TTL)
Input of LOW pulse over 100 msec.
initiates print.
- 3 PRINT BUSY (TTL)
Goes HIGH during printing.

Supplied accessories

- Paper roll (UPP-110HG) (1)
- BNC ↔ BNC connecting cable (1)
- AC power cord (1)
- Head cleaning sheet (1)
- Media label (1)

The following specifications are applied only to the UP-895MD/895CE models:

- Storage and transport temperature
–20°C to 60°C (–4°F to 140°F)
- Storage and transport humidity
20 % to 80 % (no condensation
allowed)
- Protection against electric shock
Class I
- Protection against harmful ingress of water
Ordinary
- Degree of safety in the presence of flammable
anesthetics or oxygen
Not suitable for use in the presence of
flammable anesthetics or oxygen
- Mode of operation
Continuous

Design and specifications are subject to change
without notice.

Others

Troubleshooting

The following troubleshooting checks will help you correct the most common problems you may encounter with your printer. Before proceeding with these trouble check, first checks that the power cord is firmly connected. Should the problem persist, unplug the printer and contact your Sony dealer or local authorized Sony service facility.

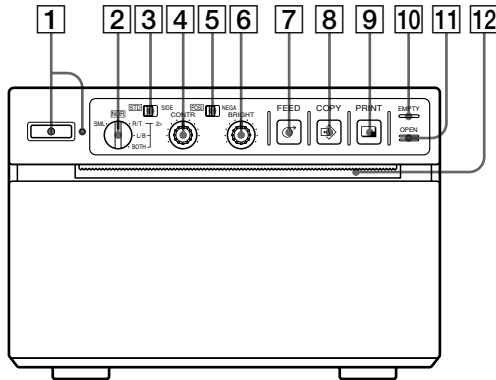
Symptom	Cause/remedy
White specks on the first few printouts.	When printing with a newly inserted roll of paper, dust on the surface of the paper may cause white specks on the printouts. → Feed the paper by pressing the FEED button until clean paper appears. (page 26)
Printing does not start when you press the PRINT button.	• Paper does not feed. → Is the paper slack? → Is the power turned on? → Are all connections correct? → Did you press the PRINT button twice in SMALL mode? (page 27) • When the alarm buzzer sounds: → Has the thermal head overheated? The thermal head may overheat when the printer prints dark image continuously. In such a case, the EMPTY lamp blinks. Wait until the head cools down. → Is the video signal of the image input? → Is the paper loaded correctly? • Paper feeds, but printing does not start. → Is the paper loaded with the thermo-sensitive side up? (page 26)
Black borders or missing portions around the printout.	This problem may result from the video signal input to the printer. → Change the setting of the DIP switches [6] and [7] (SCAN). (page 24)
Paper jam	• Open the door by pressing the OPEN button, then pull the jammed paper slowly and remove it. • There is condensation inside the unit. → Moving the unit suddenly from a cold place to a warm place often results in condensation forming. In the event of condensation forming, remove the paper, turn off the power and allow the unit to stand for about one to two hours.
The printout is dirty.	The thermal head is dirty. → Clean the thermal head with the head cleaning sheet supplied with the unit. (page 31)

Symptom	Cause/remedy
The printer stops printing when it continuously prints dark images. (The alarm buzzer sounds.)	This is likely to occur when the printer prints continuously 15 or more dark images. In such a case, the buzzer sounds. This is because a protective circuit guards against heat build-up in the thermal head. Stop printing for a while.
White lines or small letters on the screen are not printed clearly.	Is DIP Switch [11] (INPUT) set to B & W when the input signal is a black and white signal? (page 25)
Small squares appear over the whole screen.	Is DIP Switch [11] (INPUT) set to COLOR when the input signal is a color signal? (page 25)
The printout is too dark or too light.	• Is the DIP switch [12] (75Ω) set correctly? (page 25) • Is the PAPER TYPE switch in the paper tray set correctly? (page 23) • Is the GAMMA switch in the paper tray set correctly? (page 23)
The printout seems stretched or enlarged.	The DIP switch [3] (ASPECT) is set to 1:1. → Set it to 4:3. (page 24)

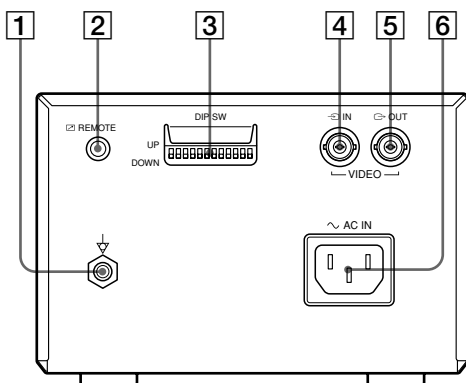
Location and Function of Parts

For details, refer to the pages indicated in parentheses.

Front



Back



UP-895MD/895CE

Front

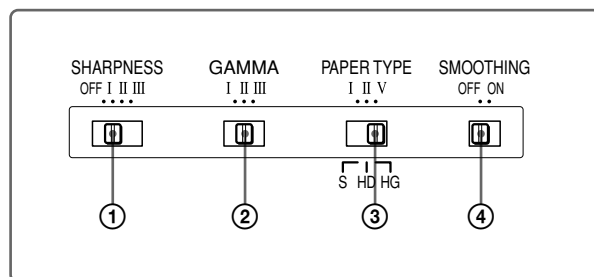
- 1 Power switch and lamp**
Turns the power on. The power lamp is lit while the power is on.
- 2 Image size selector (29)**
Selects the size of the image to be printed.
- 3 STD (standard)/SIDE selector (28, 29)**
Selects the printing direction.
- 4 CONTR (contrast) control (30)**
Adjusts the contrast of the printouts.
- 5 BRIGHT (brightness) control (30)**
Adjusts the brightness of the printouts.
- 6 POSI(positive)/NEGA (negative) selector (29)**
Set this to the NEGA position to make negative printouts.
- 7 FEED button (26, 27, 28, 32)**
Press to feed paper. The paper feeds as long as the FEED button is held down.
Pressing this button during printing results in an interruption of the printing.
- 8 COPY button (28)**
Prints another copy of the previous printout.
- 9 PRINT button (27)**
Prints the image currently displayed on the video monitor. The image displayed when you press the PRINT button is stored in memory.
- 10 EMPTY lamp (27)**
Lights when the printer is out of paper.

Continue to next page →

11 OPEN button (26, 31)

Opens or closes the door. Also, interrupts printing midway.

When the door is open, you can see the slide switches in the paper tray.

**① SHARPNESS switch**

Adjusts the sharpness of the printout.

② GAMMA switch

Sets the tone of the printouts (density gradation).

③ PAPER TYPE switch

Selects the paper type.

④ SMOOTHING switch

Selects the line density.

For detailed information on slide switches, see “Setting the Slide Switches on the Paper Tray” on page 22.

12 Paper feeder and cutter

Cuts the printing paper.

Back**1 ⚡ Equipotential terminal (only for UP-895MD/895CE)**

Used to connect to the equipotential plug to bring the various parts of a system to the same potential.

Refer to “Important safeguards/notice for use in the medical environments” on page 20.

2 ⏏ REMOTE connector (22, 30)

Connect the RM-91 remote commander or the foot switch for controlling print operation from a distance.

3 DIP SW (switches) (23)

Sets the print modes and functions.

4 ➡ VIDEO IN (input) connector (BNC type) (22)

Connect to the video output connector of the video equipment.

5 ➡ VIDEO OUT (output) connector (BNC type) (22)

Connect to the video input connector of the video monitor. The output signal type depends on DIP switch **8** (OUTPUT).

6 ~AC IN (AC power input) connector (22)

Connect to a wall outlet using the AC power cord supplied with the unit.

AVERTISSEMENT

Pour prévenir tout risque d'incendie ou d'électrocution, garder cet appareil à l'abri de la pluie et de l'humidité.

Pour prévenir tout risque d'électrocution, ne pas ouvrir le boîtier. Confier l'entretien de cet appareil exclusivement à un personnel qualifié.

CET APPAREIL DOIT ÊTRE RELIÉ À LA TERRE.

Pour UP-895MD/895CE

Symbole



Ce symbole indique la borne équipotentielle qui ramène les différentes parties d'un système à la même tension.



Ce symbole est destiné à attirer l'attention de l'utilisateur sur la présence d'instructions d'utilisation et de maintenance (réparation) importantes dans la documentation accompagnant l'appareil.

Pour les utilisateurs au Canada (pour UP-895MD)

Cet appareil a été homologué conformément à la norme CSA C22.2 No.601.1.

Avvertissement sur le connecteur d'alimentation pour usage médical

Prière d'utiliser le code d'alimentation électrique suivant. Avec des connecteurs (fiche ou fiche femelle) et des types de câbles différents de ceux indiqués dans ce tableau, utiliser le câble d'alimentation électrique agréé pour votre secteur.

	Etats-Unis	Canada
Type de fiche	CLASSE HOPITAL*	CLASSE HOPITAL*
Fiche femelle	E62405, E35708	LR53182, LL022442, LL088408
Type de câble	E159216, E35496 Min.Type SJT Min. 18AWG	LL112007-1, LL20262, LL32121, LL84494 Min. Type SJT MIN.18AWG
Intensité nominale du câble minimale	10A/125V	10A/125V
Agréation de sécurité	UL Listed	CSA

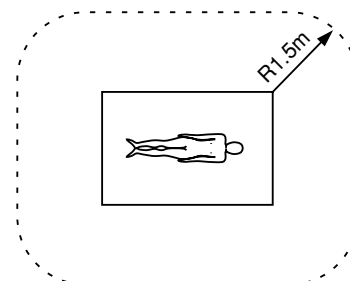
*Remarque: La fiabilité de la mise à la terre n'est réalisable que si l'équipement est branché sur une prise de courant équivalente identifiée "Hôpital uniquement" ou "Classe hôpital".

Pour UP-895MD/895CE

Instructions de sécurité importantes en vue d'une utilisation dans un environnement médical

1. Tous les équipements raccordés à cet appareil doivent être agréés suivant les normes IEC601-1, IEC950, IEC65 ou les autres normes IEC/ISO applicables à ces équipements.
2. Si cet appareil est utilisé conjointement avec d'autres équipements à proximité d'un patient*, ces équipements doivent être alimentés par un transformateur d'isolement ou raccordés à la mise à la terre du système par une borne de terre de protection sauf s'ils sont agréés suivant la norme IEC601-1.

* Proximité d'un patient



3. Dans le cas d'une connexion à d'autres équipements, le courant de fuite peut augmenter.
4. Cet appareil génère, utilise et peut émettre des radiofréquences. S'il n'est pas installé et utilisé conformément au mode d'emploi, il peut provoquer des interférences avec d'autres appareils. Si cet appareil génère des interférences (ce que l'on peut facilement contrôler en débranchant le cordon d'alimentation de l'appareil), appliquez l'une des mesures suivantes : Installez cet appareil à un autre endroit en tenant compte de l'autre équipement. Branchez cet appareil et l'autre équipement sur des circuits d'alimentation différents. Consultez votre revendeur. (Suivant les normes EN60601-1-2 et CISPR11, Classe B, Groupe 1)

Attention

Lorsque vous éliminez l'appareil ou ses accessoires, vous devez vous conformer aux dispositions légales applicables en la matière dans votre zone géographique ou dans votre pays ainsi qu'au règlement de l'hôpital en question.

Table des matières

Introduction

Présentation	39
--------------------	----

Préparation

Raccordement	40
Configuration de l'imprimante	40
Réglage des curseurs du magasin à papier	40
Réglage des microcommutateurs du panneau arrière	41
Papier	43
Chargement du papier	44

Opération

Impression	45
Réalisation de tirages	45
Sélection du sens d'impression/format d'impression	46
Réglage du contraste et de la luminosité	48
Commande à distance de l'imprimante	48

Autres

Précautions	49
Entretien	49
Spécifications	50
Dépannage	52
Localisation et fonction des composants	53
Avant	53
Arrière	54

Présentation

La UP-895/895MD/895CE est une imprimante graphique vidéo noir et blanc qui peut être utilisée pour imprimer des images affichées sur un moniteur vidéo. Le présent mode d'emploi concerne les modèles UP-895/895MD/895CE. Lorsque le fonctionnement ou tout autre élément diffère entre les divers modèles, ce mode d'emploi en fournit une description précise.

Qualité d'impression claire et homogène

- Impression haute définition 12,8 points/mm grâce à l'utilisation d'une tête thermique à CI d'entraînement ultrarapide.
- 256 gradations de noir et blanc.
- Tirages stables grâce à la technologie de compensation de température

Impression rapide

- Vous pouvez réaliser un tirage A-7 en environ 3,9 secondes en mode STD et NORM.
- Vous pouvez réaliser un maximum de 11 copies en continu de la même image.

Deux sens d'impression et différents formats d'impression

- Le sélecteur de sens d'impression sur le panneau frontal vous permet d'imprimer dans les sens vertical et horizontal.
- Le sélecteur de format d'impression situé sur le panneau frontal vous permet de sélectionner différents types de formats d'impression.

Optimisation de l'imprimante par des microcommutateurs et curseurs

- Vous pouvez régler la qualité d'impression et sélectionner le type de papier en ajustant les curseurs.
- Vous pouvez réaliser des tirages en commençant par le bas ou par le haut de l'image en réglant le microcommutateur DIRECTION.
- Vous pouvez régler le format d'impression sur 4 : 3 ou 1 : 1 à l'aide du microcommutateur ASPECT.
- Vous pouvez régler la zone d'impression à l'aide du microcommutateur SCAN.
- Vous pouvez économiser du papier à l'aide du microcommutateur POSTFEED (fonction d'économie de papier).

Identification automatique du signal vidéo

L'imprimante identifie automatiquement le type de signal d'entrée, noir et blanc (EIA ou CCIR) ou couleur (NTSC ou PAL), et l'imprime avec la même durée et dans le même format.

Alarme

L'alarme retentit pour vous signaler une erreur de manipulation.

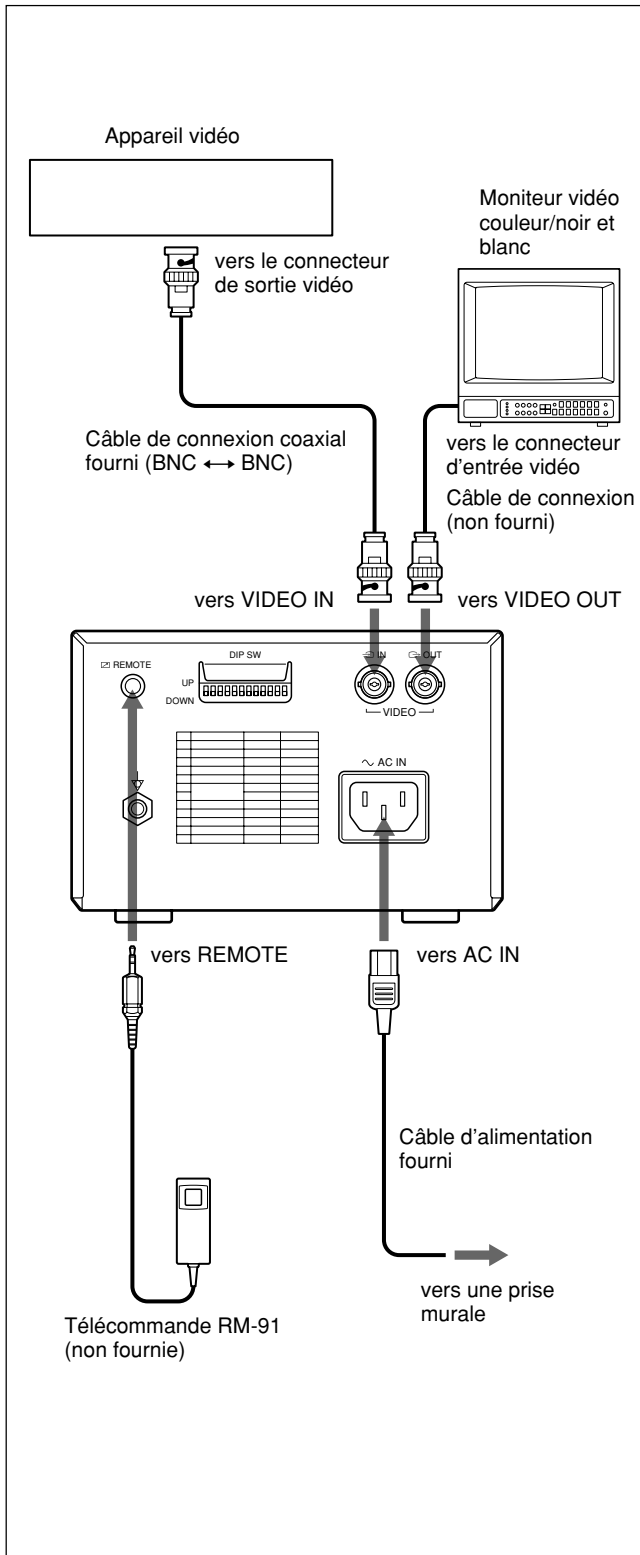
Chargement simple et rapide du papier

Vous pouvez charger du papier simplement en ouvrant le capot et en plaçant un rouleau de papier.

Raccordement

Remarques

- Mettez tous les appareils hors tension avant de procéder au raccordement.
- Branchez le câble d'alimentation en dernier lieu.



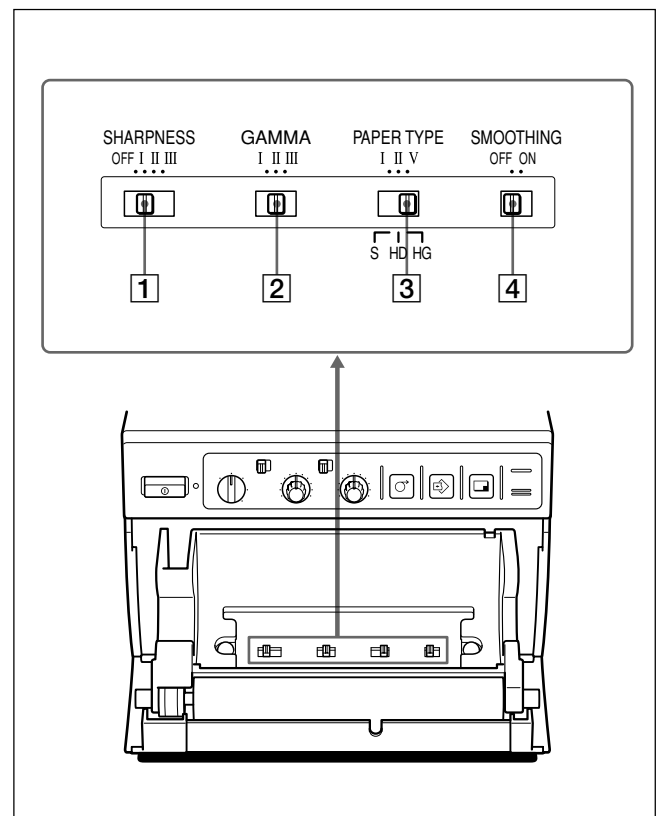
Configuration de l'imprimante

Vous pouvez configurer l'imprimante suivant les spécifications de votre choix à l'aide de deux types de commutateurs.

- Curseurs du magasin à papier à l'intérieur du capot frontal
Vous pouvez aisément régler l'imprimante suivant les spécifications les plus fréquemment employées en utilisation quotidienne, comme la sélection du type de papier et la qualité d'impression.
- Microcommutateurs du panneau arrière
Vous pouvez sélectionner le mode d'impression et d'autres réglages que vous ne devez pas changer fréquemment

Réglage des curseurs du magasin à papier

Les réglages par défaut sont les suivants.



A Commutateur SHARPNESS

Réglage de la netteté des tirages.

OFF : Pour ne pas renforcer les contours du tirage, réglez le commutateur sur cette position.

I, II, III : Pour rendre les contours plus nets, réglez le commutateur sur la position appropriée. Les positions I, II et III rendent les tirages progressivement plus nets

B Commutateur GAMMA

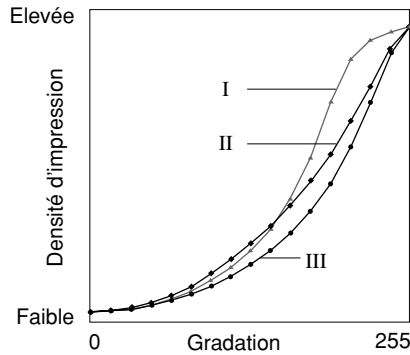
Réglage de la tonalité des tirages (gradation de la densité).

I : Gradation douce

II : Standard

III : Gradation élevée

Le diagramme ci-dessous représente la courbe de la gradation de la densité pour chaque teinte.



Remarque

Ce commutateur est uniquement opérant lorsque vous employez les types de papier UPP-110HD et UPP-110HG, c'est-à-dire lorsque le commutateur PAPER TYPE **3** est réglé sur II ou V.

3 Commutateur PAPER TYPE

Sélection du type de papier.

Réglez ce commutateur suivant le type de papier à utiliser.

Type de papier	Position du commutateur
UPP-110S	I (Normal)
UPP-110HD	II (Haute densité)
UPP-110HG	V (Brillant élevé)

4 Commutateur SMOOTHING

Sélection de la densité des lignes.

OFF : En principe, laissez ce commutateur sur cette position.

ON : Pour sélectionner une densité d'impression élevée et obtenir la meilleure qualité d'impression possible, réglez ce commutateur sur cette position. La vitesse d'impression est cependant réduite par rapport à la position OFF.

Remarque

Ce commutateur devient opérant dans les conditions suivantes :

- Lorsque le sélecteur STD/SIDE du panneau frontal est réglé sur STD, et que ASPECT du commutateur **3** DIP du panneau arrière est réglé sur 4:3.
- Lorsque le sélecteur du format de l'image du panneau frontal est réglé sur une position autre que SML ou NOR et que le sélecteur STD/SIDE est réglé sur SIDE, et que ASPECT du commutateur **3** DIP est réglé sur 1:1.

Dans toutes les autres circonstances, la densité de la ligne d'impression n'est pas réglée sur la valeur supérieure (High) même si vous réglez le commutateur sur ON.

Réglage des microcommutateurs du panneau arrière

Pour modifier le réglage des microcommutateurs

Utilisez un ustensile finement pointu comme un petit tournevis.

Les réglages par défaut sont les suivants.

UP-895MD/895CE

DIP SW FUNCTION TABLE

NO.	FUNCTION	SW-DOWN	SW-UP
1	INTERRUPT	ON	OFF
2	POSTFEED	ON	OFF
3	ASPECT	4:3	1:1
4	MEMORY	FRAME	FIELD
5	DIRECTION	NORM	REV
6	SCAN	—	WIDE 2
7		WIDE 1	NORM
8	OUTPUT	THRU	EE
9	AGC	OFF	ON
10	RESERVED	—	—
11	INPUT	B & W	COLOR
12	75 Ω	ON	OFF

L'indication SW-DOWN ou SW-UP entre parenthèses donne la position du commutateur.

1 Commutateur INTERRUPT

Définit l'activation de la touche PRINT pour permettre l'interruption du processus d'impression et saisir une image dans la mémoire.

ON (SW-DOWN) : Interrompt l'impression en cours et imprime une nouvelle image lorsque vous appuyez sur la touche PRINT en cours d'impression.

OFF (SW-UP) : Pour ne pas tenir compte de la manipulation de la touche PRINT durant l'impression et poursuit l'impression en cours.

Si vous appuyez sur la touche PRINT en cours d'impression en mode OFF, l'alarme retentit.

2 Commutateur POSTFEED

Définit l'alimentation de papier vierge supplémentaire lorsqu'une image a été imprimée.

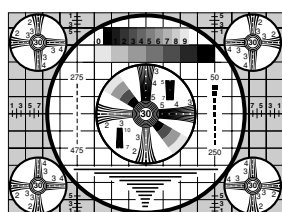
ON (SW-DOWN) : Alimente du papier vierge supplémentaire lorsqu'une image a été imprimée.

OFF (SW-UP) : N'alimente pas de papier vierge supplémentaire lorsqu'une image a été imprimée. Pour économiser du papier en n'alimentant qu'une faible longueur de papier après avoir imprimé une image, réglez ce commutateur sur OFF. De cette façon, vous pouvez réaliser davantage de tirages par rouleau de papier, mais vous devez alimenter le papier manuellement à l'aide de la touche FEED et déchirer le papier. Si vous devez effectuer plusieurs tirages de la même image, cette position vous permet d'économiser du papier.

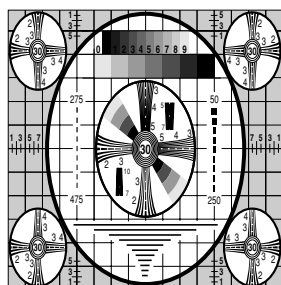
3 Commutateur ASPECT 4 :3/ 1 :1

En principe, laissez ce commutateur sur 4 :3 (SW-DOWN). Si le format du signal vidéo est de 1 :1, réglez-le sur 1 :1 (SW-UP).

Le tirage sera plus long que s'il avait été réalisé en format 4 :3.



4:3



1:1

4 Commutateur MEMORY

FRAME (SW-DOWN) : En principe, laissez ce commutateur sur cette position.

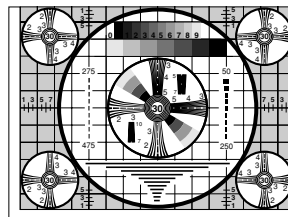
FIELD (SW-UP) : Lorsque vous imprimez des images animées d'un mouvement rapide (comme une balle au bond), il se peut que le tirage soit flou. Si cela se produit, réglez le commutateur sur cette position. La définition du tirage est moindre, mais le flou est atténué.

5 Commutateur DIRECTION

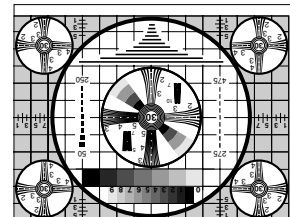
Définit si c'est le haut ou le bas de l'écran qui est imprimé en premier lieu.

NORM (SW-DOWN) : En principe, laissez ce commutateur sur cette position. L'impression est effectuée à partir du bas de l'écran.

REV (SW-UP) : L'impression commence par le haut de l'écran.



NORM



REV

6 7 Commutateur SCAN

Définit la zone d'impression. La zone d'impression est progressivement agrandie dans l'ordre du réglage : NORM, WIDE 1 et WIDE 2.

NORM (commutateur 7, position SW-UP) : Imprime uniquement l'image affichée sur le format d'écran standard du moniteur vidéo.

WIDE 1 (commutateur 7, position SW-DOWN) : Imprime le signal de balayage en dehors du format standard du moniteur.

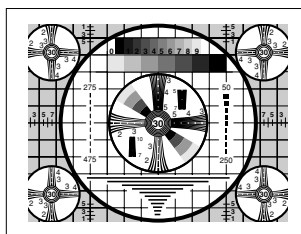
WIDE 2 (commutateur 6, position SW-UP) : Sélectionnez ce réglage pour agrandir davantage la zone d'impression.

Pour modifier la gamme des impressions, réglez les commutateurs DIP selon le tableau suivant.

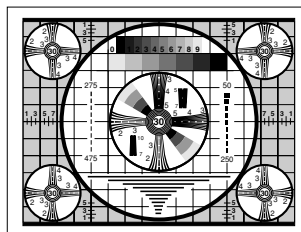
Dimension du scan	Commutateur DIP 6	Commutateur DIP 7
NORM	SW-DOWN	SW-UP
WIDE 1	SW-DOWN	SW-DOWN
WIDE 2	SW-UP	SW-DOWN

Remarque

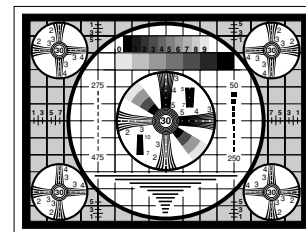
Ne réglez pas en même temps le commutateur DIP 6 et le commutateur DIP 7 sur SW-UP.



NORM



WIDE 1



WIDE 2

[8] Commutateur OUTPUT

Sélectionne le signal vidéo sorti via le connecteur VIDEO OUT du panneau arrière.

THRU (SW-DOWN) : Les signaux sont directement sortis vers le moniteur vidéo.

EE (SW-UP) : Les signaux sont sortis vers le moniteur vidéo après avoir été traités par l'imprimante.

Dans ce mode, l'impédance au connecteur VIDEO IN est de 75 ohms, quel que soit le réglage du commutateur 75Ω ON/OFF [12].

[9] Commutateur AGC (réglage automatique du gain)

Règle le signal d'entrée sur le niveau d'impression optimal.

OFF (SW-DOWN) : En principe, laissez ce commutateur sur cette position.

ON (SW-UP) : Si l'image imprimée apparaît trop foncée ou trop claire, réglez le commutateur sur cette position pour ajuster le signal d'entrée sur le niveau optimal.

[10] Commutateur RESERVED

Laissez ce commutateur sur le réglage par défaut (SW-DOWN)

[11] Commutateur INPUT

B & W (SW-DOWN) : Si le signal à imprimer est noir et blanc, réglez le commutateur sur cette position.

COLOR (SW-UP) : Si le signal est en couleur, réglez le commutateur sur cette position.

[12] Commutateur 75Ω ON/OFF

ON (SW-DOWN) : Si rien n'est raccordé au connecteur VIDEO OUT, réglez le commutateur sur cette position.

OFF (SW-UP) : Si un moniteur vidéo ou un autre appareil vidéo est raccordé au connecteur VIDEO OUT, réglez le commutateur sur cette position.

Si le commutateur OUTPUT [8] est réglé sur EE (SW-UP), l'impédance au connecteur VIDEO IN est de 75 ohms fixes.

Exemple :

Si vous raccordez deux imprimantes à un appareil vidéo, réglez le commutateur 75Ω de l'une des imprimantes sur ON et l'autre sur OFF.

Si vous raccordez l'imprimante et un moniteur vidéo à l'appareil vidéo, réglez le commutateur 75Ω sur OFF.

Papier

Utilisez uniquement du papier UPP-110S/110HD/110HG tel que spécifié pour les imprimantes UP-895/895MD/895CE. Si vous utilisez un autre type de papier, la qualité des tirages ne peut être garantie. L'utilisation d'un autre type de papier peut également provoquer un dysfonctionnement de l'imprimante.

Vous ne pouvez pas utiliser le papier UPP-110HA spécifié pour les imprimantes UP-880/890MD/890CE.

Type de papier

Les types de papier suivants sont disponibles.

Qualité d'impression	Type de papier
TYPE I (Normal)	UPP-110S
TYPE II (Haute densité)	UPP-110HD
TYPE V (Brillant élevé)	UPP-110HG

Remarques sur le papier

Rangement du papier non utilisé

Ne rangez pas le papier à des endroits soumis aux conditions suivantes. Le rangement du papier non utilisé dans de tels endroits peut entraîner une détérioration du papier non utilisé.

- Rangez le papier non utilisé à un endroit frais et sombre (moins de 30 °C ou 86 °F).
- Ne rangez pas le papier inutilisé à un endroit chaud ou humide. Ne laissez pas du papier non utilisé sous le rayonnement direct du soleil ou à des endroits fort éclairés.
- Veillez à ce qu'aucun solvant organique volatil ni de chlorure de vinyle n'entre en contact avec le papier non utilisé. L'alcool, les rubans adhésifs ou les films en plastique provoquent une détérioration du papier non utilisé.

Chargement du papier

- Ne pliez pas le papier et ne touchez pas la surface d'impression. La présence de poussière ou de traces de doigts sur la surface d'impression entraîne une altération de la qualité d'impression.
- Avant de charger un rouleau de papier, enlevez l'étiquette fixée sur le rouleau de papier et tirez les premiers 15 à 20 cm (6 à 8 pouces). La trace laissée par l'étiquette est la cause d'une mauvaise qualité d'impression.

Rangement des tirages

- Ne rangez pas les tirages à des endroits soumis aux conditions suivantes. Rangez vos tirages à un endroit où ils ne risquent pas de se décolorer.
 - Rangez les tirages dans un endroit sombre et frais (moins de 30 °C ou 86 °F). Nous recommandons de ranger le papier imprimé dans un sac en papier exempt d'argile ou en polypropylène.
 - Ne rangez pas les tirages à un endroit chaud ou humide. Ne laissez pas des tirages sous le rayonnement direct du soleil ou à des endroits fort éclairés.
 - Veillez à ce qu'aucun solvant organique volatil ni de chlorure de vinyle n'entre en contact avec les tirages. L'alcool, les rubans adhésifs ou les films en plastique provoquent une décoloration des tirages.

- N'empilez pas les tirages sur ou sous une diazocopie. Ne placez pas la surface imprimée contre la surface imprimée d'un autre tirage. Les tirages risquent en effet de se décolorer.
- Pour fixer un tirage sur une autre surface en papier, utilisez de l'adhésif double face ou encore de la colle à base aqueuse.

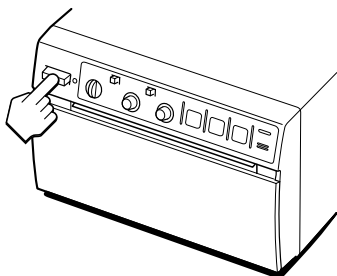
Chargement du papier

Remarques

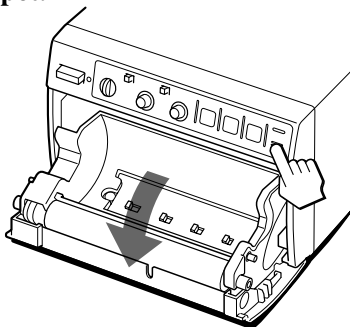
- Avant de charger du papier, lisez la section "Papier" à la page 43.
- Ne pliez pas le papier et ne touchez pas la surface d'impression. La présence de poussière ou de traces de doigts entraîne une altération de la qualité d'impression.
- Utilisez uniquement du papier UPP-110S/110HD/110HG tel que spécifié pour cette imprimante. (page 43)
- Réglez le commutateur PAPER TYPE suivant le type de papier. (page 41)

Chargement

- 1 Appuyez sur le contacteur d'alimentation pour mettre l'imprimante sous tension.**
Le témoin de mise sous tension s'allume.



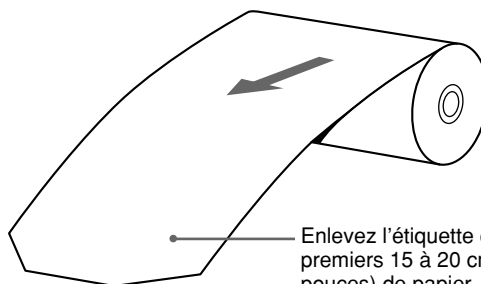
- 2 Appuyez sur le bouton OPEN pour ouvrir le capot.**



- 3 Enlevez l'étiquette fixée sur le rouleau de papier et tirez les premiers 15 à 20 cm (6 à 8 pouces), puis placez le rouleau de papier dans le magasin à papier.**

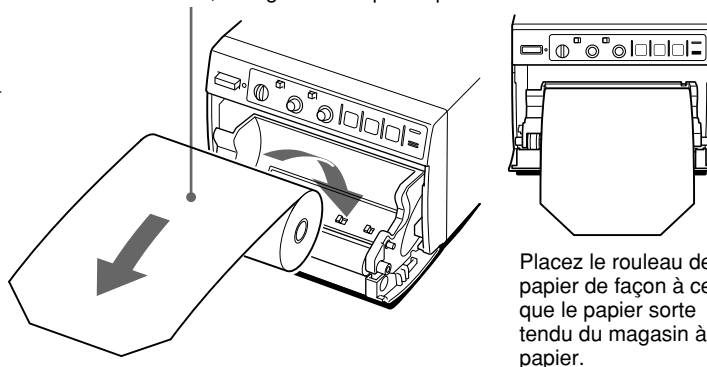
Remarque

Lorsque vous tirez sur le dessus du rouleau de papier ou que vous le placez dans le magasin à papier, veillez à ne pas laisser tomber le rouleau de papier. Si de la poussière s'est accumulée sur le papier, il se peut que vous ne puissiez plus l'utiliser parce que la présence de poussière ou de traces de doigts est susceptible d'entraîner une altération de la qualité d'impression ou un dysfonctionnement de la tête.



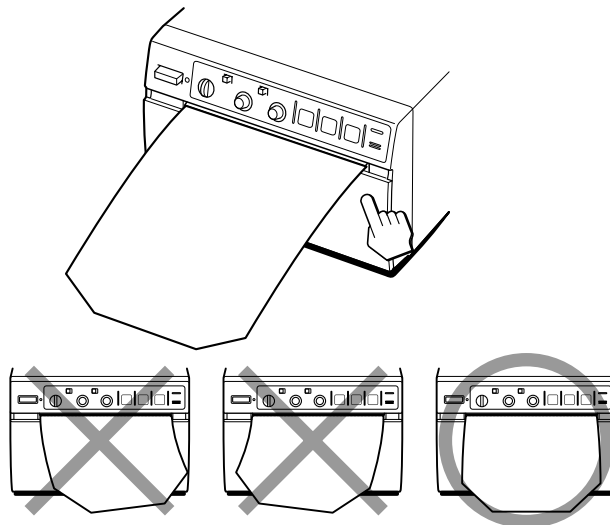
Enlevez l'étiquette et tirez les premiers 15 à 20 cm (6 à 8 pouces) de papier.

Placez le papier avec la face thermosensible (face d'impression) vers le haut. Si vous placez par erreur le papier avec la face d'impression vers le bas, l'image ne sera pas imprimée.



Placez le rouleau de papier de façon à ce que le papier sorte tendu du magasin à papier.

- 4 Refermez le capot en appuyant dessus.**



Remarques

- Si le rouleau de papier n'est pas correctement placé et ne sort pas tendu du magasin à papier, un bourrage de papier risque de se produire.
- Si vous ne tirez pas suffisamment sur le papier à l'étape 3, faites avancer le papier d'au moins 15 à 20 cm en maintenant la touche FEED enfoncée. **Ne tirez pas sur le papier manuellement.**

Impression

Avant de réaliser des tirages

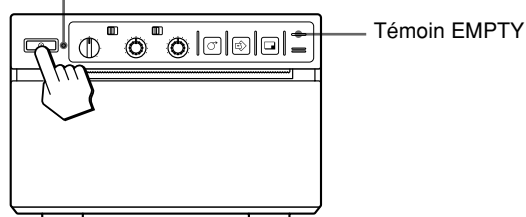
Vérifiez les éléments suivants :

- Les connexions ont-elles été correctement réalisées ? (page 40)
- Les curseurs et les microcommutateurs sont-ils réglés correctement ? (pages 40 et 41)
- Le type de papier est-il réglé correctement ? (page 41)
- Le rouleau de papier est-il correctement chargé ? (page 44)
- La source vidéo est-elle raccordée ?

Réalisation de tirages

- 1 Appuyez sur le contacteur d'alimentation pour mettre l'imprimante sous tension.**
Le témoin de mise sous tension s'allume et le témoin EMPTY clignote pendant quelques secondes.

Témoin d'alimentation



Remarque

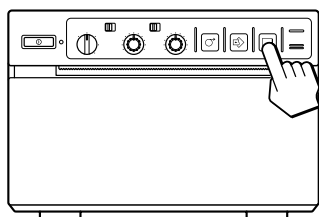
Assurez-vous que le témoin EMPTY s'éteint après avoir clignoté pendant quelques secondes. S'il reste allumé, c'est que le papier est épuisé. Chargez du papier. ("Chargement du papier" à la page 44)

- 2 Sélectionnez le sens et le format d'impression.**
Voir "Sélection du sens d'impression/format d'impression" à la page suivante.

- 3 Démarrez la source vidéo.**

Cette opération se fait à l'aide des commandes de l'appareil vidéo que vous utilisez comme source vidéo.

- 4 Lorsque l'image que vous voulez imprimer est affichée sur le moniteur vidéo, appuyez sur la touche PRINT.**
L'image affichée au moment où vous appuyez sur la touche PRINT est saisie dans la mémoire et est immédiatement imprimée.



Pour interrompre une impression en cours

Appuyez sur la touche OPEN ou FEED pendant l'impression. L'imprimante arrête l'impression en cours.

Pour arrêter l'impression et imprimer une autre image affichée sur le moniteur vidéo

Pour cette opération, le microcommutateur **1** (INTERRUPT) doit être réglé sur ON (SW-DOWN). (Voir page 42)

Appuyez sur la touche PRINT pendant l'impression ou la copie. L'imprimante arrête l'impression, saisit la nouvelle image et démarre l'impression de la nouvelle image.

En mode SMALL, l'imprimante arrête l'impression et saisit la première image.

Si l'image imprimée est floue

Une image animée d'un mouvement rapide peut apparaître floue à l'impression. Si cela se produit, changez le microcommutateur **4** (MEMORY) sur la position FIELD (SW-UP). (Voir page 42) La qualité d'impression sera moins bonne, mais le flou s'en trouvera atténué.

Pour imprimer en mode SMALL

Vous pouvez imprimer en mode SMALL, lorsque deux images différentes peuvent être saisies et imprimées simultanément sur le même tirage, en réglant le sélecteur du format de l'image du panneau frontal sur la position SML.

Pour imprimer en mode SMALL : Appuyez deux fois sur la touche PRINT à l'étape 4. Si vous n'appuyez qu'une fois sur la touche PRINT, le vibreur retentit et la première image est saisie. L'imprimante démarre l'impression après que vous avez appuyé deux fois sur la touche PRINT.

Pour des informations plus détaillées sur le mode SMALL, voir "Sélection du sens d'impression/format d'impression" à la page suivante.

Pour alimenter le papier

Maintenez la touche FEED enfoncée pour alimenter le papier.

Ne tirez pas sur le papier manuellement.

Rangement des tirages

- Ne rangez pas les tirages à des endroits soumis aux conditions suivantes. Rangez vos tirages à un endroit où ils ne risquent pas de se décolorer.
 - Rangez les tirages dans un endroit sombre et frais (moins de 30 °C ou 86 °F). Nous recommandons de ranger le papier imprimé dans un sac en papier exempt d'argile ou en polypropylène.
 - Ne rangez pas les tirages à un endroit chaud ou humide. Ne laissez pas des tirages sous le rayonnement direct du soleil ou à des endroits fort éclairés.

- Veillez à ce qu'aucun solvant organique volatile ni de chlorure de vinyle n'entre en contact avec les tirages. L'alcool, les rubans adhésifs ou les films en plastique provoquent une décoloration des tirages.
- N'empilez pas les tirages sur ou sous une diazocopie. Ne placez pas la surface imprimée contre la surface imprimée d'un autre tirage. Les tirages risquent en effet de se décolorer.
- Pour fixer un tirage sur une autre surface en papier, utilisez de l'adhésif double face ou encore de la colle à base aqueuse.

Pour réaliser une copie du dernier tirage

Appuyez sur la touche COPY. L'imprimante réalise une copie du dernier tirage. Le dernier tirage est conservé dans la mémoire de l'imprimante jusqu'à ce que vous appuyiez de nouveau sur la touche PRINT ou que vous mettiez le système hors tension.

Pour copier dans un sens et un format différents

Vous pouvez copier le dernier tirage dans différents sens et formats, sauf en mode SMALL.

Avant d'appuyer sur la touche COPY, sélectionnez le sens et le format d'impression comme décrit dans "Sélection du sens d'impression/format d'impression" (Voir sur cette page).

Remarques

- Si vous appuyez sur la touche COPY immédiatement après avoir mis l'imprimante sous tension, l'alarme retentit étant donné qu'aucune image n'est enregistrée dans la mémoire.
- Si, lorsque vous êtes en mode SMALL, vous appuyez sur la touche COPY alors que vous n'avez appuyé qu'une seule fois sur la touche PRINT, l'alarme retentit et l'imprimante n'exécute pas la copie.

Pour réaliser plusieurs copies du même tirage

Appuyez sur la touche COPY autant de fois que nécessaire (11 copies au maximum, le tirage initial compris) pendant l'impression ou la copie initiale. Un bref signal sonore retentit chaque fois que vous appuyez sur la touche COPY.

Pour interrompre le cycle de copie

Appuyez sur la touche OPEN ou FEED.

Sélection du sens d'impression/ format d'impression

Vous pouvez réaliser plusieurs variantes d'un tirage à l'aide du sélecteur STD/SIDE, du sélecteur du format de l'image et des microcommutateurs.

Sélection du sens d'impression

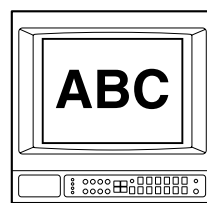
Vous pouvez sélectionner le sens d'impression à l'aide du sélecteur STD/SIDE.

Pour imprimer dans le même sens que celui affiché sur le moniteur vidéo, réglez le sélecteur sur STD (standard).

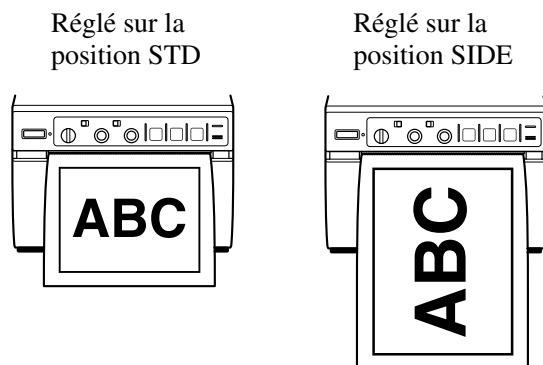
Pour imprimer l'image après l'avoir fait pivoter de 90 degrés dans le sens antihoraire, réglez le sélecteur sur SIDE.



Image affichée sur le moniteur vidéo



Tirages



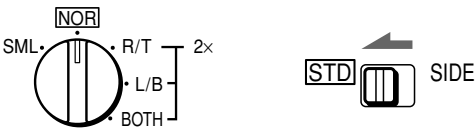
Sélection du format d'image

Vous pouvez imprimer en petit ou en grand format en changeant le sélecteur du format de l'image. Vous pouvez également obtenir un tirage de la partie gauche, droite, supérieure ou inférieure de l'image vidéo agrandie deux fois.

Variantes d'un même tirage

Les tirages obtenus par la combinaison du sélecteur STD/SIDE et du sélecteur de format d'image

Le tableau de la colonne de droit présente les différents tirages qu'il est possible d'obtenir en fonction de la combinaison des réglages du sélecteur STD/SIDE et du sélecteur de format d'image.



En plus des diverses variantes de la colonne de droit, la variante de tirage que voici est également possible.

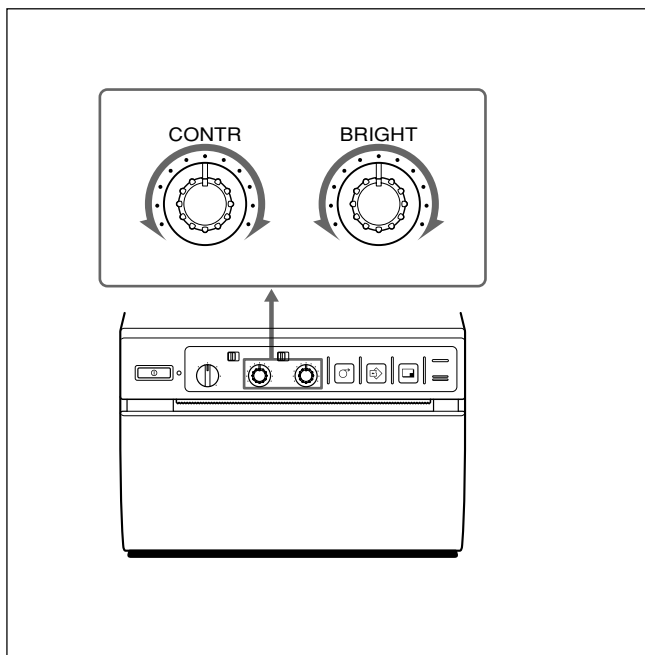
Tirages négatifs

Vous pouvez réaliser des tirages négatifs en réglant le commutateur POSI/NEGA du panneau frontal sur la position NEGA.

Réglage du sélecteur du format de l'image	Réglage du sélecteur de sens d'impression	
	STD	SIDE
NOR (Normal)		
SML (petit)		
R/T (droit/haut)		
L/B (gauche/bas)		
BOTH		

Réglage du contraste et de la luminosité

Vous pouvez régler le contraste et la luminosité des tirages.



Remarque

Pour régler le contraste et la luminosité tout en vérifiant l'image ainsi corrigée sur le moniteur vidéo, réglez le microcommutateur [8] (OUTPUT) sur EE (SW-UP). Après avoir réglé le contraste et la luminosité, n'oubliez pas de ramener le microcommutateur [8] sur THRU (SW-DOWN).

Etant donné que le signal vidéo est directement entré sur le moniteur vidéo sans être traité par l'imprimante lorsque le réglage est THRU, vous pouvez contrôler le signal vidéo puisqu'il est directement entré depuis l'appareil vidéo.

Pour régler le contraste

Vous pouvez régler le contraste de l'image à l'aide de la commande CONTR.

Pour augmenter le contraste, tournez la commande CONTR dans le sens horaire.

Pour diminuer le contraste, tournez la commande CONTR dans le sens antihoraire.

Pour régler la luminosité

Vous pouvez régler la luminosité des tirages à l'aide de la commande BRIGHT.

Pour rendre l'image plus claire, tournez la commande BRIGHT dans le sens horaire.

Pour rendre l'image plus foncée, tournez la commande BRIGHT dans le sens antihoraire.

Remarque

Vous ne pouvez pas régler l'image après qu'elle a été saisie dans la mémoire. Appuyez sur la touche PRINT pour restaurer une image après l'avoir réglée.

Commande à distance de l'imprimante

Vous pouvez commander l'imprimante à distance à l'aide d'une télécommande RM-91 ou d'une commande au pied raccordée au connecteur REMOTE du panneau arrière.

Etant donné que le bouton de la télécommande et de la commande au pied fonctionne exactement de la même manière que la touche PRINT, appuyez sur l'un ou l'autre pendant l'impression ou la copie pour saisir une image et l'imprimer immédiatement lorsque le microcommutateur [1] (INTERRUPT) du panneau arrière est réglé sur ON (SW-DOWN). (Voir page 42)

Précautions

Sécurité

- Vérifiez la tension secteur avant toute utilisation. Faites uniquement fonctionner l'appareil avec l'une des sources d'alimentation spécifiées dans les "Spécifications".
- Interrompez immédiatement le fonctionnement de l'imprimante si un liquide ou un solide tombe à l'intérieur du châssis. Débranchez l'appareil et faites-le vérifier par le personnel qualifié.
- Débranchez l'appareil de la prise murale si vous prévoyez de ne pas l'utiliser pendant une période prolongée. Débranchez le câble d'alimentation en le saisissant par la fiche. Ne tirez jamais sur le câble proprement dit.
- Ne démontez pas le châssis. Confiez-en exclusivement l'entretien au personnel qualifié.
- Ne touchez pas la lame du coupe-papier de l'imprimante.
- Branchez la fiche du câble d'alimentation sur une prise murale mise à la terre. L'imprimante doit être correctement reliée à la terre.

Utilisation

Ne mettez pas l'imprimante hors tension pendant un cycle d'impression. Vous risqueriez d'endommager la tête thermique.

Transport de l'imprimante

Ne transportez et ne déplacez pas l'imprimante quand le rouleau de papier est installé à l'intérieur. Cela risquerait de provoquer un dysfonctionnement.

Installation

- Installez l'imprimante sur une surface plane et stable. Si vous utilisez l'imprimante placez sur une surface inégale, l'imprimante risque de présenter une défaillance.
- N'installez pas l'imprimante à proximité d'une source de chaleur comme un radiateur, une conduite d'air chaud et ne la soumettez pas au rayonnement direct du soleil, à de la poussière ou à une humidité excessive, à des chocs mécaniques ou à des vibrations.
- Veillez à assurer une circulation de l'air adéquate pour éviter toute surchauffe. Ne placez pas l'imprimante sur des surfaces telles que des tapis, etc., ou à proximité de rideaux et de draperies.
- Si l'imprimante est soumise à des variations brusques et importantes de température, par exemple lorsqu'elle est transportée d'un local froid dans un local chaud ou lorsqu'elle reste dans un local avec un chauffage ayant tendance à produire une forte humidité, de la condensation risque de se former à l'intérieur de l'imprimante. En pareil cas, l'imprimante ne fonctionnera probablement pas correctement et risque de présenter une défaillance si vous persistez à vouloir l'utiliser. Si de l'humidité ou de la condensation se forme, mettez l'imprimante hors tension et laissez-la reposer pendant au moins une heure.

Entretien

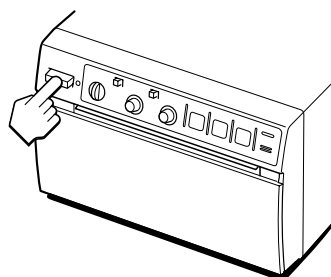
Nettoyage du châssis

N'utilisez pas de solvants puissants pour nettoyer le châssis de l'imprimante. Le diluant et les nettoyeurs abrasifs risquent d'altérer le fini du châssis.

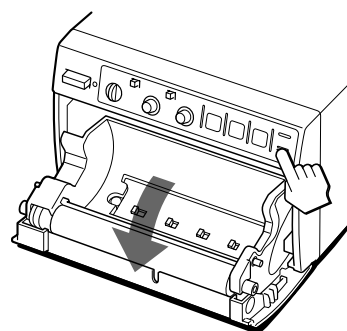
Nettoyage de la tête thermique

Si les tirages présentent des souillures ou si des bandes blanches apparaissent sur les tirages, nettoyez la tête thermique à l'aide de la feuille de nettoyage fournie.

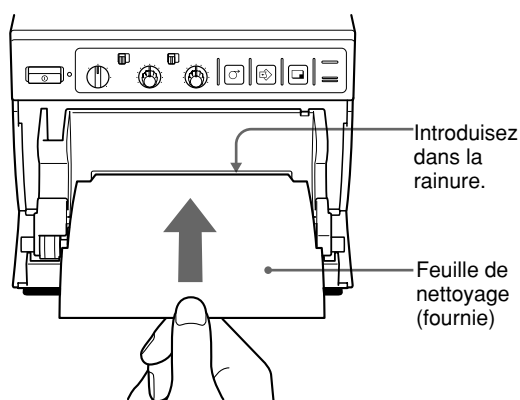
- 1 Appuyez sur l'interrupteur d'alimentation pour mettre l'imprimante sous tension.**



- 2 Appuyez sur OPEN pour ouvrir le capot.**



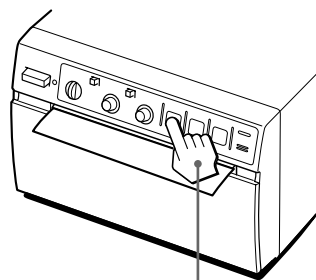
- 3 Introduisez la feuille de nettoyage avec la face noire vers le bas dans la rainure du magasin à papier.**



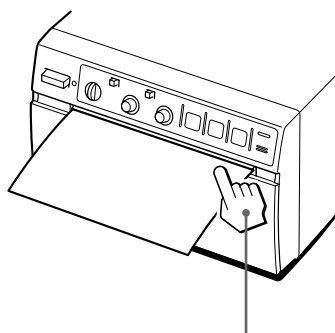
à suivre →

4 Refermez le capot en poussant dessus.**5 Maintenez la touche FEED enfoncée.**

Lorsque le vibreur retentit et que l'imprimante commence à éjecter la feuille de nettoyage, relâchez la touche FEED.



Maintenez la touche FEED enfoncée.



Lorsque le vibreur retentit et que l'imprimante commence à éjecter la feuille de nettoyage, relâchez la touche.

Le nettoyage est terminé.

6 Appuyez sur la touche OPEN pour ouvrir le capot et retirer la feuille de nettoyage.**7 Refermez le capot en poussant dessus.****Remarques**

- N'appuyez pas sur la touche PRINT ou COPY pendant que la feuille de nettoyage se trouve à l'intérieur de l'imprimante.
- Ne nettoyez la tête thermique que lorsque cela s'avère nécessaire. Un nettoyage trop fréquent risque de provoquer un dysfonctionnement.

Spécifications

Puissance de raccordement et consommation

100 à 120 V CA, 50/60 Hz, 1,5 A
220 à 240 V CA, 50/60 Hz, 0,8 A

Température de service

5 à 35 °C (41 à 95 °F)

Humidité de service

20 à 80 % (sans condensation)

Dimensions

Approx. 154 × 105 × 260 mm (l/h/p)
(6 1/8 × 4 1/4 × 10 1/4 pouces)

Masse

Approx. 3,4 kg (7 lb 8 oz), appareil principal uniquement

Tête thermique

Tête thermique à couche mince (avec CI d'entraînement intégré)
Entraînement de 1280 points

Gradation

256

Résolution (en mode WIDE 1)

EIA : 1210 × 490 points
CCIR : 1210 × 582 points

Format d'impression (en modes NOR et WIDE 1)**Mode STD**

EIA : 94 × 72 mm
CCIR : 94 × 71 mm

Mode SIDE

EIA : 126 × 96 mm
CCIR : 126 × 95 mm

Vitesse d'impression (en modes STD et NOR)

Environ 3,9 secondes/écran
(réglages par défaut)

Mémoire d'image

800 K × 8 bits par image

Connecteurs d'entrée/sortie**VIDEO IN (BNC)**

Signaux vidéo composites EIA ou CCIR

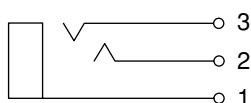
1,0 Vp-p, 75 ohms/haute impédance
(EIA/CCIR discriminés automatiquement)

VIDEO OUT (BNC)

Signaux vidéo composites EIA ou CCIR

1,0 Vp-p, 75 ohms, sortie boucle directe/EE commutable

REMOTE (miniprise stéréo)



- 1 GND
- 2 PRINT SIGNAL (TTL)
Entrée d'une impulsion LOW sur
100 ms pour initialiser l'impression.
- 3 PRINT BUSY (TTL)
Deviens HIGH pendant l'impression.

Accessoires fournis

- Rouleau de papier (UPP-110HG) (1)
- Câble de connexion BNC ↔ BNC (1)
- Câble d'alimentation (1)
- Feuille de nettoyage de la tête
thermique (1)
- Etiquette de support (1)

**Les spécifications concernent uniquement les
modèles UP-895MD/895CE :**

- Température de stockage et de transport
-20 à 60 °C (-4 à 140 °F)
- Humidité de stockage et de transport
20 à 80 % (sans condensation)
- Protection contre les chocs électriques
Classe I
- Protection contre la pénétration néfaste d'eau
Ordinaire
- Degré de sécurité en présence d'anesthésiants
inflammables ou d'oxygène
Ne convient pas à une utilisation en
présence d'anesthésiants
inflammables ou d'oxygène
- Mode de fonctionnement
Continu

La conception et les spécifications sont sujettes à
modifications sans préavis.

Dépannage

Le guide de dépannage que voici vous aidera à remédier à la plupart des problèmes que vous pourriez rencontrer avec votre imprimante. Avant de procéder à ces vérifications, commencez par contrôler si le câble d'alimentation est correctement branché. Si le problème persiste, débranchez l'imprimante et consultez votre revendeur Sony ou un centre de service après-vente Sony agréé.

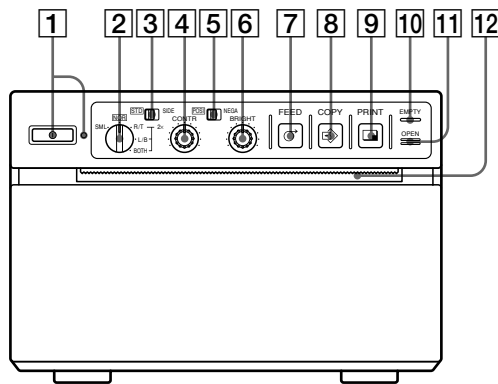
Symptômes	Cause/remèdes
De petites taches blanches apparaissent sur les premiers tirages.	Lors de l'impression avec un nouveau rouleau de papier, de la poussière à la surface du papier risque de donner de petites taches blanches sur le tirage. → Avancez le papier en appuyant sur la touche FEED jusqu'à ce que du papier propre apparaisse. (page 44)
L'impression ne démarre pas lorsque vous appuyez sur la touche PRINT.	- Le papier n'avance pas. → Le papier est-il détendu ? → L'imprimante est-elle sous tension ? → Toutes les connexions sont-elles correctes ? → Avez-vous appuyé deux fois sur la touche PRINT en mode SMALL ? (page 45) - Si l'alarme retentit : → La tête thermique surchauffe-t-elle ? La tête thermique peut surchauffer lorsque l'imprimante imprime des images foncées en continu. En pareil cas, le témoin EMPTY se met à clignoter. Attendez que la tête se refroidisse. → Le signal vidéo de l'image est-il entré ? → Le papier est-il chargé correctement ? - Le papier est avancé, mais l'impression ne démarre pas. → Le papier est-il chargé avec la face thermosensible vers le haut ? (page 44)
Il y a des bordures noires ou des portions manquantes autour du tirage.	Ce problème peut être dû au signal vidéo entrant dans l'imprimante. → Changez le réglage des commutateurs [6] et [7] (SCAN). (page 42)

Symptômes	Cause/remèdes
Bourrage de papier	- Ouvrez la réserve à papier en appuyant sur la touche OPEN, retirez lentement le papier coincé et refermez-le. - De la condensation s'est formée à l'intérieur de l'imprimante. → Lorsque l'imprimante est amenée brusquement d'un endroit froid dans un endroit chaud, il arrive fréquemment que de la condensation se forme à l'intérieur. Dans ce cas, retirez le papier, mettez l'imprimante hors tension et laissez-la au repos pendant une heure ou deux.
Les tirages sont souillés.	La tête thermique est encrassée. → Nettoyez la tête thermique à l'aide de la feuille de nettoyage fournie. (page 49)
L'imprimante s'arrête lorsqu'elle imprime des images noires en continu. (Le vibreur retentit.)	Ce problème se produit lorsque l'imprimante imprime en continu plus de 15 images foncées. Dans ce cas, l'alarme retentit. La cause en est que le circuit de protection se déclenche pour éviter une surchauffe de la tête thermique. Stoppez l'imprimante pendant un moment.
Des lignes blanches ou de petites lettres apparaissant à l'écran ne sont pas imprimées avec netteté.	Le microcommutateur [11] (INPUT) est-il réglé sur B & W lorsque le signal d'entrée est un signal noir et blanc ? (page 43)
De petits carrés apparaissent sur toute la surface de l'écran.	Le microcommutateur [11] (INPUT) est-il réglé sur COLOR lorsque le signal d'entrée est un signal couleur ? (page 43)
Le tirage est trop foncé ou trop clair.	- Le microcommutateur [12] (75Ω) est-il réglé correctement ? (page 43) - Le commutateur PAPER TYPE du magasin à papier est-il réglé correctement ? (page 41) - Le commutateur GAMMA du magasin à papier est-il réglé correctement ? (page 41)
Le tirage semble étiré ou agrandi.	Le microcommutateur [3] (ASPECT) est réglé sur 1 :1. → Réglez-le sur 4 :3. (page 42)

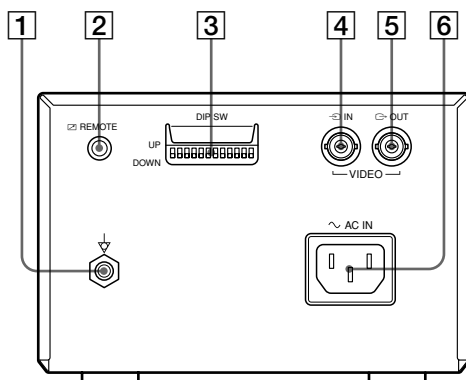
Localisation et fonction des composants

Pour plus de détails, reportez-vous aux pages indiquées entre parenthèses.

Avant



Arrière



UP-895MD/895CE

Avant

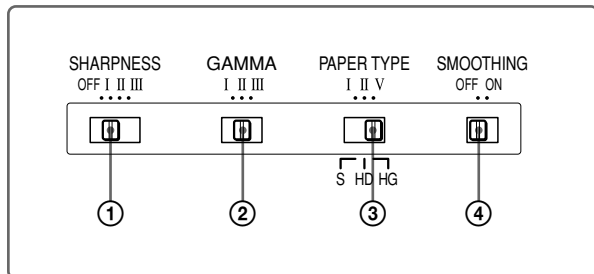
- 1 Interrupteur et témoin d'alimentation**
Met l'imprimante sous tension. Le témoin est allumé lorsque l'imprimante est sous tension.
- 2 Sélecteur du format de l'image (47)**
Sélectionne le format de l'image à imprimer.
- 3 Sélecteur STD (standard)/SIDE (46, 47)**
Sélectionne le sens d'impression.
- 4 Commande CONTR (contraste) (48)**
Règle le contraste des tirages.
- 5 Commande BRIGHT (luminosité) (48)**
Règle la luminosité des tirages.
- 6 Sélecteur POSI(positif)/NEGA (négatif) (47)**
Régalez-le sur la position NEGA pour réaliser des tirages négatifs.
- 7 Touche FEED (44, 45, 46, 50)**
Appuyez sur cette touche pour faire avancer le papier. Le papier avance tant que vous maintenez la touche FEED enfoncée.
Une pression sur cette touche pendant une impression interrompt l'impression en cours.
- 8 Touche COPY (46)**
Imprime une autre copie du tirage précédent.
- 9 Touche PRINT (45)**
Imprime l'image actuellement affichée sur le moniteur vidéo. L'image affichée lorsque vous appuyez sur la touche PRINT est enregistrée dans la mémoire.
- 10 Témoin EMPTY (45)**
S'allume lorsque la réserve de papier de l'imprimante est épuisée.

à suivre →

Autres

11 Touche OPEN (44, 49)

Commande l'ouverture du capot. Permet également d'interrompre un cycle d'impression. Lorsque le capot est ouvert, vous apercevez les curseurs du magasin à papier.



① Commutateur SHARPNESS
Règle la netteté des tirages.

② Commutateur GAMMA
Règle la tonalité des tirages (gradation de densité).

③ Commutateur PAPER TYPE
Sélectionne le type de papier.

④ Commutateur SMOOTHING
Sélectionne la densité des lignes.

Pour plus de détails sur les curseurs, voir “Réglage des curseurs du magasin à papier” à la page 40.

12 Dispositif d'alimentation papier et lame du coupe-papier

Découpe le papier d'impression.

Arrière

1 ⚡ Borne équipotentielle (UP-895MD/895CE uniquement)

Raccordez-y la fiche équipotentielle pour amener les différents composants du système au même potentiel.

Reportez-vous aux “Instructions de sécurité importantes en vue d’une utilisation dans un environnement médical” à la page 38.

2 ➡ Connecteur REMOTE (40, 48)

Raccordez-y une télécommande RM-91 ou une commande au pied pour commander à distance le fonctionnement de l'imprimante.

3 DIP SW (commutateurs) (41)

Règle les fonctions et les modes d'impression.

4 ➡ Connecteur VIDEO IN (entrée) (type BNC) (40)

Raccordez-y le connecteur de sortie vidéo de l'appareil vidéo.

5 ➡ Connecteur VIDEO OUT (sortie) (type BNC) (40)

Raccordez-y le connecteur d'entrée vidéo du moniteur vidéo. Le type de signal de sortie dépend du microcommutateur 8 (OUTPUT).

6 ~ Connecteur AC IN (entrée d'alimentation) (40)

Raccordez-le à une prise murale (secteur) à l'aide du câble d'alimentation fourni avec l'appareil.

VORSICHT

Um Feuergefahr und die Gefahr eines elektrischen Schlags zu vermeiden, darf das Gerät weder Regen noch Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

DIESES GERÄT MUSS GEERDET WERDEN.

Für UP-895MD/895CE

Symbol



Dieses Symbol kennzeichnet den Anschluß für Potentialausgleichsleiter.
Sinn des Potentialausgleichsleiter ist das Herstellen einer potentialgleichen Umgebung für den Patienten.



Dieses Symbol weist den Benutzer auf das Vorhandensein wichtiger Informationen zur bedienung und Wartung (Service) in den bei diesem Gerät mitgelieferten Dokumenten hin.

Für Kunden in Deutschland (Für UP-895MD/895CE)

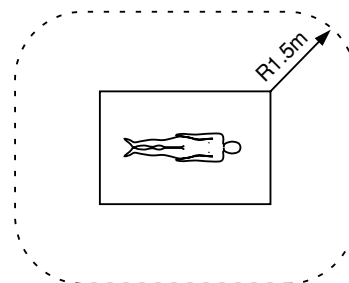
Dieses Produkt kann im kommerziellen und in begrenztem Maße auch im industriellen Bereich eingesetzt werden. Dies ist eine Einrichtung, welche die Funk-Entstörung nach Klasse B besitzt.

Für UP-895MD/895CE

Wichtige Sicherheitshinweise für den Gebrauch in medizinischen Umgebungen

1. Alle Geräte, die an diese Einheit angeschlossen sind, müssen den Standards IEC601-1, IEC950 und IEC65 oder anderen IEC-/ISO-Standards, die für die Geräte gelten, entsprechen.
2. Wenn diese Einheit zusammen mit anderen Geräten in der Patientenumgebung* verwendet wird, müssen die Geräte entweder mit einem Isolationstransformator betrieben oder über einen zusätzlichen Schutzleitungsanschluß mit der Gehäusemasse verbunden werden, es sei denn, sie entsprechen dem Standard IEC601-1.

* Patientenumgebung



3. Der Ableitstrom kann sich beim Zusammenschluß mehrerer Geräte summieren und höhere Werte annehmen.
4. Dieses Gerät erzeugt und verwendet Hochfrequenzenergie und kann diese auch abstrahlen. Wenn das Gerät nicht entsprechend den Anweisungen in dieser Anleitung installiert und verwendet wird, kann es Interferenzen mit anderen Geräten hervorrufen. Dies können Sie leicht feststellen, indem Sie das Netzkabel vom Gerät lösen. Versuchen Sie bei Interferenzen folgendes: Stellen Sie das Gerät weiter entfernt vom gestörten Gerät auf. Schließen Sie dieses Gerät und das andere Gerät an verschiedene Stromkreise an. Wenden Sie sich für weitere Informationen an Ihren Händler. (Entspricht Standard EN60601-1-2 und CISPR11, Klasse B, Gruppe 1)

Vorsicht

Beachten Sie bei der Entsorgung des Geräts bzw. des Zubehörs die gesetzlichen Vorschriften des jeweiligen Landes oder der Region und die Vorschriften im betreffenden Krankenhaus.

Inhalt

Einführung

Übersicht	57
-----------------	----

Vorbereitungen

Anschließen des Geräts	58
Konfigurieren des Druckers	58
Einstellen der Schiebeschalter am Papierfach	58
Einstellen der DIP-Schalter an der Rückseite	59
Papier	61
Einlegen von Papier	62

Betrieb

Drucken	63
Erstellen von Ausdrucken	63
Auswählen von Druckrichtung/Bildgröße	64
Einstellen von Helligkeit und Kontrast	66
Drucken per Fernbedienung	66

Weitere Informationen

Sicherheitsmaßnahmen	67
Wartung	67
Technische Daten	68
Störungsbehebung	70
Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente	71
Vorderseite	71
Rückseite	72

Übersicht

Der UP-895/895MD/895CE ist ein Schwarzweißvideografikdrucker, mit dem Bilder, die auf einem Videomonitor angezeigt werden, ausgedruckt werden können.

Diese Bedienungsanleitung bezieht sich auf die Modelle UP-895/895MD/895CE. Sollten sich die Modelle hinsichtlich der Bedienung oder in sonstigen Punkten unterscheiden, wird in dieser Bedienungsanleitung auf diese Unterschiede deutlich hingewiesen.

Hervorragende, konsistente Druckqualität

- HD-Druck (HD = High Definition) mit 12,8 Punkten/mm dank eines Thermodruckkopfs mit Hochgeschwindigkeitsansteuer-IC.
- 256 Graustufen
- Ausdrücke in gleichbleibend hoher Qualität dank der Temperaturkompensationstechnologie

Drucken mit hoher Geschwindigkeit

- Für einen Einzelausdruck im Format A7 benötigt der Drucker im Modus STD und NORM etwa 3,9 Sekunden.
- In einem einzigen Druckvorgang lassen sich hintereinander bis zu 11 Exemplare des gleichen Bildes ausdrucken.

Zwei Druckrichtungen und verschiedene Druckgrößen wählbar

- Mit dem Druckrichtungswählschalter am vorderen Bedienfeld können Sie einstellen, ob in vertikaler oder horizontaler Richtung gedruckt werden soll.
- Mit dem Druckgrößenwählschalter am vorderen Bedienfeld können Sie verschiedene Druckgrößen einstellen.

DIP-Schalter und Schiebeschalter zur Druckeroptimierung

- Mit den Schiebeschaltern können Sie die Druckqualität einstellen und den Papiertyp auswählen.
- Mit dem DIP-Schalter DIRECTION können Sie einstellen, ob die Bilder von oben nach unten oder umgekehrt gedruckt werden sollen.
- Mit dem DIP-Schalter ASPECT können Sie für die Ausdrücke ein Bildseitenverhältnis von 4:3 oder 1:1 auswählen.
- Mit dem DIP-Schalter SCAN können Sie den zu druckenden Bildbereich festlegen.
- Mit dem DIP-Schalter POSTFEED können Sie die Papiersparfunktion einstellen.

Automatische Videosignalerkennung

Der Typ des Eingangssignals - Schwarzweißsignal (EIA oder CCIR) oder Farbsignal (NTSC oder PAL) - wird automatisch erkannt, und die Bilder werden in der entsprechenden Zeit und Größe ausgedruckt.

Alarmsignal

Das Alarmsignal warnt Sie, wenn Sie im Begriff sind, einen Bedienungsfehler zu machen.

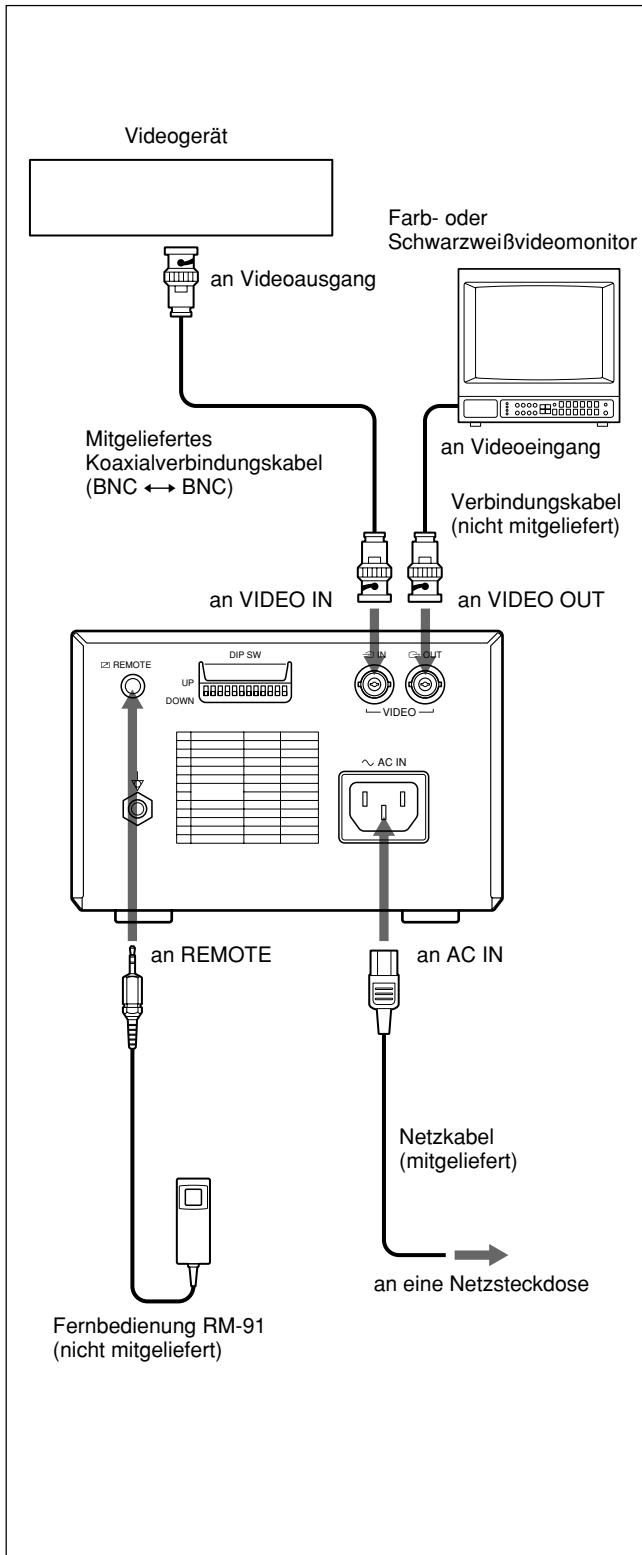
Einfaches und schnelles Einlegen von Papier

Sie können Papier nachfüllen, indem Sie einfach die Abdeckung öffnen und die Papierrolle einlegen.

Anschließen des Geräts

Hinweise

- Schalten Sie unbedingt alle Geräte aus, bevor Sie irgendwelche Anschlüsse vornehmen.
- Schließen Sie das Netzkabel zuletzt an.



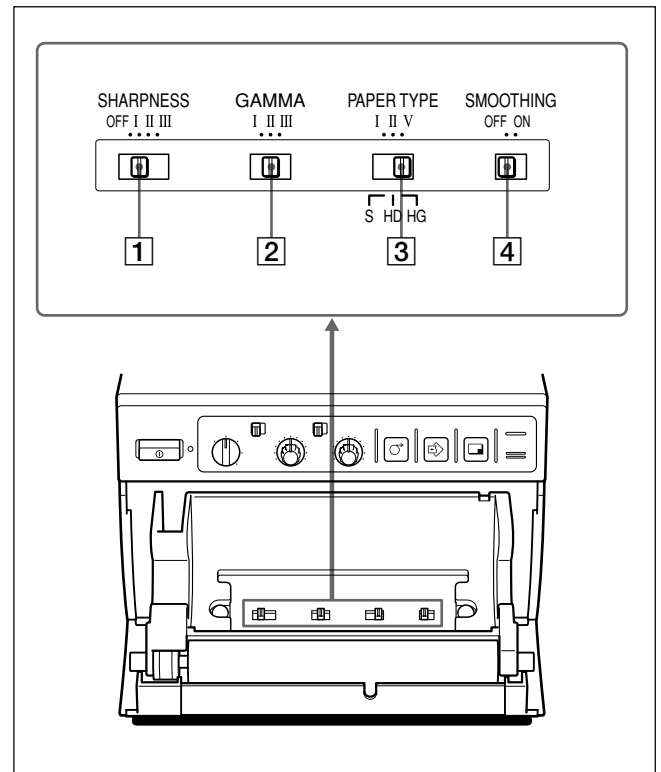
Konfigurieren des Druckers

Mit Hilfe von zwei Schaltertypen können Sie den Drucker auf die gewünschten Spezifikationen einstellen.

- **Schiebeschalter am Papierfach unter der Abdeckung vorne**
Hier können Sie mühelos häufig verwendete Druckerkonfigurationen, z. B. Papiertyp und Druckqualität, einstellen.
- **DIP-Schalter an der Rückseite**
Hier können Sie die Druckmodus- und weitere Einstellungen festlegen, die Sie nicht so häufig ändern.

Einstellen der Schiebeschalter am Papierfach

Im folgenden sind die werkseitigen Einstellungen angegeben.



A Schalter SHARPNESS

Zum Einstellen der Schärfe des Ausdrucks.

OFF: Wenn die Konturen des Ausdrucks nicht betont werden sollen, stellen Sie den Schalter in diese Position.

I, II, III: Stellen Sie den Schalter in die entsprechende Position, um schärfere Konturen zu erzielen. Die Konturen werden in der Reihenfolge I, II, III schärfer.

B Schalter GAMMA

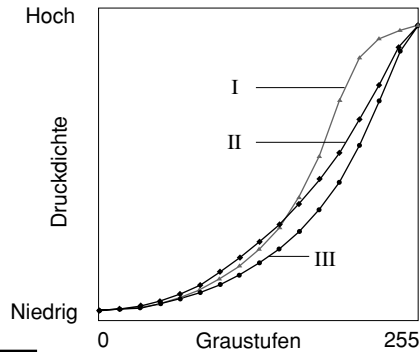
Einstellen der Graustufen der Ausdrucke (Schwärzungsgradation).

I: Weiche Gradation

II: Standard

III: Harte Gradation

Das Diagramm unten zeigt die Schwärzungsgradationskurve für die einzelnen Grautöne.



Hinweis

Dieser Schalter steht nur zur Verfügung, wenn Sie Papier des Typs UPP-110HD oder UPP-110HG verwenden, d. h. wenn der Schalter PAPER TYPE **3** auf II oder V gestellt ist.

3 Schalter PAPER TYPE

Zum Auswählen des Papiertyps.

Stellen Sie den Schalter je nach dem zu verwendenden Papiertyp ein.

Papiertyp	Schalterposition
UPP-110S	I (Normal)
UPP-110HD	II (Hohe Dichte)
UPP-110HG	V (Hochglanz)

4 Schalter SMOOTHING

Zum Auswählen der Zeilendichte.

OFF: Normalerweise bleibt dieser Schalter auf diese Position gestellt.

ON: Wenn Sie eine hohe Druckzeilendichte einstellen und damit eine höhere Druckqualität erzielen wollen, stellen Sie den Schalter in diese Position. Die Druckgeschwindigkeit ist in diesem Fall jedoch geringer als bei der Position OFF.

Hinweis

Dieser Schalter steht in folgenden Situationen zur Verfügung.

- Wenn der Wählschalter STD/SIDE am vorderen Bedienfeld auf STD und ASPECT am DIP-Schalter **3** an der Rückseite auf 4:3 eingestellt ist.
- Wenn der Druckgrößenwählschalter am vorderen Bedienfeld auf eine andere Position als SML und NOR, der Wählschalter STD/SIDE auf SIDE und ASPECT am DIP-Schalter **3** auf 1:1 eingestellt ist.

In allen anderen außer den oben genannten Situationen wird die Druckzeilendichte nicht hoch eingestellt, auch wenn Sie den Schalter auf ON stellen.

Einstellen der DIP-Schalter an der Rückseite

So ändern Sie die Einstellung von DIP-Schaltern

Verwenden Sie einen kleinen spitzen Gegenstand wie z. B. einen kleinen Schraubenzieher.

Im folgenden sind die werkseitigen Einstellungen angegeben.

UP-895MD/895CE

NO.	FUNCTION	SW-DOWN	SW-UP
1	INTERRUPT	ON	OFF
2	POSTFEED	ON	OFF
3	ASPECT	4:3	1:1
4	MEMORY	FRAME	FIELD
5	DIRECTION	NORM	REV
6	SCAN	—	WIDE 2
7		WIDE 1	NORM
8	OUTPUT	THRU	EE
9	AGC	OFF	ON
10	RESERVED	—	—
11	INPUT	B & W	COLOR
12	75 Ω	ON	OFF

SW-DOWN (Schalter unten) bzw. SW-UP (Schalter oben) in Klammern gibt die Schalterposition an.

1 Schalter INTERRUPT

Mit diesem Schalter wird festgelegt, ob Sie mit der Taste PRINT einen Druckvorgang unterbrechen und ein Bild in den Speicher stellen können.

ON (SW-DOWN): Wenn Sie während des Druckens die Taste PRINT drücken, wird der laufende Druckvorgang unterbrochen, und ein neues Bild wird ausgedruckt.

OFF (SW-UP): In dieser Position wird das Drücken der Taste PRINT während eines Druckvorgangs ignoriert, und der aktuelle Druckvorgang wird fortgesetzt. Wenn Sie den Schalter auf OFF gestellt haben und während eines Druckvorgangs die Taste PRINT drücken, ertönt ein Alarmsignal.

2 Schalter POSTFEED

Nach dem Ausdrucken eines Bildes kann ein größeres Stück ungedruckten Papiers ausgegeben werden.

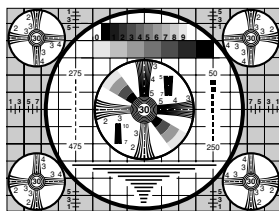
ON (SW-DOWN): Nach dem Ausdrucken eines Bildes wird ein größeres Stück ungedruckten Papiers ausgegeben.

OFF (SW-UP): Nach dem Ausdrucken eines Bildes wird nur ein kleines Stück ungedruckten Papiers ausgegeben.

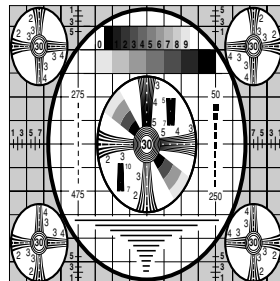
Wenn Sie Papier sparen und nach dem Drucken eines Bildes nur ein kurzes Stück ungedruckten Papiers ausgeben wollen, stellen Sie diesen Schalter auf OFF. Auf diese Weise können Sie pro Papierrolle mehr Ausdrücke anfertigen, aber Sie müssen das Papier mit der Taste FEED manuell zuführen und abreißen. Wenn Sie mehrere Exemplare eines Ausdrucks anfertigen, können Sie mit dieser Einstellung Papier sparen.

3 Schalter ASPECT 4:3/1:1

Normalerweise bleibt der Schalter auf 4:3 (SW-DOWN) gestellt. Wenn das Bildseitenverhältnis des Videosignals 1:1 beträgt, stellen Sie den Schalter auf 1:1 (SW-UP). Der Ausdruck ist länger als ein Ausdruck im Verhältnis 4:3.



4:3



1:1

4 Schalter MEMORY

FRAME (SW-DOWN): Normalerweise bleibt dieser Schalter auf diese Position gestellt.

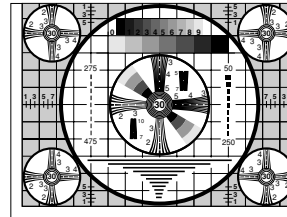
FIELD (SW-UP): Beim Ausdrucken von Bildern, die eine stark bewegte Sequenz wiedergeben (zum Beispiel einen Ballwurf), kann der Ausdruck verschwommen ausfallen. Stellen Sie den Schalter in diesem Fall auf diese Position. Dadurch sinkt die Bildqualität insgesamt etwas, aber das Bild wirkt weniger verschwommen.

5 Schalter DIRECTION

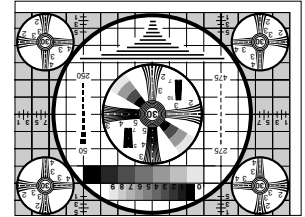
Gibt an, ob das Bild vom oberen oder unteren Bildschirmrand her gedruckt werden soll.

NORM (SW-DOWN): Normalerweise bleibt dieser Schalter auf diese Position gestellt. Der Druck beginnt mit dem unteren Bildschirmrand.

REV (SW-UP): Der Druck beginnt mit dem oberen Bildschirmrand.



NORM



REV

6 7 Schalter SCAN

Zum Einstellen des zu druckenden Bildbereichs. Der zu druckende Bildbereich vergrößert sich progressiv und ist bei NORM am kleinsten, bei WIDE 1 größer und bei WIDE 2 am größten.

NORM (Schalter 7, Position SW-UP): Nur ein Bild, das der Standardanzeigegröße des Videomonitors entspricht, wird gedruckt.

WIDE 1 (Schalter 7, Position SW-DOWN): Bildsignale, die über die Standardanzeigegröße des Videomonitors hinausgehen, werden gedruckt.

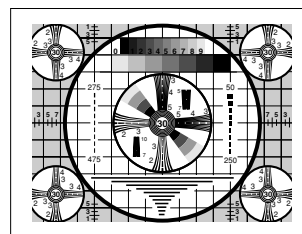
WIDE 2 (Schalter 6, Position SW-UP): In dieser Einstellung vergrößert sich der Bildbereich, der gedruckt wird, noch mehr.

Um den zu druckenden Bildbereich zu wechseln, stellen Sie die DIP-Schalter anhand der folgenden Tabelle ein.

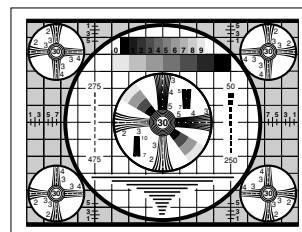
Abtastgröße	DIP-Schalter 6	DIP-Schalter 7
NORM	SW-DOWN	SW-UP
WIDE 1	SW-DOWN	SW-DOWN
WIDE 2	SW-UP	SW-DOWN

Hinweis

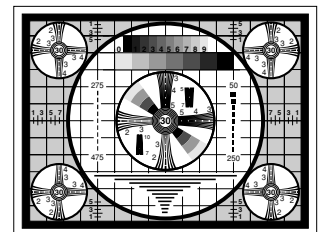
Setzen Sie die DIP-Schalter 6 und 7 nicht beide auf SW-UP.



NORM



WIDE 1



WIDE 2

[8] Schalter OUTPUT

Zum Auswählen des Videosignalausgangs am Anschluß VIDEO OUT an der Rückseite.

THRU (SW-DOWN): Die Signale werden direkt an den Videomonitor ausgegeben.

EE (SW-UP): Die Signale werden an den Videomonitor ausgegeben, nachdem sie im Drucker verarbeitet wurden.

In diesem Modus beträgt die Impedanz am Anschluß VIDEO IN 75 Ohm, unabhängig von der Einstellung der Schalter 75Ω ON/OFF [12].

[9] Schalter AGC (Automatic Gain Control - Automatische Gain-Verstärkung)

Stellt das Eingangssignal auf einen optimalen Wert für das Drucken ein.

OFF (SW-DOWN): Normalerweise bleibt dieser Schalter auf diese Position gestellt.

ON (SW-UP): Wenn ein Ausdruck zu hell oder zu dunkel wirkt, stellen Sie den Schalter in diese Position. Dadurch wird das Eingangssignal auf einen optimalen Wert eingestellt.

[10] Schalter RESERVED

Lassen Sie den Schalter immer in der werkseitigen Einstellung (SW-DOWN).

[11] Schalter INPUT

B & W (SW-DOWN): Wenn es sich bei dem zu druckenden Signal um ein Schwarzweißsignal handelt, stellen Sie den Schalter auf diese Position.

COLOR (SW-UP): Bei einem Farbsignal stellen Sie den Schalter auf diese Position.

[12] Schalter 75Ω ON/OFF

ON (SW-DOWN): Stellen Sie den Schalter auf diese Position, wenn nichts an den Anschluß VIDEO OUT angeschlossen ist.

OFF (SW-UP): Stellen Sie den Schalter auf diese Position, wenn ein Videomonitor oder ein anderes Videogerät an den Anschluß VIDEO OUT angeschlossen ist.

Wenn der Schalter OUTPUT [8] auf EE (SW-UP) steht, ist die Impedanz am Anschluß VIDEO IN fest auf 75 Ohm eingestellt.

Beispiel:

Wenn Sie zwei Drucker an ein einziges Videogerät anschließen, stellen Sie den Schalter 75Ω an einem der Drucker auf ON und am anderen auf OFF.

Wenn Sie den Drucker und einen Videomonitor an das Videogerät anschließen, stellen Sie den Schalter 75Ω auf OFF.

Papier

Verwenden Sie nur das Papier UPP-110S/110HD/110HG, wie für den UP-895/895MD/895CE angegeben. Wenn Sie einen anderen Papiertyp verwenden, kann keine Garantie für die Qualität der Ausdrücke übernommen werden. Andere

Papiertypen können darüber hinaus zu Fehlfunktionen am Drucker führen.

Sie können nicht das Papier UPP-110HA verwenden, das für den UP-880/890MD/890CE angegeben ist.

Papiertyp

Folgende Papiertypen stehen zur Verfügung.

Druckqualität	Papiertyp
TYPE I (Normal)	UPP-110S
TYPE II (Hohe Dichte)	UPP-110HD
TYPE V (Hochglanz)	UPP-110HG

Hinweise zum Papier

Lagern von nicht gebrauchtem Papier

Lagern Sie ungebrauchtes Papier nicht an Orten, an denen es folgenden Bedingungen ausgesetzt ist. Andernfalls kann sich die Qualität des ungebrauchten Papiers verschlechtern.

- Lagern Sie nicht gebrauchtes Papier an einem kühlen, dunklen Ort (unter 30 °C).
- Lagern Sie nicht gebrauchtes Papier nicht an einem sehr warmen oder feuchten Ort. Lassen Sie nicht gebrauchtes Papier nicht in direktem Sonnenlicht oder an einem anderen sehr hellen Ort liegen.
- Achten Sie darauf, daß kein flüchtiges organisches Lösungsmittel und kein Vinylchlorid auf das ungebrauchte Papier gelangt. Alkohol, Kunststoffmaterialien oder Folien schädigen ungebrauchtes Papier.

Hinweise zum Einlegen von Papier

- Falten Sie das Papier nicht, und berühren Sie nicht die Druckoberfläche. Staub oder Fingerabdrücke führen unter Umständen zu mangelhafter Druckqualität.
- Entfernen Sie vor dem Einlegen der Papierrolle das Etikett, das am Anfang der Papierrolle angebracht ist, und rollen Sie die ersten 15 bis 20 cm Papier ab. Am Abdruck des Etiketts ist die Druckqualität in der Regel nicht zufriedenstellend.

Lagern von Ausdrucken

- Lagern Sie bedrucktes Papier nicht an Orten, an denen es folgenden Bedingungen ausgesetzt ist. Andernfalls können die Ausdrücke ausbleichen.
 - Lagern Sie Ausdrücke an einem kühlen, dunklen Ort (unter 30 °C). Es empfiehlt sich, bedrucktes Papier in einer Tasche aus tonfreiem Papier oder Polypropylen aufzubewahren.
 - Lagern Sie Ausdrücke nicht an einem sehr warmen oder feuchten Ort. Lassen Sie Ausdrücke nicht in direktem Sonnenlicht oder an einem anderen sehr hellen Ort liegen.
 - Achten Sie darauf, daß kein flüchtiges organisches Lösungsmittel und kein Vinylchlorid auf die Ausdrücke gelangt. Alkohol, Kunststoffmaterialien oder Folien bleichen den Druck aus.

- Legen Sie die Ausdrucke nicht auf oder unter Lichtpauspapier. Achten Sie außerdem darauf, daß bedruckte Oberflächen einander nicht berühren. Andernfalls können die Ausdrucke sich verfärben.
- Wenn Sie Ausdrucke auf anderem Papier befestigen wollen, verwenden Sie doppelseitiges Klebeband oder Klebstoff auf Wasserbasis.

Einlegen von Papier

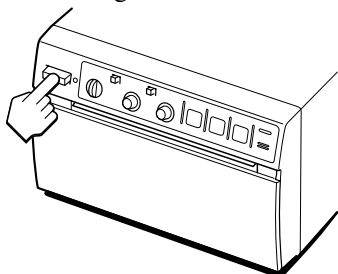
Hinweise

- Lesen Sie vor dem Einlegen von Papier bitte den Abschnitt "Papier" auf Seite 61.
- Falten Sie das Papier nicht, und berühren Sie nicht die Druckoberfläche. Staub oder Fingerabdrücke führen unter Umständen zu mangelhafter Druckqualität.
- Verwenden Sie nur das Papier UPP-110S/110HD/110HG, wie für diesen Drucker angegeben (Seite 61).
- Stellen Sie den Schalter PAPER TYPE je nach dem Papiertyp ein (Seite 59).

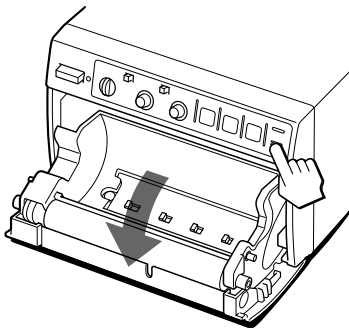
Einlegen des Papiers

1 Schalten Sie den Drucker mit dem Netzschalter ein.

Die Netzanzeige leuchtet.



2 Öffnen Sie mit der Taste OPEN die Abdeckung.

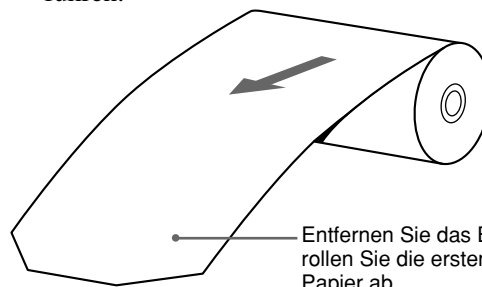


3 Entfernen Sie das Etikett, das am Anfang der Papierrolle angebracht ist, rollen Sie die ersten 15 bis 20 cm Papier ab, und legen Sie die Papierrolle in das Papierfach ein.

Hinweis

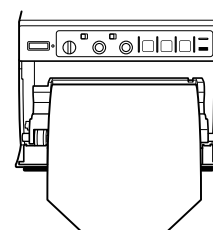
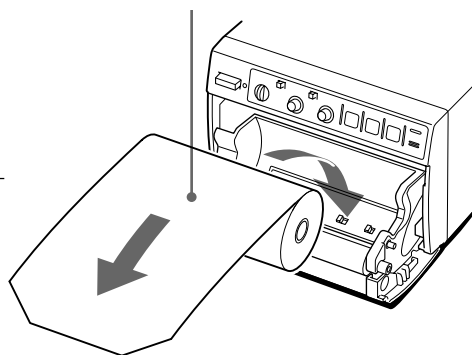
Achten Sie beim Abrollen des Papieranfangs und beim Einlegen der Papierrolle in das Papierfach darauf, die Papierrolle nicht fallen zu lassen. Wenn sich Staub auf dem Papier befindet, ist das Papier

möglicherweise nicht mehr brauchbar, da Staub oder Fingerabdrücke unter Umständen zu mangelhafter Druckqualität oder Fehlfunktionen des Druckkopfes führen.



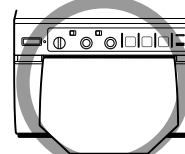
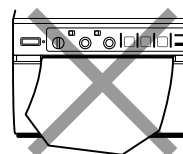
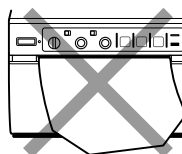
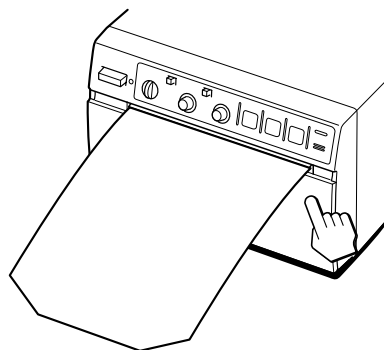
Entfernen Sie das Etikett, und rollen Sie die ersten 15 bis 20 cm Papier ab.

Legen Sie das Papier mit der Thermoseite (Druckseite) nach oben ein. Wenn Sie das Papier versehentlich mit der Druckseite nach unten einlegen, wird kein Bild gedruckt.



Legen Sie die Papierrolle so ein, daß das Papier gerade aus dem Papierfach herausragt.

4 Schließen Sie die Abdeckung, indem Sie sie zudrücken.



Hinweise

- Wenn die Papierrolle nicht richtig eingelegt ist und nicht gerade aus dem Papierfach herausragt, kann dies zu Papierstaus führen.
- Wenn Sie das Papier in Schritt 3 nicht weit genug abgerollt haben, lassen Sie mindestens 15 bis 20 cm Papier einziehen, indem Sie die Taste FEED gedrückt halten. **Ziehen Sie das Papier nicht von Hand heraus.**

Drucken

Vorbereitungen

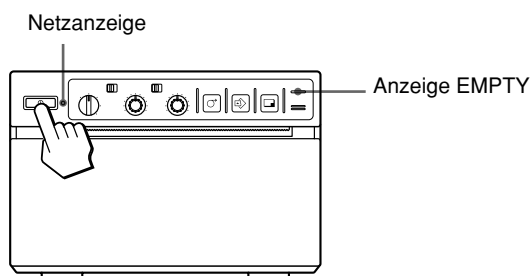
Überprüfen Sie folgendes:

- Sind die Geräte korrekt miteinander verbunden? (Seite 58)
- Sind die Schiebeschalter und DIP-Schalter korrekt eingestellt? (Seite 58 und 59)
- Ist der Papiertyp richtig eingestellt? (Seite 59)
- Ist die Papierrolle korrekt eingelegt? (Seite 62)
- Wird das Signal der Videoquelle eingespeist?

Erstellen von Ausdrucken

1 Schalten Sie den Drucker mit dem Netzschalter ein.

Die Netzanzeige leuchtet, und die Anzeige EMPTY blinkt einige Sekunden.



Hinweis

Achten Sie darauf, daß die Anzeige EMPTY erlischt, nachdem sie einige Sekunden lang geblinkt hat. Andernfalls ist das Papier ausgegangen. Legen Sie Papier ein (siehe "Einlegen von Papier" auf Seite 62).

2 Wählen Sie die Druckrichtung und die Bildgröße aus.

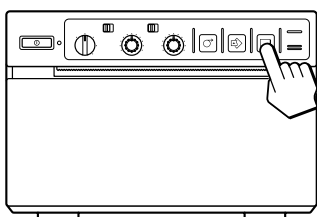
Näheres dazu finden Sie unter "Auswählen von Druckrichtung/Bildgröße" auf der nächsten Seite.

3 Starten Sie an der Videoquelle die Wiedergabe.

Hierzu verwenden Sie die Bedienelemente des Videogeräts, das als Videoquelle dient.

4 Wenn das Bild, das Sie drucken wollen, auf dem Videomonitor erscheint, drücken Sie die Taste PRINT.

Das Bild, das in dem Moment angezeigt wird, in dem Sie die Taste PRINT drücken, wird in den Speicher gestellt und sofort ausgedruckt.



So unterbrechen Sie den Druckvorgang

Drücken Sie während des Druckens die Taste OPEN oder FEED. Der Drucker stoppt den Druckvorgang.

So stoppen Sie einen Druckvorgang und drucken ein anderes Bild, das auf dem Videomonitor erscheint

Dazu muß der DIP-Schalter **1** (INTERRUPT) auf ON (SW-DOWN) gestellt werden (siehe Seite 60).

Drücken Sie während des Druckens oder Kopierens die Taste PRINT. Der Drucker stoppt den Druckvorgang, speichert das neue Bild und beginnt, es auszudrucken. Im Modus SMALL stoppt der Drucker den Druckvorgang und speichert das erste Bild.

Wenn das gedruckte Bild verschwommen ist

Ein Bild, das eine stark bewegte Sequenz wiedergibt, wird unter Umständen verschwommen ausgedruckt.

Stellen Sie in diesem Fall den DIP-Schalter **4** (MEMORY) auf FIELD (SW-UP) (siehe Seite 60).

Dadurch sinkt die Bildqualität insgesamt etwas, aber das Bild wirkt weniger verschwommen.

So drucken Sie im Modus SMALL

Im Modus SMALL können zwei verschiedene Bilder gespeichert und zusammen auf einem Ausdruck gedruckt werden. Stellen Sie dazu den Druckgrößenwählschalter am vorderen Bedienfeld in die Position SML.

So drucken Sie im Modus SMALL: Drücken Sie in Schritt 4 zweimal die Taste PRINT. Beim ersten Tastendruck auf PRINT ertönt ein Signalton, und das erste Bild wird gespeichert. Wenn Sie die Taste PRINT erneut drücken, startet der Drucker den Druckvorgang. Weitere Informationen zum Modus SMALL finden Sie unter "Auswählen von Druckrichtung/Bildgröße" auf der nächsten Seite.

Ausgeben von Papier

Halten Sie zum Ausgeben von Papier die Taste FEED gedrückt.

Ziehen Sie das Papier nicht von Hand heraus.

Lagern von Ausdrucken

- Lagern Sie bedrucktes Papier nicht an Orten, an denen es folgenden Bedingungen ausgesetzt ist. Andernfalls können die Ausdrücke ausbleichen.
 - Lagern Sie Ausdrücke an einem kühlen, dunklen Ort (unter 30 °C). Es empfiehlt sich, bedrucktes Papier in einer Tasche aus tonfreiem Papier oder Polypropylen aufzubewahren.
 - Lagern Sie Ausdrücke nicht an einem sehr warmen oder feuchten Ort. Lassen Sie Ausdrücke nicht in direktem Sonnenlicht oder an einem anderen sehr hellen Ort liegen.
 - Achten Sie darauf, daß kein flüchtiges organisches Lösungsmittel und kein Vinylchlorid auf die Ausdrücke gelangt. Alkohol, Kunststoffmaterialien oder Folien bleichen den Druck aus.

- Legen Sie die Ausdrucke nicht auf oder unter Lichtpauspapier. Achten Sie außerdem darauf, daß bedruckte Oberflächen einander nicht berühren. Andernfalls können die Ausdrucke sich verfärben.
- Wenn Sie Ausdrucke auf anderem Papier befestigen wollen, verwenden Sie doppelseitiges Klebeband oder Klebstoff auf Wasserbasis.

Erstellen von Kopien des letzten Ausdrucks

Drücken Sie die Taste COPY. Der Drucker druckt den zuletzt ausgegebenen Ausdruck nochmals aus. Ein Bild des letzten Ausdrucks bleibt so lange im Druckerspeicher erhalten, bis Sie die Taste PRINT erneut drücken oder den Drucker ausschalten.

So kopieren Sie in einer anderen Druckrichtung oder Größe

Sie können den letzten Ausdruck in einer anderen Druckrichtung oder einer anderen Größe (außer im Modus SMALL) kopieren.

Wählen Sie, wie unter "Auswählen von Druckrichtung/ Bildgröße" auf dieser Seite beschrieben, die Druckrichtung und -größe aus, bevor Sie die Taste COPY drücken.

Hinweise

- Wenn Sie die Taste COPY unmittelbar nach dem Einschalten des Druckers drücken, ist ein Alarmsignal zu hören, da sich noch kein Bild im Druckerspeicher befindet.
- Wenn Sie im Modus SMALL die Taste COPY drücken, aber die Taste PRINT erst einmal gedrückt haben, ertönt ein Alarmsignal, und es erfolgt kein erneuter Ausdruck.

So erstellen Sie mehrere Kopien desselben Ausdrucks

Drücken Sie beim Drucken oder Kopieren des ursprünglichen Ausdrucks die Taste COPY so oft wie gewünscht (maximal 11 Exemplare einschließlich des ursprünglichen Ausdrucks). Bei jedem Tastendruck auf COPY ertönt ein kurzes Signal.

So unterbrechen Sie das Kopieren

Drücken Sie die Taste OPEN oder FEED.

Auswählen von Druckrichtung/ Bildgröße

Mit Hilfe des Wählschalters STD/SIDE, des Druckgrößenwählschalters und der DIP-Schalter können Sie verschiedene Typen von Ausdrucke erstellen.

Auswählen der Druckrichtung

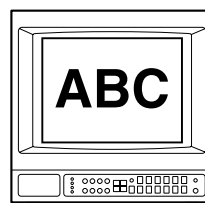
Mit dem Wählschalter STD/SIDE können Sie die Druckrichtung auswählen.

Wenn das Bild so ausgedruckt werden soll, wie es auf dem Videomonitor angezeigt wird, stellen Sie den Schalter auf STD (Standard).

Um das Bild um 90 Grad gegen den Uhrzeigersinn gedreht auszudrucken, stellen Sie den Wählschalter auf SIDE.

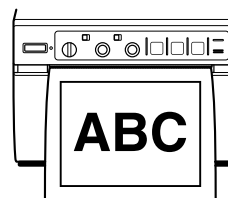


Auf dem Videomonitor angezeigtes Bild

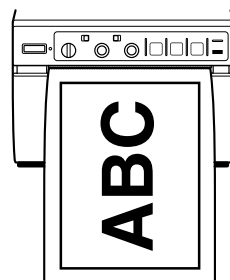


Ausdrucke

Schalter in Position STD



Schalter in Position SIDE



Auswählen der Bildgröße

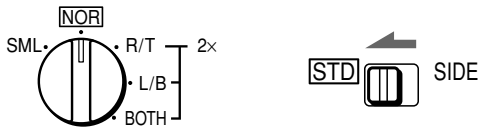
Mit dem Druckgrößenwählschalter können Sie einstellen, ob in normaler Größe oder kleiner als normal gedruckt werden soll.

Sie können ein Bild auch zweimal vergrößern und dann den linken oder rechten bzw. oberen oder unteren Teil des Videobildes auf dem Monitor ausdrucken.

Verschiedene Typen von Ausdrucken

Ausdrucke, die sich durch die Kombination des Wählschalters STD/SIDE und des Druckgrößenwählschalters erzielen lassen

In der Tabelle rechts sind die verschiedenen Typen von Ausdrucken dargestellt, die Sie je nach Kombination der Einstellung des Wählschalters STD/SIDE und des Druckgrößenwählschalters anfertigen können.



Zusätzlich zu den verschiedenen Typen von Ausdrucken rechts ist folgender Ausdruckstyp möglich.

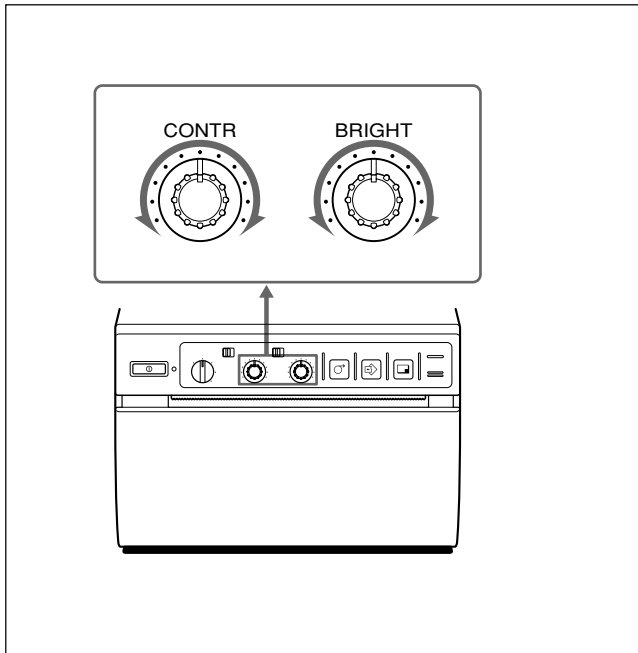
Ausdrucken von Bildern als Negativ

Sie können Bilder als Negativ ausdrucken lassen, indem Sie den Schalter POSI/NEGA am vorderen Bedienfeld in die Position NEGA stellen.

Position des Druckgrößenwählschalters	Position des Druckrichtungswählschalters	
	STD	SIDE
NOR (Normal)		
SML (Klein)		
R/T (Rechts/Oben)		
L/B (Links/Unten)		
BOTH (Beides)		

Einstellen von Helligkeit und Kontrast

Sie können Kontrast und Helligkeit der Ausdrucke einstellen.



Hinweis

Wenn Sie Kontrast und Helligkeit einstellen und dabei das eingestellte Bild auf dem Videomonitor sehen wollen, stellen Sie den DIP-Schalter **[8]** (OUTPUT) auf EE (SW-UP).

Wenn Sie Kontrast und Helligkeit eingestellt haben, müssen Sie den DIP-Schalter **[8]** wieder auf THRU (SW-DOWN) zurücksetzen.

Da das Videosignal bei der Einstellung THRU direkt in den Videomonitor eingespeist wird, ohne vom Drucker verarbeitet zu werden, können Sie das Videosignal so anzeigen lassen, wie es direkt vom Videogerät eingespeist wird.

So stellen Sie den Kontrast ein

Zum Einstellen des Kontrasts der Bilder verwenden Sie den Regler CONTR.

Um den Kontrast zu verstärken, drehen Sie den Regler CONTR im Uhrzeigersinn.

Um den Kontrast abzuschwächen, drehen Sie den Regler CONTR gegen den Uhrzeigersinn.

So stellen Sie die Helligkeit ein

Zum Einstellen der Helligkeit der Ausdrucke verwenden Sie den Regler BRIGHT.

Für hellere Bilder drehen Sie den Regler BRIGHT im Uhrzeigersinn.

Für dunklere Bilder drehen Sie den Regler BRIGHT gegen den Uhrzeigersinn.

Hinweis

Wenn ein Bild einmal gespeichert ist, können Sie es nicht mehr verändern. Speichern Sie ein Bild nach dem Einstellen mit der Taste PRINT erneut ab.

Drucken per Fernbedienung

Der Drucker läßt sich fernsteuern, wenn Sie die Fernbedienung RM-91 oder den Fußschalter am Anschluß REMOTE an der Rückseite anschließen.

Da die Taste auf der Fernbedienung bzw. der Fußschalter dieselbe Funktion hat wie die Taste PRINT, können Sie durch Betätigen der Taste bzw. des Fußschalters während des Druckens oder Kopierens ein Bild speichern und sofort ausdrucken lassen, sofern der DIP-Schalter **[1]** (INTERRUPT) auf der Rückseite des Druckers auf ON gestellt ist (SW-DOWN) (siehe Seite 60).

Sicherheitsmaßnahmen

Sicherheit

- Überprüfen Sie vor dem Drucken die Betriebsspannung. Betreiben Sie das Gerät nur an einer unter "Technische Daten" angegebenen Stromquelle.
- Stoppen Sie den Druckvorgang sofort, wenn Flüssigkeiten oder Fremdkörper in das Gehäuse gelangen. Ziehen Sie den Netzstecker aus der Steckdose, und lassen Sie das Gerät von qualifiziertem Fachpersonal überprüfen.
- Wollen Sie das Gerät längere Zeit nicht benutzen, ziehen Sie den Netzstecker aus der Steckdose. Ziehen Sie dazu immer am Stecker. Ziehen Sie nicht am Kabel.
- Zerlegen Sie das Gehäuse nicht. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.
- Berühren Sie nicht die Schneideklinge des Druckers.
- Schließen Sie den Netzstecker des Druckers an eine Netzsteckdose mit Schutzerdung an. Die Schutzerdung muß ordnungsgemäß funktionieren.

Betrieb

Schalten Sie das Gerät nicht aus, während ein Druckvorgang läuft. Andernfalls kann der Thermodruckkopf beschädigt werden.

Transport

Tragen oder bewegen Sie den Drucker nicht, wenn eine Papierrolle eingelegt ist. Dies könnte zu einer Fehlfunktion führen.

Aufstellung

- Stellen Sie den Drucker während des Betriebs auf eine ebene und stabile Oberfläche. Wenn Sie den Drucker auf eine unebene Oberfläche stellen, kann es zu Fehlfunktionen des Druckers kommen.
- Stellen Sie den Drucker nicht in der Nähe von Wärmequellen auf. Stellen Sie das Gerät nicht in der Nähe von Heizkörpern oder Warmluftauslässen oder an Orten auf, an denen es direktem Sonnenlicht, außergewöhnlich viel Staub oder Feuchtigkeit, mechanischen Vibrationen oder Stößen ausgesetzt ist.
- Achten Sie auf ausreichende Luftzufuhr, damit sich im Gerät kein Wärmestau bildet. Stellen Sie das Gerät nicht auf Oberflächen wie Teppichen oder Decken oder in der Nähe von Materialien wie Gardinen und Wandbehängen auf.
- Wenn der Drucker plötzlichen, starken Temperaturschwankungen ausgesetzt wird, wenn er beispielsweise von einem kalten in einen warmen Raum gebracht oder in einem Raum mit einem Heizkörper aufgestellt wird, der viel Feuchtigkeit erzeugt, kann sich im Drucker Kondenswasser niederschlagen. In einem solchen Fall arbeitet der Drucker in der Regel nicht korrekt. Wenn Sie ihn dennoch längere Zeit benutzen, kann es sogar zu Beschädigungen kommen. Hat sich im Drucker Feuchtigkeit niedergeschlagen, schalten Sie ihn aus, und lassen Sie ihn mindestens eine Stunde lang unbenutzt stehen.

Wartung

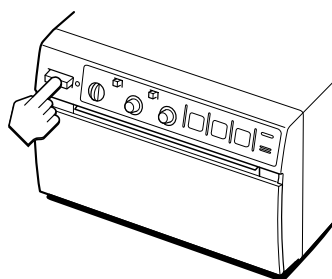
Reinigen des Gehäuses

Verwenden Sie zum Reinigen des Druckers keine starken Lösungsmittel. Verdünner oder Scheuermittel greifen die Gehäuseoberfläche an.

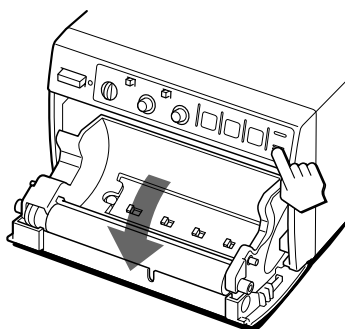
Reinigen des Thermodruckkopfs

Wenn der Ausdruck verschmutzt ist oder weiße Streifen enthält, reinigen Sie den Thermodruckkopf mit dem mitgelieferten Reinigungsblatt.

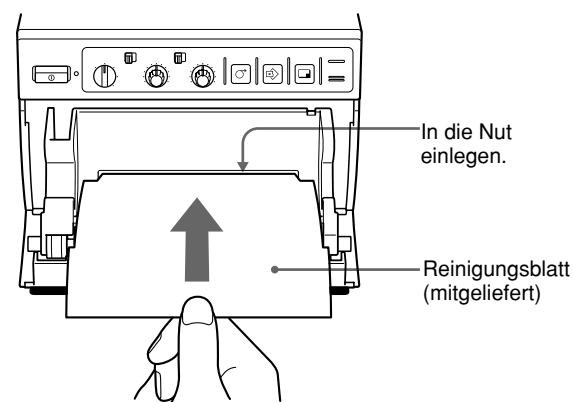
- 1 Schalten Sie den Drucker mit dem Netzschalter ein.**



- 2 Öffnen Sie mit der Taste OPEN die Abdeckung.**



- 3 Legen Sie das Reinigungsblatt mit der schwarzen Oberfläche nach unten ein, und zwar in die Nut im Papierfach.**

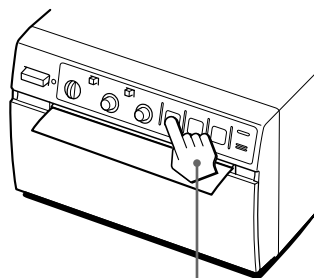


Fortsetzung auf der nächsten Seite →

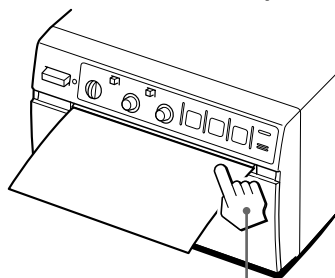
4 Schließen Sie die Abdeckung, indem Sie sie zudrücken.

5 Drücken Sie die Taste FEED, und halten Sie sie gedrückt.

Wenn ein Signalton zu hören ist und der Drucker das Reinigungsblatt ausgibt, lassen Sie die Taste FEED los.



Halten Sie die Taste FEED gedrückt.



Wenn ein Signalton zu hören ist und der Drucker das Reinigungsblatt ausgibt, lassen Sie die Taste los.

Damit ist der Reinigungsvorgang beendet.

6 Drücken Sie die Taste OPEN, um die Abdeckung zu öffnen, und entnehmen Sie das Reinigungsblatt.

7 Schließen Sie die Abdeckung, indem Sie sie zudrücken.

Hinweise

- Drücken Sie nicht die Taste PRINT oder COPY, solange sich das Reinigungsblatt im Drucker befindet.
- Reinigen Sie den Druckkopf nur, wenn es nötig ist. Wenn Sie ihn zu oft reinigen, kann es zu Fehlfunktionen kommen.

Technische Daten

Betriebsspannung und Leistungsaufnahme

100 bis 120 V Wechselstrom, 50/60 Hz,
1,5 A

220 bis 240 V Wechselstrom,
50/60 Hz, 0,8 A

Betriebstemperatur

5 °C bis 35 °C

Luftfeuchtigkeit bei Betrieb

20 % bis 80 % (nicht kondensierend)

Abmessungen ca. 154 × 105 × 260 mm (B/H/T)

Gewicht ca. 3,4 kg (nur Hauptgerät)

Thermokopf Dünnfilmthermokopf (mit integriertem
Ansteuer-IC), 1280-Punkte-
Ansteuerung

Graustufen 256

Auflösung (im Modus WIDE 1)

EIA: 1210 × 490 Punkte

CCIR: 1210 × 582 Punkte

Druckgröße (im Modus NOR und WIDE 1)

Modus STD

EIA: 94 × 72 mm

CCIR: 94 × 71 mm

Modus SIDE

EIA: 126 × 96 mm

CCIR: 126 × 95 mm

Druckgeschwindigkeit (im Modus STD und NOR)

ca. 3,9 Sekunden/Bildschirm (mit
werkseitiger Einstellung)

Bildspeicher 800 K × 8 Bit für ein Vollbild

Eingänge/Ausgänge

VIDEO IN (BNC-Anschluß)

FBAS-Signale nach EIA- oder
CCIR-Norm

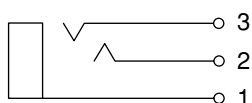
1,0 Vp-p, 75 Ohm/hohe Impedanz
(automatische Erkennung von EIA/
CCIR)

VIDEO OUT (BNC-Anschluß)

FBAS-Signale nach EIA- oder
CCIR-Norm

1,0 Vp-p, 75 Ohm, Durchschleifen/
EE umschaltbar

REMOTE (Stereominibuchse)



- 1 Masse
- 2 PRINT SIGNAL (Drucksignal - TTL)
Eingang von LOW-Impuls über 100 mSek. löst Druckvorgang aus.
- 3 PRINT BUSY (Druck läuft - TTL)
Das Signal schaltet beim Drucken auf HIGH.

Mitgeliefertes Zubehör

- Papierrolle (UPP-110HG) (1)
- BNC-BNC-Verbindungskabel (1)
- Netzkabel (1)
- Druckkopfreinigungsblatt (1)
- Medienetikett (1)

Die folgenden Spezifikationen gelten nur für die Modelle UP-895MD/895CE:

- Temperatur bei Lagerung und Transport
–20 °C bis 60 °C
- Luftfeuchtigkeit bei Lagerung und Transport
20 % bis 80 % (nicht kondensierend)
- Schutz vor elektrischem Schlag
Klasse I
- Schutz vor dem Eindringen von Wasser
Normal
- Grad der Gerätesicherheit bei Vortandensein von
brennbarem anästhetischem Gemisch oder Sauerstoff
Nicht geeignet zum Einsatz bei
Vorhandensein von brennbarem
anästhetischem Gemisch oder
Sauerstoff
- Betriebsmodus Kontinuierlich

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen,
bleiben vorbehalten.

Störungsbehebung

Anhand der folgenden Checkliste zur Störungsbehebung können Sie die meisten Probleme, die möglicherweise an Ihrem Drucker auftauchen, selbst beheben. Sehen Sie jedoch zunächst nach, ob das Netzkabel fest angeschlossen ist. Sollte sich ein Problem nicht beheben lassen, lösen Sie das Gerät vom Netzstrom, und wenden Sie sich an Ihren Sony-Händler oder Ihren Sony-Vertragskundendienst.

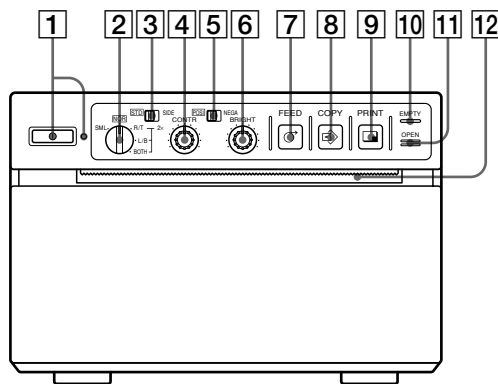
Symptom	Ursache/Abhilfe
Weißer Flecken auf den ersten Ausdrucken.	Wenn Sie mit einer neu eingelegten Papierrolle drucken, können Verunreinigungen auf der Papieroberfläche weiße Flecken auf dem Ausdruck verursachen. → Transportieren Sie mit der Taste FEED das Papier weiter, bis sauberes Papier erscheint. (Seite 62)
Der Druck beginnt nicht, wenn Sie die Taste PRINT drücken.	- Das Papier wird nicht eingezogen. → Hängt das Papier durch? → Ist das Gerät eingeschaltet? → Sind die Geräte korrekt miteinander verbunden? → Haben Sie im Modus SMALL die Taste PRINT zweimal gedrückt? (Seite 63) - Wenn der Alarmton zu hören ist: → Hat sich der Thermodruckkopf überhitzt? Der Thermodruckkopf kann überhitzt sein, wenn der Drucker ununterbrochen dunkle Bilder druckt. In einem solchen Fall blinkt die Anzeige EMPTY. Warten Sie, bis der Thermodruckkopf abgekühlt ist. → Wird das Videosignal für das Bild eingespeist? → Ist das Papier korrekt eingelegt? - Das Papier wird eingezogen, aber der Druckvorgang startet nicht. → Ist das Papier mit der Thermoseite nach oben eingelegt? (Seite 62)
Schwarze Ränder oder fehlende Teile auf dem Ausdruck.	Dieses Problem ist bei bestimmten Videoeingangssignalen möglich. → Ändern Sie die Einstellung der DIP-Schalter [6] und [7] (SCAN). (Seite 60)

Symptom	Ursache/Abhilfe
Papierstau	- Öffnen Sie mit der Taste OPEN die Abdeckung, ziehen Sie dann das gestaute Papier langsam heraus, und entfernen Sie es. - Im Gerät hat sich Feuchtigkeit niedergeschlagen. → Wenn das Gerät plötzlich von einem kalten in einen warmen Raum gebracht wird, kann sich Feuchtigkeit niederschlagen. Nehmen Sie in diesem Fall das Papier heraus, schalten Sie das Gerät aus, und lassen Sie es etwa eine bis zwei Stunden lang stehen.
Der Ausdruck ist verschmutzt.	Der Thermodruckkopf ist verschmutzt. → Reinigen Sie den Thermodruckkopf mit dem mitgelieferten Druckkopfreinigungsblatt (Seite 67).
Der Drucker stoppt den Druckvorgang beim Drucken mehrerer dunkler Bilder nacheinander. Der Alarmton ist zu hören.	Dies kann vorkommen, wenn der Drucker nacheinander 15 oder mehr dunkle Bilder druckt. In einem solchen Fall sind Signaltöne zu hören. Es handelt sich um eine Schutzschaltung, die eine Überhitzung des Druckkopfs verhindern soll. Unterbrechen Sie den Druckvorgang eine Weile.
Weißer Linien oder kleine Buchstaben auf dem Bildschirm sind auf dem Ausdruck nicht scharf.	Ist bei einem schwarzweißen Eingangssignal der DIP-Schalter [11] (INPUT) auf B & W gestellt? (Seite 61)
Kleine Quadrate auf dem gesamten Bildschirm.	Ist bei einem farbigen Eingangssignal der DIP-Schalter [11] (INPUT) auf COLOR gestellt? (Seite 61)
Ausdruck zu dunkel oder zu hell.	- Ist der DIP-Schalter [12] (75 Ω) korrekt eingestellt? (Seite 61) - Ist der Schalter PAPER TYPE am Papierfach korrekt eingestellt? (Seite 59) - Ist der Schalter GAMMA am Papierfach korrekt eingestellt? (Seite 59)
Der Ausdruck erscheint gedehnt oder vergrößert.	Der DIP-Schalter [3] (ASPECT) ist auf 1:1 gestellt. → Stellen Sie ihn auf 4:3. (Seite 60)

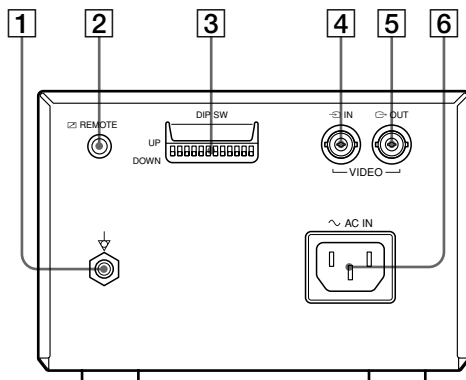
Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente

Näheres finden Sie auf den in Klammern angegebenen Seiten.

Vorderseite



Rückseite



UP-895MD/895CE

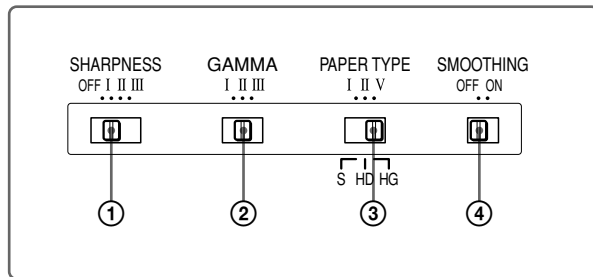
Vorderseite

- 1 Netzschalter und -anzeige**
Zum Ein-/Ausschalten des Geräts. Die Netzanzeige leuchtet, während das Gerät eingeschaltet ist.
- 2 Druckgrößenwählschalter (65)**
Zum Auswählen der Größe des zu druckenden Bildes.
- 3 Wählschalter STD (Standard)/SIDE (64, 65)**
Zum Auswählen der Druckrichtung.
- 4 Regler CONTR (Kontrast) (66)**
Zum Einstellen des Kontrasts der Ausdrucke.
- 5 Regler BRIGHT (Helligkeit) (66)**
Zum Einstellen der Helligkeit der Ausdrucke.
- 6 Wählschalter POSI (positiv)/NEGA (negativ) (65)**
Stellen Sie diesen Schalter auf die Position NEGA, um Ausdrucke als Negativ zu erstellen.
- 7 Taste  FEED (62, 63, 64, 68)**
Zum Zuführen des Papiers. Das Papier wird so lange eingezogen, wie Sie die Taste FEED gedrückt halten. Wenn Sie diese Taste während des Druckvorgangs drücken, wird das Drucken unterbrochen.
- 8 Taste  COPY (64)**
Zum Drucken einer Kopie des zuletzt erstellten Ausdrucks.
- 9 Taste  PRINT (63)**
Zum Drucken des Bildes, das gerade auf dem Videomonitor angezeigt wird. Das Bild, das in dem Moment angezeigt wird, in dem Sie die Taste PRINT drücken, wird in den Speicher gestellt.
- 10 Anzeige EMPTY (63)**
Leuchtet, wenn kein Papier mehr im Drucker eingelegt ist.

Fortsetzung auf der nächsten Seite →

11 Taste OPEN (62, 67)

Zum Öffnen oder Schließen der Abdeckung.
Außerdem können Sie mit dieser Taste einen laufenden Druckvorgang unterbrechen.
Wenn die Abdeckung geöffnet ist, können Sie die Schiebeschalter am Papierfach sehen.



- ① **Schalter SHARPNESS**
Zum Einstellen der Schärfe des Ausdrucks.
- ② **Schalter GAMMA**
Einstellen des Farbtons der Ausdrucke (Schwärzungsgradation).
- ③ **Schalter PAPER TYPE**
Zum Auswählen des Papiertyps.
- ④ **Schalter SMOOTHING**
Zum Auswählen der Zeilendichte.

Nähere Informationen zu den Schiebeschaltern finden Sie unter "Einstellen der Schiebeschalter am Papierfach" auf Seite 58.

12 Papiereinzug und -schneidevorrichtung

Zum Abschneiden des Druckpapiers.

Rückseite**1 Gleichpotentialanschluß ∇ (nur für UP-895MD/895CE)**

Zum Anschließen des Gleichpotentialsteckers, um die Spannung der verschiedenen Systemkomponenten anzugleichen.
Siehe auch "Wichtige Sicherheitshinweise für den Gebrauch in medizinischen Umgebungen" auf Seite 56.

2 Anschluß $\square$ REMOTE (58, 66)

Zum Anschließen der Fernbedienung RM-91 oder eines Fußschalters. Mit diesen Geräten können Sie den Drucker steuern.

3 DIP-Schalter DIP SW (59)

Zum Einstellen der Druckmodi und anderer Druckfunktionen.

4 Anschluß $\rightarrow$ VIDEO IN (BNC-Eingang) (58)

Zum Anschließen an den Videoausgang eines Videogeräts.

5 Anschluß $\hookrightarrow$ VIDEO OUT (BNC-Ausgang) (58)

Zum Anschließen an den Videoeingang eines Videomonitors. Der Ausgangssignaltyp hängt von DIP-Schalter **8** (OUTPUT) ab.

6 Netzeingang $\sim$ AC IN (Wechselstromeingang) (58)

Zum Anschließen an eine Netzsteckdose über das mit dem Gerät gelieferte Netzkabel.

ADVERTENCIA

Para prevenir el riesgo de incendios o de electrocución, no exponga la unidad a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar descargas eléctricas, no abra la unidad. En caso de avería, solicite el servicio de personal cualificado únicamente.

ESTE APARATO DEBE CONECTARSE A TIERRA.

Para el UP-895MD/895CE

Símbolos de los productos



Este símbolo indica terminal equipotencial que pone varias partes de un sistema al mismo potencial.



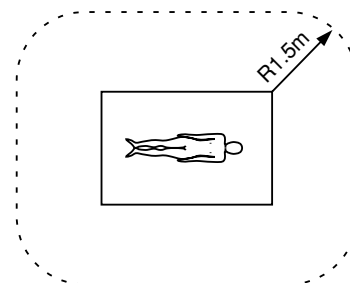
Este símbolo está destinado a alertar al usuario sobre la presencia de instrucciones importantes de empleo y mantenimiento (servicio técnico) en la documentación suministrada con el aparato.

Para el UP-895MD/895CE

Normas/avisos de seguridad importantes para utilización en ambientes médicos

1. Todos los equipos conectados a esta unidad deberán estar certificados de acuerdo con la Norma 601-1, 950, o 65 de la IEC, u otras Normas de la IEC/ISO aplicables a los equipos.
2. Cuando vaya a utilizar esta unidad junto con otros equipos en el área del paciente*, los equipos deberán alimentarse mediante un transformador aislador o conectados a través de un terminal de puesta a tierra protector adicional al sistema de puesta a tierra, a menos que estén certificados de acuerdo con la Norma 601-1 de la IEC.

* Área del paciente



3. La fuga de corriente podría aumentar al realizar la conexión a otro equipo.
4. Este equipo genera, utiliza y puede radiar energía de frecuencia. Si no se instala y se utiliza de acuerdo con el manual de instrucciones, puede producir interferencias en otros equipos. Si esta unidad causa interferencias (que pueden determinarse desenchufando el cable de alimentación de la unidad), intente las siguientes medidas: Cambie la unidad de lugar con respecto al equipo susceptible. Enchufe esta unidad y el equipo susceptible en circuitos derivados diferentes. Consulte con su proveedor. (Según la Norma EN60601-1-2 y CISPR11, Clase B, Grupo 1)

Precaución

Cuando deseche la unidad o los accesorios, deberá cumplir con las normas de la zona o país correspondiente y con las del hospital en el que se encuentre.

Índice

Introducción

Descripción general	75
---------------------------	----

Preparativos

Conexión	76
Configuración de la impresora	76
Ajuste de los interruptores deslizantes de la bandeja de papel	76
Ajuste de los interruptores DIP del panel posterior	77
Papel	79
Inserción del papel	80

Operación

Impresión	81
Impresión de imágenes	81
Selección del sentido de impresión/tamaño de la imagen	82
Ajuste del contraste y el brillo	84
Control remoto de la impresora	84

Otros

Precauciones	85
Mantenimiento	85
Especificaciones	86
Solución de problemas	88
Ubicación y función de los componentes	89
Panel frontal	89
Panel posterior	90

Descripción general

El modelo UP-895/895MD/895CE es una videoimpresora gráfica en blanco y negro que puede utilizarse para imprimir imágenes visualizadas en un monitor de vídeo.

Este manual hace referencia a los modelos UP-895/895MD/895CE. En este manual se describen claramente las diferencias de funcionamiento o de cualquier otro elemento existentes entre los modelos.

Calidad de impresión clara y uniforme

- Impresión de 12,8 puntos/mm de alta definición mediante el uso de una cabeza térmica con un circuito excitador integrado de alta velocidad.
- 256 gradaciones de blanco y negro.
- Impresiones estables mediante el uso de la tecnología de compensación de temperatura

Impresión rápida

- Es posible realizar una sola impresión de tamaño A-7 en 3,9 segundos aproximadamente en los modos STD y NORM.
- Puede realizarse un máximo de 11 copias de la misma imagen de forma continua.

Dos sentidos de impresión y distintos tamaños de impresión

- El selector de sentido de impresión del panel frontal permite imprimir en vertical y en horizontal.
- El selector del tamaño de impresión del panel frontal permite seleccionar distintos tamaños de impresión.

Interruptores DIP e interruptores deslizantes para optimizar la impresión

- Es posible ajustar la calidad de impresión y seleccionar el tipo de papel mediante el ajuste de los interruptores deslizantes.
- Es posible realizar la impresión comenzando desde la parte inferior o superior de la imagen ajustando DIRECTION del interruptor DIP.
- La relación de aspecto de la impresión se puede definir en 4:3 o 1:1 ajustando ASPECT del interruptor DIP.
- El rango que va a imprimirse se puede definir ajustando el interruptor SCAN DIP.
- Es posible ahorrar papel ajustando el interruptor POSTFEED DIP (función de ahorro de papel).

Discriminación automática de la señal de vídeo

El tipo de señal de entrada, en blanco y negro (EIA o CCIR) o en color (NTSC o PAL), se define automáticamente y se imprime con la misma duración y tamaño.

Zumbador de alarma

El zumbador de alarma evita que se comenten errores.

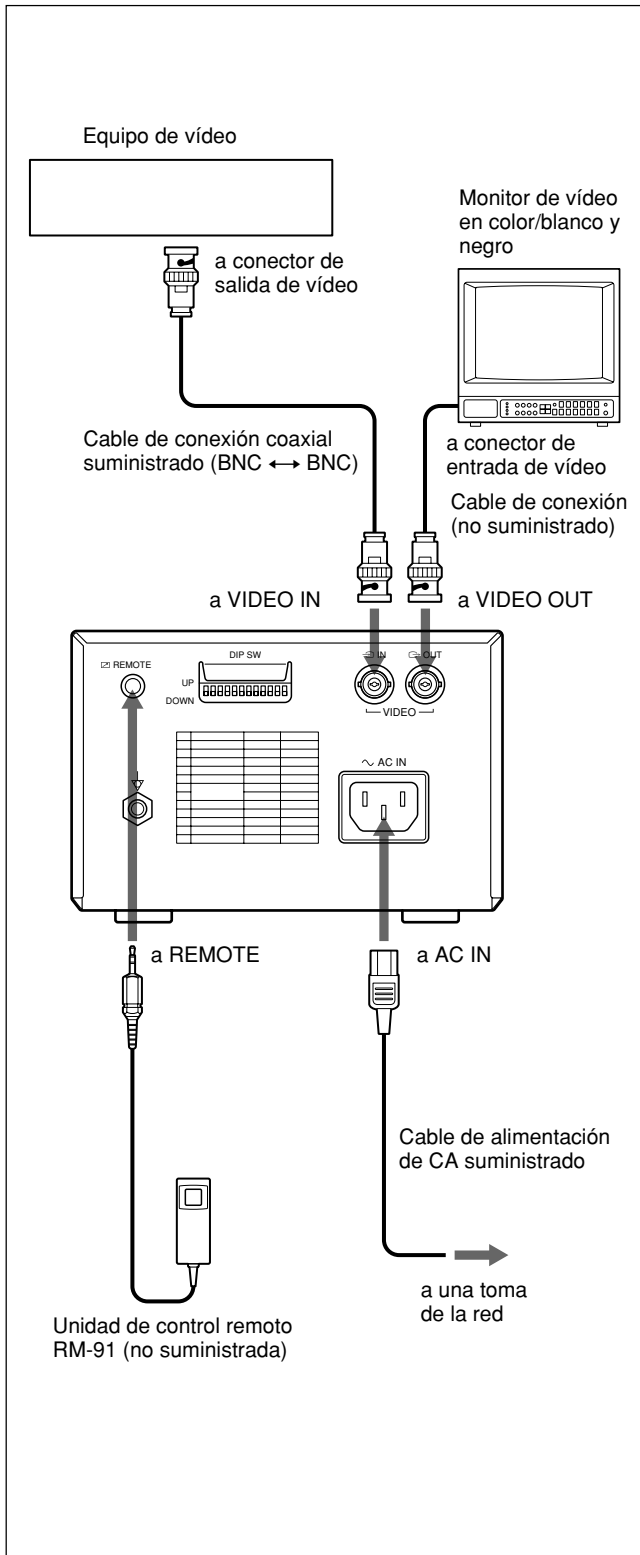
Inserción del papel fácil y rápida

Es posible insertar papel con sólo abrir la cubierta y colocar el rollo de papel.

Conexión

Notas

- Antes de realizar las conexiones, desconecte la alimentación de todos los dispositivos.
- Conecte el cable de alimentación de CA en último lugar.



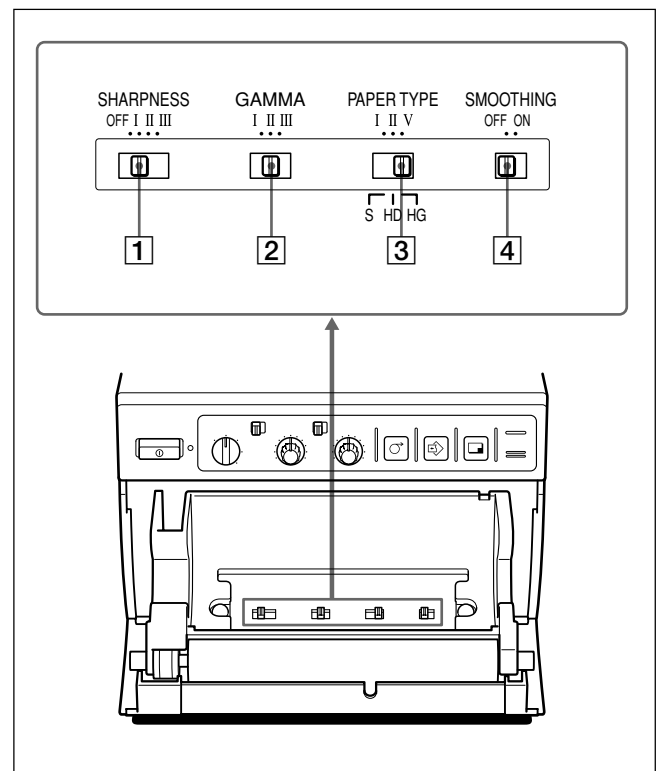
Configuración de la impresora

La impresora se puede configurar conforme a las especificaciones deseadas mediante el uso de dos tipos de interruptores.

- Los interruptores deslizantes situados en la bandeja de papel en el interior de la tapa frontal. Estos interruptores permiten configurar la impresora para las especificaciones de uso más frecuente, como la selección del tipo de papel y de la calidad de impresión.
- Interruptores DIP del panel posterior. Estos interruptores permiten configurar el modo de impresión y otros ajustes que no requieren modificarse con frecuencia.

Ajuste de los interruptores deslizantes de la bandeja de papel

Los ajustes de fábrica son los siguientes.



A Interruptor de nitidez (SHARPNESS)

Permite ajustar la nitidez de la impresión.

OFF: Ajuste el interruptor en esta posición si no desea enfatizar el contorno de las imágenes impresas.

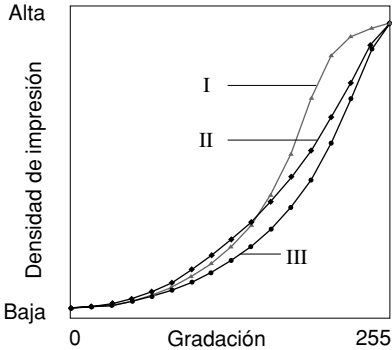
I, II, III: Para que la imagen tenga un contorno más definido, ajuste el interruptor en la posición adecuada. Mediante I, II y III, la nitidez de la impresión aumenta progresivamente.

B Interruptor de tono (GAMMA)

Permite establecer la tonalidad de las impresiones (gradación de densidad).

- I: Gradación suave
- II: Estándar
- III: Gradación intensa

En el diagrama siguiente se muestra la curva de gradación de densidad para cada tono.



Nota

Este interruptor sólo es de utilidad cuando se utilizan los tipos de papel UPP-110HD o UPP-110HG; es decir, cuando el interruptor PAPER TYPE [3] está ajustado en la posición II o V.

[3] Interruptor de tipo de papel (PAPER TYPE)

Permite seleccionar el tipo de papel. Ajuste este interruptor en el tipo de papel que desee utilizar.

Tipo de papel	Posición del interruptor
UPP-110S	I (Normal)
UPP-110HD	II (Alta densidad)
UPP-110HG	V (Muy satinado)

[4] Interruptor de densidad (SMOOTHING)

Permite seleccionar la densidad de las líneas.
OFF: El interruptor debe estar normalmente en esta posición (desactivación).
ON: Si desea definir una densidad de línea alta para la impresión y obtener unos resultados de mayor calidad, ajuste el interruptor en esta posición. La velocidad de impresión será menor que cuando el interruptor está en la posición OFF.

Nota

- Este interruptor es efectivo en las siguientes condiciones.
- Cuando el selector STD/SIDE del panel frontal está ajustado en STD, y ASPECT del interruptor [3] DIP del panel posterior está ajustado en 4:3.
 - Cuando el selector de tamaño de imagen del panel frontal está ajustado en una posición diferente a SML y NOR y el selector STD/SIDE está ajustado en SIDE, y ASPECT del interruptor [3] DIP está ajustado en 1:1.
- A no ser que se cumplan las condiciones antes descritas, la densidad de la línea de impresión no tendrá un valor alto aunque ajuste el interruptor en ON.

Ajuste de los interruptores DIP del panel posterior

Para cambiar el ajuste de los interruptores DIP

Utilice una herramienta pequeña con punta, como un destornillador pequeño.

Los ajustes de fábrica son los siguientes.

UP-895MD/895CE

DIP SW FUNCTION TABLE

NO.	FUNCTION	SW-DOWN	SW-UP
1	INTERRUPT	ON	OFF
2	POSTFEED	ON	OFF
3	ASPECT	4:3	1:1
4	MEMORY	FRAME	FIELD
5	DIRECTION	NORM	REV
6	SCAN	—	WIDE 2
7		WIDE 1	NORM
8	OUTPUT	THRU	EE
9	AGC	OFF	ON
10	RESERVED	—	—
11	INPUT	B & W	COLOR
12	75 Ω	ON	OFF

Cuando aparecen entre paréntesis, SW-DOWN o SW-UP indican la posición del interruptor.

[1] Interruptor de interrupción (INTERRUPT)

Permite determinar si el botón PRINT está activado de forma que se pueda interrumpir el proceso de impresión y almacenar la imagen en la memoria.

ON (SW-DOWN): Interrumpe la impresión en curso y permite imprimir una imagen distinta al pulsar el botón PRINT durante la impresión.

OFF (SW-UP): Ignora la pulsación del botón PRINT durante la impresión y continúa con la impresión en curso, en el modo OFF.

Si pulsa el botón PRINT mientras imprime en el modo OFF, sonará el zumbador de alarma.

[2] Interruptor de posavance (POSTFEED)

Establece el avance de papel blanco adicional después de que se imprima una imagen.

ON (SW-DOWN): Permite el avance de papel blanco adicional después de la impresión de una imagen.

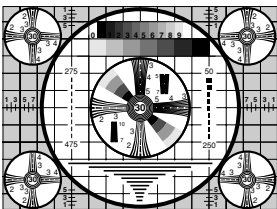
OFF (SW-UP): Desactiva el avance de papel blanco adicional después de imprimir una imagen.

Para economizar papel, haciendo que sólo se inserte un poco de papel después de imprimir una imagen, ajuste este interruptor en OFF. De esta forma, podrá realizar más impresiones con un rollo de papel, pero tendrá que insertarlo manualmente utilizando el botón FEED y cortarlo. Esta posición es útil para ahorrar papel cuando se realizan varias copias de la misma imagen impresa.

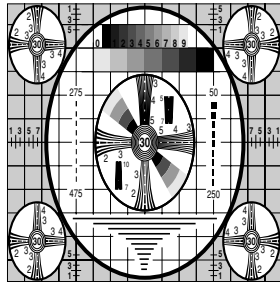
[3] Interruptor de relación de aspecto (ASPECT 4:3/1:1)

Este interruptor debe estar ajustado normalmente en la posición 4:3 (SW-DOWN). Si la relación de aspecto de la señal de vídeo es de 1:1, ajústelo en 1:1 (SW-UP).

El resultado impreso tendrá un tamaño mayor que cuando el interruptor se ajusta en 4:3.



4:3



1:1

[4] Interruptor de memoria (MEMORY)

FRAME (SW-DOWN): El interruptor debe estar normalmente en esta posición.

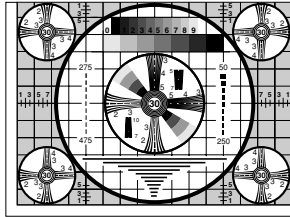
FIELD (SW-UP): Cuando se imprimen imágenes en las que se capta un movimiento rápido (por ejemplo, cuando se lanza un balón), la impresión puede resultar borrosa. Si esto ocurre, ajuste el interruptor en esta posición. La definición de la impresión empeorará, pero la imagen será menos borrosa.

[5] Interruptor de sentido (DIRECTION)

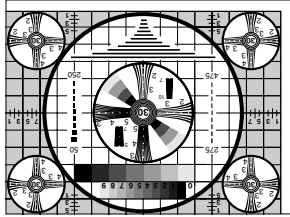
Permite determinar si se va a imprimir primero la parte superior de la pantalla o la parte inferior.

NORM (SW-DOWN): El interruptor debe estar normalmente en esta posición. La impresión se realiza empezando por la parte inferior de la pantalla.

REV (SW-UP): Se empieza a imprimir por la parte superior de la pantalla.



NORM



REV

[6] [7] Interruptor de exploración (SCAN)

Permite definir el rango de impresión. El rango se amplía de forma progresiva con las opciones NORM, WIDE 1 y WIDE 2.

NORM (Interruptor [7], posición SW-UP): Sólo se imprime la imagen visualizada en la pantalla de tamaño estándar del monitor de vídeo.

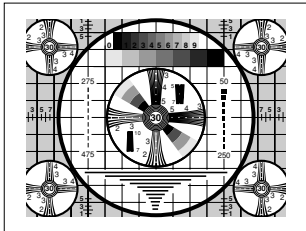
WIDE 1 (Interruptor [7], posición SW-DOWN): Se imprime cuando la exploración de la señal sobrepasa los bordes de la pantalla estándar del monitor.

WIDE 2 (Interruptor [6], posición SW-UP): Para continuar ampliando el rango, seleccione este ajuste. Para modificar el rango de impresión, ajuste los interruptores de configuración según lo estipulado en la tabla siguiente.

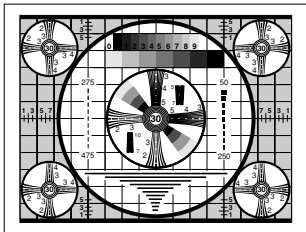
Tamaño de exploración	Interruptor de configuración [6]	Interruptor de configuración [7]
NORM	SW-DOWN	SW-UP
WIDE 1	SW-DOWN	SW-DOWN
WIDE 2	SW-UP	SW-DOWN

Nota

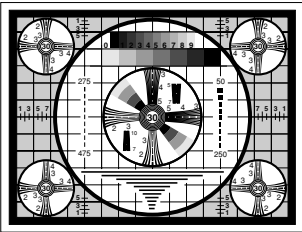
No ajuste ambos interruptores de configuración [6] y [7] en SW-UP.



NORM



WIDE 1



WIDE 2

[8] Interruptor de salida (OUTPUT)

Selecciona la salida de la señal de vídeo del conector VIDEO OUT del panel posterior.

THRU (SW-DOWN): Las señales se envían directamente al monitor de vídeo.

EE (SW-UP): Las señales se envían al monitor de vídeo después de que las procese la impresora.

En este modo, la impedancia del conector VIDEO IN es de 75 ohmios independientemente del ajuste del interruptor 75Ω ON/OFF [12].

[9] Interruptor AGC (Control automático de ganancia)

Permite ajustar la señal de entrada en el nivel de impresión óptimo.

OFF (SW-DOWN): El interruptor debe estar normalmente en esta posición.

ON (SW-UP): Si la imagen impresa es demasiado clara o demasiado oscura, ponga el interruptor en esta posición para ajustar la señal de entrada en el nivel óptimo.

[10] Interruptor de reservado (RESERVED)

Mantenga el ajuste de fábrica de este interruptor (SW-DOWN)

[11] Interruptor de entrada (INPUT)

B & W (SW-DOWN): Si la señal que se va a imprimir es de blanco y negro, ajuste el interruptor en esta posición.

COLOR (SW-UP): Si la señal es de color, ajuste el interruptor en esta posición.

[12] Interruptor de activación/desactivación (75Ω ON/OFF)

ON (SW-DOWN): Si no se ha realizado ninguna conexión con el conector VIDEO OUT, ajuste el interruptor en esta posición.

OFF (SW-UP): Si se ha conectado un monitor u otro equipo de vídeo al conector VIDEO OUT, ajuste el interruptor en esta posición.

Cuando el interruptor OUTPUT [8] se ajusta en EE (SW-UP), la impedancia del conector VIDEO IN se fija en 75 ohmios.

Ejemplo:

Cuando conecte dos impresoras a un componente del equipo de vídeo, ajuste el interruptor 75Ω de una de las impresoras en ON y el otro en OFF.

Cuando conecte la impresora y un monitor de vídeo al equipo de vídeo, ponga el interruptor 75Ω en la posición OFF.

caso de utilizar otro tipo de papel, no se garantiza la calidad de la impresión. Además, esto puede provocar fallos de funcionamiento en la impresora. No es posible emplear el papel UPP-110HA especificado para la UP-880/890MD/890CE.

Tipo de papel

Los tipos de papel disponibles son los siguientes.

Calidad de impresión	Tipo de papel
TYPE I (Normal)	UPP-110S
TYPE II (Alta densidad)	UPP-110HD
TYPE V (Muy satinado)	UPP-110HG

Notas sobre el papel**Almacenamiento de papel no utilizado**

Evite almacenar el papel que no ha utilizado en lugares inadecuados, ya que puede deteriorarse.

- Guárdelo en un lugar fresco y oscuro (con temperatura inferior a 30°C).
- No lo guarde en sitios húmedos o en los que la temperatura sea elevada. No lo exponga a la luz solar directa ni lo guarde en sitios con mucha iluminación.
- No permita que entre en contacto con disolventes orgánicos volátiles ni con cloruro de vinilo. El alcohol, las cintas plásticas o las películas pueden deteriorar el papel.

Al insertar el papel

- No doble el papel ni permita que entre en contacto con la superficie de impresión. El polvo o las huellas dactilares pueden ser la causa de una calidad de impresión deficiente.
- Antes de insertar el rollo de papel, quite la etiqueta situada en la parte superior del rollo y extraiga los primeros 15 a 20 cm. La marca de la etiqueta puede provocar deficiencias en la calidad de la impresión.

Almacenamiento de copias impresas

- Evite almacenar las copias impresas en sitios inadecuados, ya que pueden borrarse gradualmente.
 - Guárdelas en un lugar fresco y oscuro (con temperatura inferior a 30°C). Se recomienda guardarlas en una bolsa de papel no arcilloso o de polipropileno.
 - No las guarde en sitios húmedos o en los que la temperatura sea elevada. No las exponga a la luz solar directa ni las guarde en sitios con mucha iluminación.
 - No permita que entren en contacto con disolventes orgánicos volátiles ni con cloruro de vinilo. El alcohol, las cintas plásticas o las películas hacen que éstas se borren gradualmente.

Papel

Emplee sólo papel UPP-110S/110HD/110HG especificado para la UP-895/895MD/895CE. En

- No las apile sobre un juego de copias diazoicas o debajo de éstas. Evite que las superficies impresas entren en contacto. La copia impresa puede perder color.
- Para fijar la copia impresa a otro trozo de papel, utilice cinta adhesiva de dos caras o pegamento a base de agua.

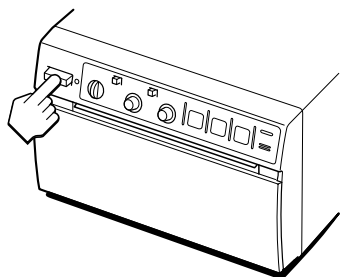
Inserción del papel

Notas

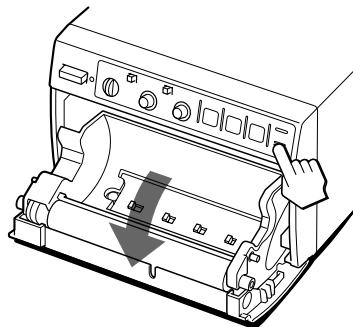
- Antes de insertar el papel, consulte la sección “Papel” en la página 79.
- No doble el papel ni permita que entre en contacto con la superficie de impresión. El polvo o las huellas dactilares pueden ser la causa de una calidad de impresión deficiente.
- Utilice papel UPP-110S/110HD/110HG exclusivamente, de conformidad con lo especificado para esta impresora. (página 79)
- Ajuste el interruptor PAPER TYPE en función del tipo de papel. (página 77)

Inserción

- 1 Pulse el interruptor de encendido para poner en funcionamiento la impresora.**
El indicador de encendido se ilumina.



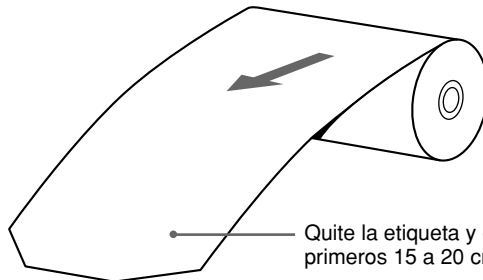
- 2 Pulse el botón OPEN para abrir la tapa.**



- 3 Quite la etiqueta fijada a la parte superior del rollo de papel, extraiga los primeros 15 a 20 cm de papel y, a continuación, coloque el rollo en la bandeja de papel.**

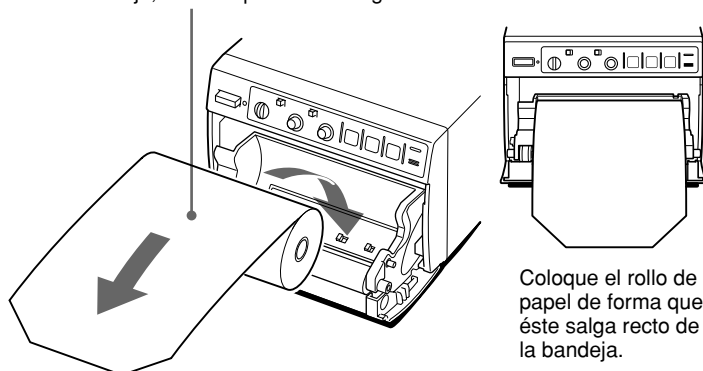
Nota

Tenga cuidado para que no se le caiga el rollo de papel cuando tire de la parte superior de éste o lo inserte en la bandeja. Si se ha acumulado polvo en el papel, es posible que no pueda utilizarlo. El polvo y las huellas dactilares pueden reducir la calidad de impresión o hacer que la cabeza no funcione correctamente.



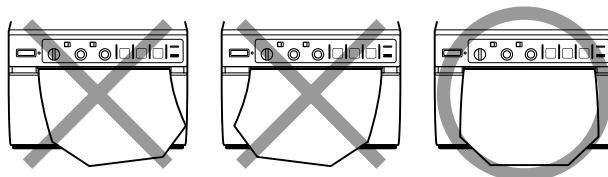
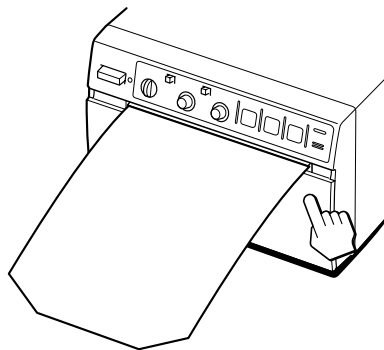
Quite la etiqueta y extraiga los primeros 15 a 20 cm de papel.

Coloque el papel con la cara termosensible (cara de impresión) hacia arriba. Si por equivocación coloca el papel con la cara de impresión hacia abajo, no se imprimirá la imagen.



Coloque el rollo de papel de forma que éste salga recto de la bandeja.

- 4 Presione sobre la tapa para cerrarla.**



Nota

- Si el rollo de papel no se coloca correctamente y el papel no sale recto de la bandeja, puede atascarse.
- Si no ha insertado una cantidad de papel suficiente en el paso 3 (entre 15 y 20 cm), puede hacerlo manteniendo pulsado el botón FEED. **No tire del papel hacia fuera manualmente.**

Impresión

Antes de imprimir

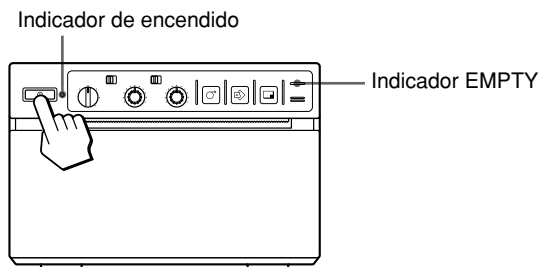
Compruebe lo siguiente:

- ¿Se han realizado correctamente las conexiones? (página 76)
- ¿Se han ajustado correctamente los interruptores deslizantes y los interruptores DIP? (páginas 76 y 77)
- ¿Se ha ajustado correctamente el tipo de papel? (página 77)
- ¿Se ha insertado correctamente el rollo de papel? (página 80)
- ¿Se recibe la fuente de vídeo?

Impresión de imágenes

1 Pulse el interruptor de encendido para poner en funcionamiento la impresora.

El indicador de encendido se ilumina y el indicador EMPTY parpadea unos segundos.



Nota

Asegúrese de que el indicador EMPTY se apaga después de parpadear durante unos segundos. Si permanece encendido, significa que no queda papel. Inserte papel. (“Inserción del papel” en la página 80)

2 Seleccione el sentido de impresión y el tamaño de la imagen.

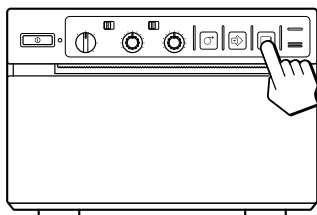
Consulte “Selección del sentido de impresión/tamaño de la imagen” en la página siguiente.

3 Ponga en funcionamiento la fuente de vídeo.

Para esto, use los controles del equipo de vídeo que utiliza como fuente.

4 Cuando la imagen que desea imprimir aparezca en el monitor de vídeo, pulse el botón PRINT.

La imagen visualizada en el momento en que pulsa el botón PRINT se guarda en la memoria y se imprime inmediatamente.



Para interrumpir la impresión

Pulse el botón OPEN o FEED durante este proceso. La impresora dejará de imprimir.

Para interrumpir la impresión e imprimir otra imagen que aparece en el monitor de vídeo

Para esto, el interruptor DIP **1** (INTERRUPT) debe ajustarse en la posición ON (SW-DOWN). (Consulte la página 78)

Pulse el botón PRINT durante el proceso de impresión o copia. La impresora deja de imprimir, almacena la nueva imagen y empieza a imprimirla.

En el modo SMALL, la impresora deja de imprimir y guarda la primera imagen.

Si la imagen impresa está borrosa

Las imágenes que presentan un movimiento rápido pueden aparecer borrosas al imprimirlas. Si esto ocurre, cambie el interruptor DIP **4** (MEMORY) a FIELD (SW-UP). (Consulte la página 78) La calidad de la impresión empeorará, pero la imagen estará menos borrosa.

Para imprimir en el modo SMALL

Si ajusta el selector de tamaño de imagen del panel frontal en la posición SML podrá imprimir en el modo SMALL, en el que es posible capturar e imprimir dos imágenes distintas conjuntamente en una sola impresión.

Para imprimir en el modo SMALL: En el paso 4, pulse dos veces el botón PRINT. Al pulsar el botón PRINT una vez, suena el zumbador y se captura la primera imagen. La impresora comienza a imprimir después de pulsar el botón PRINT dos veces. Para obtener información detallada sobre el modo SMALL, consulte “Selección del sentido de impresión/tamaño de la imagen” en la página siguiente.

Para alimentar el papel

Pulse y mantenga pulsado el botón FEED para alimentar el papel. **No tire del papel hacia fuera manualmente.**

Almacenamiento de copias impresas

- Evite almacenar las copias impresas en sitios inadecuados, ya que pueden borrarse gradualmente.
 - Guárdelas en un lugar fresco y oscuro (con temperatura inferior a 30°C). Se recomienda guardarlas en una bolsa de papel no arcilloso o de polipropileno.
 - No las guarde en sitios húmedos o en los que la temperatura sea elevada. No las exponga a la luz solar directa ni las guarde en sitios con mucha iluminación.
 - No permita que entren en contacto con disolventes orgánicos volátiles ni con cloruro de vinilo. El alcohol, las cintas plásticas o las películas hacen que éstas se borren gradualmente.

- No las apile sobre un juego de copias diazoicas o debajo de éstas. Evite que las superficies impresas entren en contacto. La copia impresa puede perder color.
- Para fijar la copia impresa a otro trozo de papel, utilice cinta adhesiva de dos caras o pegamento a base de agua.

Copia de la última impresión

Pulse el botón COPY. La impresora realiza una copia de la última impresión. La imagen de la última impresión permanece en la memoria de la impresora hasta que se vuelve a pulsar el botón PRINT o se desconecta la alimentación.

Para copiar en sentidos y tamaños distintos

Es posible copiar la última impresión en sentidos y tamaños diferentes, excepto en el modo SMALL. Antes de pulsar el botón COPY, seleccione el sentido de impresión y el tamaño según lo descrito en la sección “Selección del sentido de impresión/tamaño de la imagen”(Consulte esta página).

Notas

- Si pulsa el botón COPY inmediatamente después de activar la alimentación, el sonido del zumbador de alarma indicará que no se ha almacenado nada en la memoria.
- En el modo SMALL, si pulsa el botón COPY después de pulsar PRINT una sola vez, sonará el zumbador de alarma y la impresora no realizará copias.

Para realizar varias copias de la misma impresión

Pulse el botón COPY tantas veces como sea necesario (máximo de 11 copias incluida la primera impresión) mientras imprime o copia la primera impresión. Cada vez que pulse el botón COPY, el zumbador emitirá un sonido breve.

Para interrumpir el proceso de copia

Pulse el botón OPEN o FEED.

Selección del sentido de impresión/tamaño de la imagen

Con el selector STD/SIDE, los selectores de tamaño de la imagen y los interruptores DIP, es posible realizar variaciones de las copias impresas.

Selección del sentido de impresión

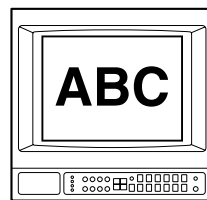
Mediante el selector STD/SIDE, es posible seleccionar el sentido de impresión.

Para imprimir en el sentido que aparece en el monitor de vídeo, ajuste el selector en STD (estándar).

Para imprimir la imagen en el sentido de rotación de la imagen 90 grados hacia la izquierda, ajuste el selector en SIDE.

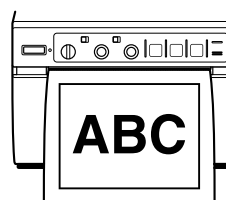


Imagen mostrada en el monitor de vídeo

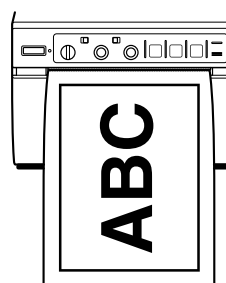


Impresiones

Ajustado en la posición STD



Ajustado en la posición SIDE



Selección del tamaño de imagen

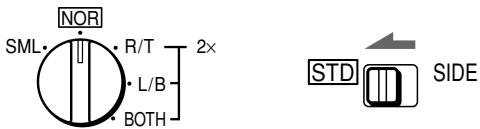
Para imprimir en tamaño normal o pequeño, sólo tiene que cambiar el selector de tamaño de imagen.

También puede imprimir la imagen que aparece a la izquierda o a la derecha, en la parte superior o en la parte inferior de la imagen de vídeo del monitor después de ampliarla dos veces.

Variaciones de las impresiones

Impresiones obtenidas mediante la combinación del selector STD/SIDE y del selector de tamaño de imagen

En la tabla de la columna derecha se muestran las distintas impresiones que pueden realizarse en función de cómo se combinen los ajustes del selector STD/SIDE y de los selectores de tamaño de imagen.

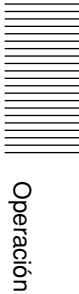


Además de las variaciones de la columna derecha, puede disponerse de la siguiente variación de impresión.

Impresiones negativas

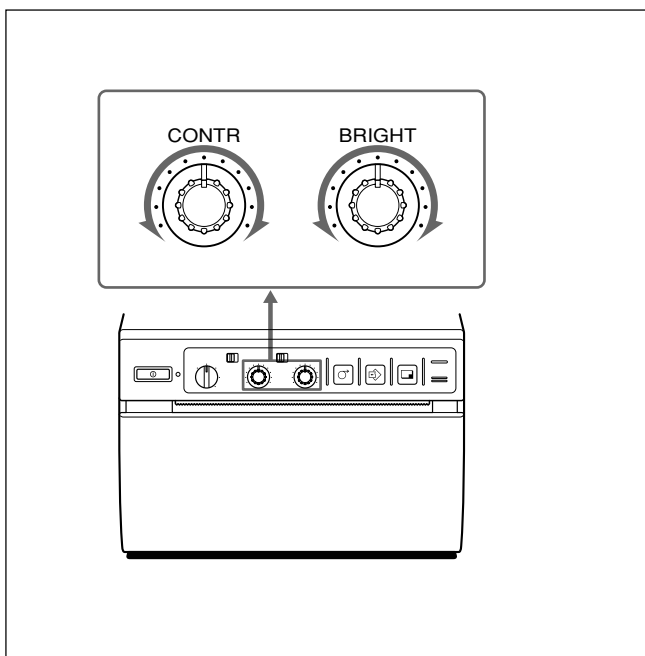
Es posible realizar impresiones negativas ajustando el interruptor POSI/NEGA del panel frontal en la posición NEGA.

Posición del selector de tamaño de imagen	Posición del selector de sentido de impresión	
	STD	SIDE
NOR (Normal)		
SML (Pequeño)		
R/T (Derecha/ Superior)		
L/B (Izquierda/ Inferior)		
BOTH (Ambas)		



Ajuste del contraste y el brillo

Es posible ajustar el contraste y el brillo de la impresión.



Nota

Para ajustar el contraste y el brillo mientras verifica la imagen ajustada en el monitor de vídeo, ponga el interruptor DIP **8** (OUTPUT) en EE (SW-UP). Después de ajustar el contraste y el brillo, asegúrese de volver a poner el interruptor DIP **8** en THRU (SW-DOWN).

Dado que la señal de vídeo se envía directamente al monitor de vídeo sin que la procese la impresora cuando el interruptor se ha ajustado en THRU, puede controlar la señal en el momento en que se recibe directamente desde el equipo de vídeo.

Para ajustar el contraste

El contraste de la imagen se puede ajustar con el control CONTR.

Para aumentar el contraste, gire el control CONTR hacia la derecha.

Para reducir el contraste, gire el control CONTR hacia la izquierda.

Para ajustar el brillo

El brillo de las impresiones se puede ajustar con el control BRIGHT.

Para aumentar el brillo de la imagen, gire el control BRIGHT hacia la derecha.

Para oscurecer la imagen, gire el control BRIGHT hacia la izquierda.

Nota

No es posible ajustar la imagen una vez que se ha almacenado en la memoria. Para recuperar una imagen después de realizar el ajuste, pulse el botón PRINT.

Control remoto de la impresora

La impresora se puede controlar de forma remota con la unidad de control remoto RM-91 o el interruptor de pie conectado al conector REMOTE del panel posterior.

Dado que el botón de la unidad de control remoto o del interruptor de pie funciona exactamente igual que el botón PRINT, cuando pulse cualquiera de ellos durante el proceso de impresión o de copia mientras el interruptor DIP **1** (INTERRUPT) del panel posterior esté ajustado en ON (SW-DOWN), se almacenará una imagen y ésta se imprimirá inmediatamente. (Consulte la página 78)

Precauciones

Seguridad

- Antes de utilizar la impresora, compruebe la tensión de operación.
Alimente la unidad solamente con la fuente de alimentación indicada en “Especificaciones”.
- Detenga inmediatamente la impresora si cae algún objeto sólido o líquido en su interior. Desenchufe la unidad y solicite a personal cualificado que la revise.
- Desenchufe la unidad de la toma mural cuando no la vaya a utilizar durante mucho tiempo. Para desconectar el cable de alimentación, tire del enchufe. Nunca tire del propio cable.
- No desmonte la unidad. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.
- No toque la cuchilla de corte de la impresora.
- Conecte el enchufe de alimentación de la impresora a una toma de la red con un terminal protector de puesta a tierra. La puesta a tierra de seguridad deberá realizarse adecuadamente.

Operación

No desconecte la alimentación mientras la unidad está imprimiendo. Si lo hace, es posible que dañe la cabeza térmica.

Transporte

No transporte ni traslade la impresora con el rollo de papel insertado en su interior. Si lo hace, pueden producirse fallos de funcionamiento.

Instalación

- Coloque la impresora en una superficie estable y nivelada mientras esté en funcionamiento.
Si utiliza la impresora sobre una superficie irregular, pueden producirse fallos de funcionamiento en la misma.
- No instale la impresora cerca de fuentes de calor. Evite los lugares próximos a radiadores o conductos de aire, o los lugares expuestos a la luz solar directa o a polvo excesivo, humedad, golpes o vibraciones.
- Permita una circulación de aire adecuada para evitar el recalentamiento interno. No coloque la impresora sobre superficies tales como alfombras, mantas, etc., ni cerca de materiales como cortinas o tapices.
- Si expone la impresora a cambios de temperatura bruscos y repentinos, como al desplazarla de una sala fría a otra cálida o si la deja en una habitación con un calefactor que tienda a producir un alto nivel de humedad, es posible que se condense humedad en su interior. En tales casos, es posible que ésta no funcione correctamente y que se originen fallos de funcionamiento si continúa utilizándola. Si se condensa humedad, desactive la alimentación y no utilice la impresora durante al menos una hora.

Mantenimiento

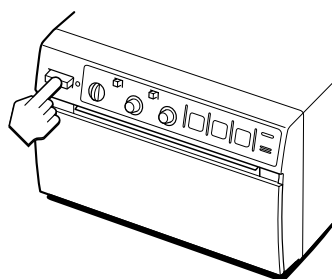
Limpieza del exterior

No utilice disolventes fuertes para limpiar la impresora. Los diluyentes y limpiadores abrasivos pueden dañar la superficie exterior.

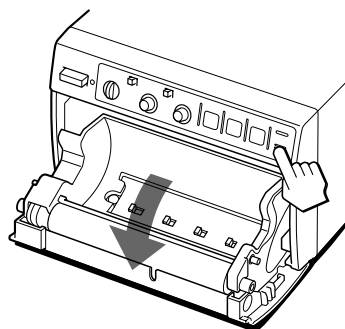
Limpieza de la cabeza térmica

Si la impresión está sucia o presenta rayas blancas, limpie la cabeza térmica con la hoja limpiadora suministrada.

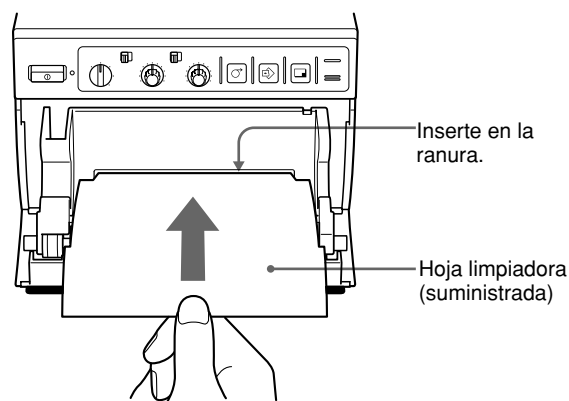
- 1 Pulse el interruptor de encendido para poner en funcionamiento la impresora.**



- 2 Pulse el botón OPEN para abrir la tapa.**



- 3 Inserte la hoja limpiadora, con la superficie negra hacia abajo, en la ranura de la bandeja de papel.**

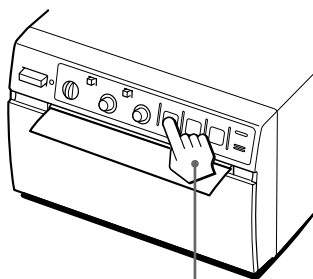


continuación →

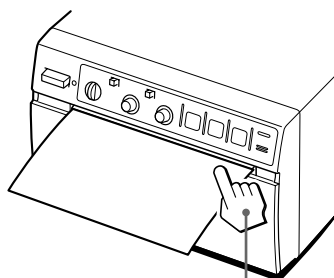
4 Presione sobre la tapa para cerrarla.

5 Mantenga pulsado el botón FEED.

Cuando suene el zumbador y la impresora empiece a expulsar la hoja limpiadora, suelte el botón FEED.



Continúe pulsando el botón FEED.



Cuando suene el zumbador y la impresora empiece a expulsar la hoja limpiadora, suelte el botón.

El proceso de limpieza ha terminado.

6 Pulse el botón OPEN para abrir la tapa y extraiga la hoja limpiadora.

7 Presione sobre la tapa para cerrarla.

Notas

- No pulse el botón PRINT o COPY mientras la hoja limpiadora esté en el interior de la impresora.
- Limpie la cabeza solamente cuando sea necesario. Si la limpiase con demasiada frecuencia, podría provocar fallos de funcionamiento.

Especificaciones

Alimentación y consumo

100 a 120 V CA, 50/60 Hz, 1,5 A
220 a 240 V CA, 50/60 Hz, 0,8 A

Temperatura de operación

5°C a 35°C

Humedad

20 % a 80 % (sin condensación)

Dimensiones

Aprox. 154 × 105 × 260 mm (an/al/pfr)

Masa

Aprox. 3,4 kg, unidad principal solamente

Cabeza térmica

Cabeza térmica de película fina (con IC excitador integrado), excitación de 1280 puntos

Gradación

256

Resolución (en modo WIDE 1)

EIA: 1210 × 490 puntos

CCIR: 1210 × 582 puntos

Tamaño de impresión (en modos NOR y WIDE 1)

Modo STD

EIA: 94 × 72 mm

CCIR: 94 × 71 mm

Modo SIDE

EIA: 126 × 96 mm

CCIR: 126 × 95 mm

Velocidad de impresión (en modos STD y NOR)

Aprox. 3,9 segundos/pantalla (ajustes de fábrica)

Memoria de imagen

800 K × 8 bits por fotograma

Conectores de entrada/salida

VIDEO IN (BNC)

EIA o CCIR Señales de vídeo compuestas

1,0 Vp-p, 75 ohmios/alta impedancia (EIA/CCIR discriminada)

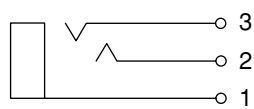
automáticamente)

VIDEO OUT (BNC)

EIA o CCIR Señales de vídeo compuestas

1,0 Vp-p, 75 ohmios, derivado/EE conmutable

REMOTE (minitoma estéreo)



- 1 GND (masa)
- 2 PRINT SIGNAL (TTL) (señal de impresión)
Entrada de pulso de nivel bajo sobre 100 mseg. para iniciar la impresión.
- 3 PRINT BUSY (TTL) (impresora ocupada)
Pasa a nivel alto durante la impresión.

Accesorios suministrados

- Rollo de papel (UPP-110HG) (1)
- Cable de conexión BNC ↔ BNC (1)
- Cable de alimentación de CA (1)
- Hoja limpiadora de la cabeza (1)
- Etiqueta de medios (1)

Las siguientes especificaciones sólo son válidas para los modelos UP-895MD/895CE:

- Temperatura de almacenamiento y transporte
-20°C a 60°C
- Humedad de almacenamiento y transporte
20 % a 80 % (sin condensación)
- Protección contra descargas eléctricas
Clase I
- Protección contra filtración perjudicial de agua
Normal
- Grado de seguridad en presencia de oxígeno o anestésicos inflamables
No adecuado para su empleo en presencia de oxígeno o anestésicos inflamables
- Modo de operación
Continuo

Diseño y especificaciones sujetos a cambios sin previo aviso.

Otros

Solución de problemas

Las siguientes comprobaciones le ayudarán a solucionar algunos de los problemas más frecuentes que pueda encontrarse al utilizar la impresora. Antes de continuar, compruebe que el cable de alimentación está firmemente conectado. Si el problema no se soluciona, desenchufe la impresora y póngase en contacto con su proveedor Sony o con el centro local de servicio autorizado.

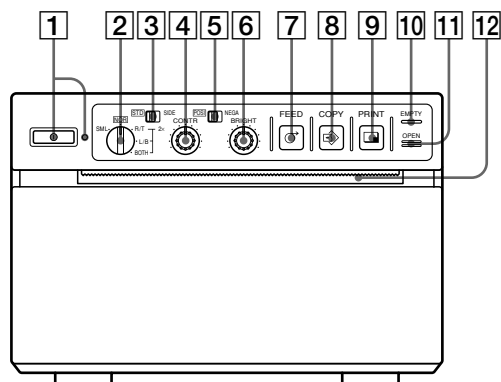
Síntoma	Causa/solución
En las primeras impresiones aparecen manchas blancas.	Al imprimir con un rollo de papel recién insertado, el polvo de la superficie del papel puede causar manchas blancas en las impresiones. → Haga avanzar el papel hasta que salga limpio pulsando el botón FEED. (página 80)
La impresión no se inicia la pulsar el botón PRINT.	- El papel no avanza. → ¿Ha tensado el papel? → ¿Está conectada la alimentación? → ¿Son correctas las conexiones? → ¿Ha pulsado el botón PRINT dos veces en el modo SMALL? (página 81) - Cuando suene el zumbador: → ¿Se ha recalentado la cabeza térmica? La cabeza térmica puede recalentarse cuando se imprimen continuamente imágenes oscuras. En ese caso, el indicador EMPTY parpadeará. Espere hasta que ésta se enfríe. → ¿Se ha recibido la señal de vídeo de la imagen? → ¿Ha insertado correctamente el papel? - El papel avanza, pero la impresora no imprime. → ¿Ha insertado el papel con la cara termosensible hacia arriba? (página 80)
Alrededor de la impresión aparecen bordes negros o faltan partes.	Este problema puede deberse a la entrada de la señal de vídeo en la impresora. → Cambie el ajuste de los interruptores DIP [6] y [7] (SCAN). (página 78)

Síntoma	Causa/solución
El papel se atasca	- Abra la tapa pulsando el botón OPEN y, a continuación, tire lentamente del papel atascado para sacarlo. - La humedad se ha condensado en el interior de la unidad. → El traslado repentino de la unidad de un lugar frío a otro cálido suele producir la condensación. Si se condensa la humedad, extraiga el papel, desconecte la alimentación y no utilice la unidad durante dos horas aproximadamente.
La impresión parece sucia.	La cabeza térmica está sucia. → Limpie la cabeza térmica con la hoja limpiadora suministrada con la unidad. (página 85)
La impresora se detiene cuando se imprimen imágenes oscuras de forma continua. (El zumbador emite un sonido.)	Esto puede ocurrir cuando la impresora imprime 15 imágenes oscuras, o más, de forma continua. En ese caso, el zumbador emitirá un sonido. Esto se debe a que el circuito de protección impide que se acumule calor en la cabeza térmica. Deje de imprimir por un tiempo.
Las líneas blancas o las letras pequeñas de la pantalla no se imprimen claramente.	¿Está ajustado el interruptor DIP [11] (INPUT) en B & W cuando la señal de entrada es de blanco y negro? (página 79)
Aparecen cuadros pequeños por toda la pantalla.	¿Está ajustado el interruptor DIP [11] (INPUT) en COLOR cuando la señal de entrada es de color? (página 79)
La impresión es demasiado clara o demasiado oscura.	¿Ha ajustado correctamente el interruptor DIP [12] (75Ω)? (página 79) ¿Ha ajustado correctamente el interruptor PAPER TYPE en la bandeja de papel? (página 77) ¿Ha ajustado correctamente el interruptor GAMMA en la bandeja de papel? (página 77)
La impresión parece ampliada o reducida.	El interruptor DIP [3] (ASPECT) está ajustado en 1:1. → Póngalo en la posición 4:3. (página 78)

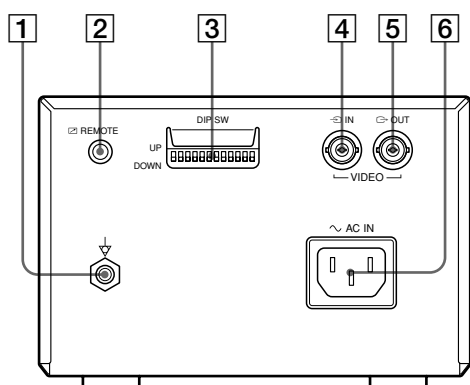
Ubicación y función de los componentes

Consulte las páginas indicadas entre paréntesis para obtener información detallada.

Panel frontal



Panel posterior



UP-895MD/895CE

Panel frontal

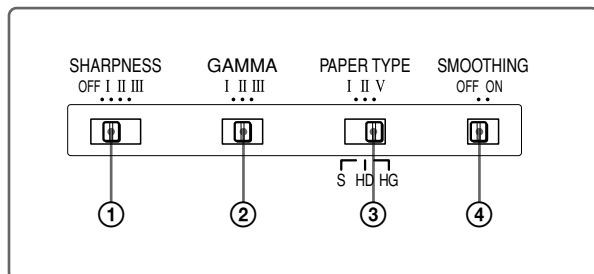
- 1 Interruptor de encendido e indicador**
Permite activar la alimentación. El indicador de activación se ilumina mientras la unidad está encendida.
- 2 Selector de tamaño de imagen (83)**
Permite seleccionar el tamaño de la imagen que se va a imprimir.
- 3 Selector STD (estándar)/SIDE (82, 83)**
Permite seleccionar el sentido de impresión.
- 4 Control CONTR (contraste) (84)**
Permite ajustar el contraste de las impresiones.
- 5 Control BRIGHT (brillo) (84)**
Permite ajustar el brillo de las impresiones.
- 6 Selector POSI(positivo)/NEGA (negativo) (83)**
Ajuste este selector en la posición NEGA para realizar impresiones negativas.
- 7 Botón FEED (80, 81, 82, 86)**
Pulse este botón para que el papel avance. El papel continuará avanzando mientras mantenga pulsado el botón FEED.
Si lo pulsa durante la impresión, el proceso se interrumpirá.
- 8 Botón COPY (82)**
Permite imprimir otra copia de la impresión anterior.
- 9 Botón PRINT (81)**
Permite imprimir la imagen que aparece en el monitor de vídeo en ese momento. La imagen mostrada en el momento en que se pulsa el botón PRINT se almacena en la memoria.
- 10 Indicador EMPTY (81)**
Este indicador se ilumina cuando no hay papel en la impresora.

continuación →

Otros

11 Botón OPEN (80, 85)

Permite abrir o cerrar la tapa. Además, sirve para interrumpir el proceso de impresión.
 Cuando la tapa está abierta, los interruptores deslizantes de la bandeja de papel quedan visibles.



- ① Interruptor de nitidez (SHARPNESS)
Permite ajustar la nitidez de la impresión.
- ② Interruptor de tono (GAMMA)
Permite establecer la tonalidad de las impresiones (gradación de densidad).
- ③ Interruptor de tipo de papel (PAPER TYPE)
Permite seleccionar el tipo de papel.
- ④ Interruptor de densidad (SMOOTHING)
Permite seleccionar la densidad de las líneas.

Para obtener información detallada sobre los interruptores deslizantes, consulte “Ajuste de los interruptores deslizantes de la bandeja de papel” en la página 76.

12 Cuchilla de corte y dispositivo de avance del papel

Permite cortar el papel de impresión.

Panel posterior**1 Terminal equipotencial ∇ (sólo para UP-895MD/895CE)**

Se emplea para conectarse al enchufe equipotencial con el fin de igualar el potencial de los distintos componentes de un sistema.

Consulte “Normas/avisos de seguridad importantes para utilización en ambientes médicos” en la página 74.

2 Conector $\square$ de control remoto (REMOTE) (76, 84)

Se utiliza para conectar el mando a distancia RM-91 o el interruptor de pie, que permiten controlar el funcionamiento de la impresora a distancia.

3 DIP SW (interruptores) (77)

Permiten ajustar los modos de impresión y las funciones.

4 Conector $\rightarrow$ VIDEO IN (entrada) (tipo BNC) (76)

Se conecta al conector de salida de vídeo del equipo de vídeo.

5 Conector $\leftarrow$ VIDEO OUT (salida) (tipo BNC) (76)

Se conecta al conector de entrada de vídeo del equipo de vídeo. El tipo de la señal de salida dependerá del interruptor DIP **8** (OUTPUT).

6 Conector $\sim$ AC IN (entrada de alimentación de AC) (76)

Se conecta a una toma de la red utilizando el cable de alimentación de CA suministrado con la unidad.

ATTENZIONE

Per evitare il pericolo di incendi o scosse elettriche, non esporre l'apparecchio alla pioggia o all'umidità e non aprirlo.

Per eventuali riparazioni, rivolgersi esclusivamente a personale qualificato.

QUESTO APPARECCHIO DEVE ESSERE MESSO A TERRA.

Per UP-895MD/895CE

Simboli sui prodotti



Questo simbolo indica il terminale equipotenziale che porta i vari componenti di un sistema allo stesso potenziale.



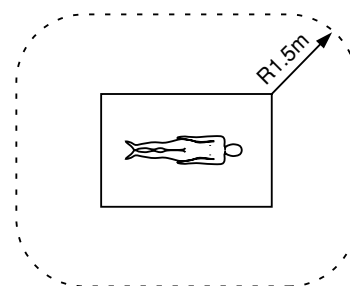
Questo simbolo indica che il manuale in dotazione contiene importanti istruzioni per il funzionamento e la manutenzione dell'apparecchio.

Per UP-895MD/895CE

Importanti avvertenze per l'uso in ambienti medicali

1. Tutte le apparecchiature collegate a questo apparecchio devono essere certificate conformi agli standard CEI601-1, CEI950, CEI65 o ad altri standard CEI/ISO applicabili alle apparecchiature.
2. Quando questo apparecchio viene utilizzato insieme ad altre apparecchiature nell'area del paziente*, è necessario che esso venga alimentato da un trasformatore isolato oppure che venga collegato per mezzo di un terminale di messa a terra aggiuntivo alla messa a terra del sistema, a meno che esso non venga certificato conforme allo standard CEI601-1.

* Area del paziente



3. Se collegato ad altre apparecchiature, la corrente di dispersione potrebbe aumentare.
4. Questo apparecchio genera, utilizza e può irradiare energia di frequenza e, se non viene installato in conformità alle istruzioni del manuale, può provocare interferenze ad altre apparecchiature. Se ciò dovesse succedere (per determinare ciò è sufficiente scollegare il cavo dall'apparecchio) adottare le misure seguenti: collocare l'apparecchio in una diversa postazione. Collegare questo apparecchio e l'apparecchiatura in questione a circuiti diversi. Consultare il vostro rivenditore. (secondo lo standard EN60601-1-2 e CISPR11, classe B, gruppo 1)

Attenzione

Per lo smaltimento dell'apparecchio o degli accessori è necessario rispettare la legge del paese e la normativa dell'ospedale in questione.

Indice

Introduzione

Presentazione 93

Preparazione

Collegamenti 94

Impostazione della stampante 94

Impostazione degli interruttori a scorrimento
sul vassoio della carta 94

Impostazione degli interruttori DIP sul
pannello posteriore 95

Carta 97

Inserimento della carta 98

Funzionamento

Stampa 99

Stampa di un'immagine 99

Selezione dell'orientamento di stampa e
selezione del formato di stampa 100

Regolazione del contrasto e della luminosità ... 102

Funzionamento a distanza della stampante 102

Altro

Precauzioni 103

Manutenzione 103

Caratteristiche tecniche 104

Guida alla soluzione dei problemi 106

Posizione e funzione delle parti 107

Lato anteriore 107

Lato posteriore Retrocoperina

Presentazione

L'UP-895/895MD/895CE è una stampante grafica video in bianco e nero che può essere usata per stampare immagini visualizzate da apparecchi video.

Questo manuale si riferisce ai modelli UP-895/895MD/895CE. Se il funzionamento o un'altra voce di un apparecchio varia da un modello all'altro, il manuale sottolinea con chiarezza tali differenze.

Qualità di stampa chiara e stabile

- Stampa ad alta definizione di 12,8 punti/mm grazie alla testina termica con circuiti integrati di pilotaggio ad alta velocità.
- 256 gradazioni di bianco e nero.
- Stampe stabili grazie alla tecnologia di compensazione della temperatura

Rapidità di stampa

- È possibile stampare una singola immagine in formato A-7 in circa 3,9 secondi nei modi STD e NORM.
- È possibile eseguire consecutivamente un massimo di 11 copie della stessa immagine.

Selezione di due orientamenti di stampa e di vari formati di stampa

- Il selettore dell'orientamento di stampa sul pannello anteriore consente di stampare con orientamento verticale o orizzontale.
- Il comando del formato di stampa sul pannello anteriore consente di selezionare diversi tipi di stampa.

Interruttori DIP e interruttori a scorrimento per ottimizzare la stampante

- È possibile regolare la qualità di stampa e selezionare il tipo di carta impostando gli interruttori a scorrimento.
- È possibile stampare a partire dalla parte inferiore o dalla parte superiore dell'immagine impostando l'interruttore DIRECTION DIP.
- È possibile impostare il rapporto di formato degli stampati su 4:3 o 1:1 tramite l'interruttore ASPECT DIP.
- È possibile impostare il campo da stampare utilizzando l'interruttore SCAN DIP.
- È possibile ottenere un effettivo risparmio di carta impostando l'interruttore POSTFEED DIP (funzione risparmio carta).

Scelta automatica del segnale video

Il tipo di segnale video bianco e nero in ingresso (EIA o CCIR) o segnale a colori in ingresso (NTSC o PAL), viene determinato automaticamente e stampato nello stesso tempo e formato.

Cicalino di avvertimento

Il cicalino di avvertimento evita che vengano commessi degli errori nell'uso dell'apparecchio.

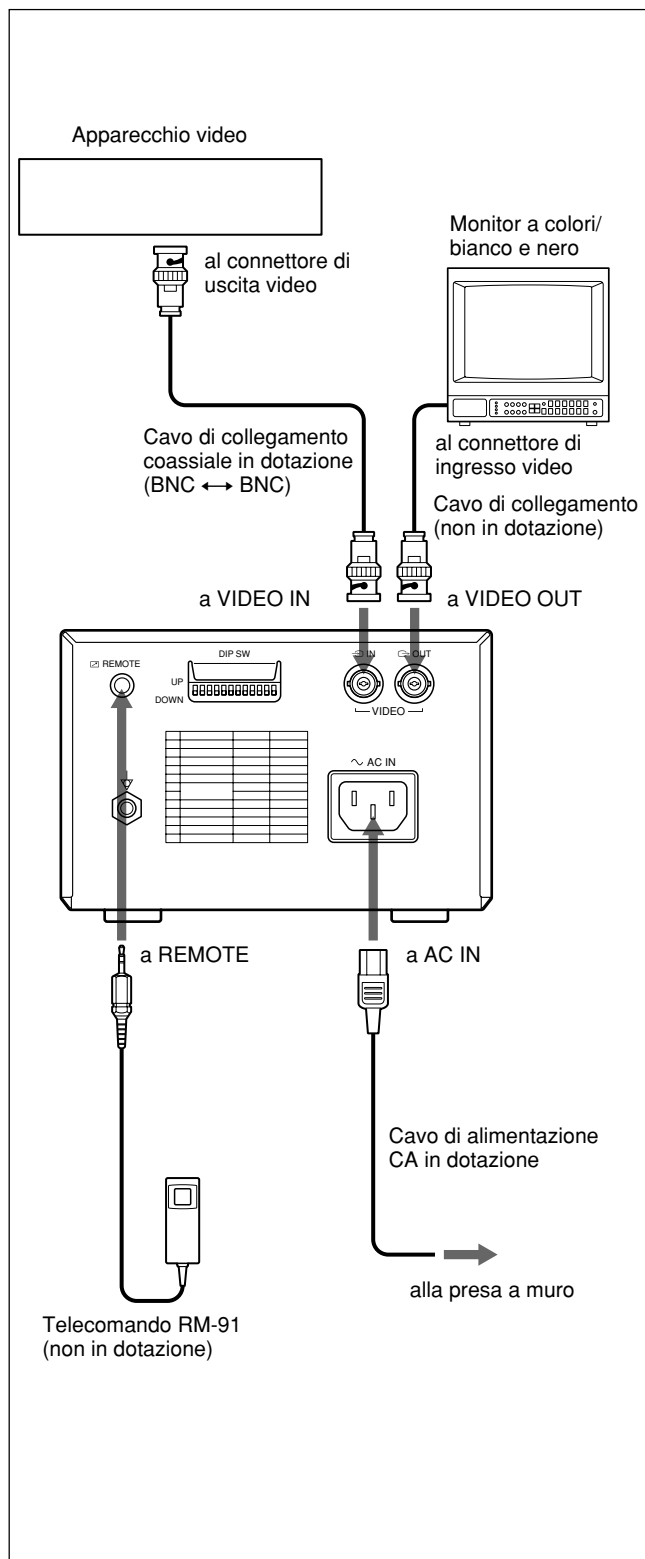
Inserimento della carta facile e veloce

Per inserire la carta, aprire il coperchio del vassoio della carta e sistemare il rotolo di carta.

Collegamenti

Note

- Spegner tutti gli apparecchi prima di eseguire i collegamenti.
- Collegare il cavo di alimentazione CA per ultimo.



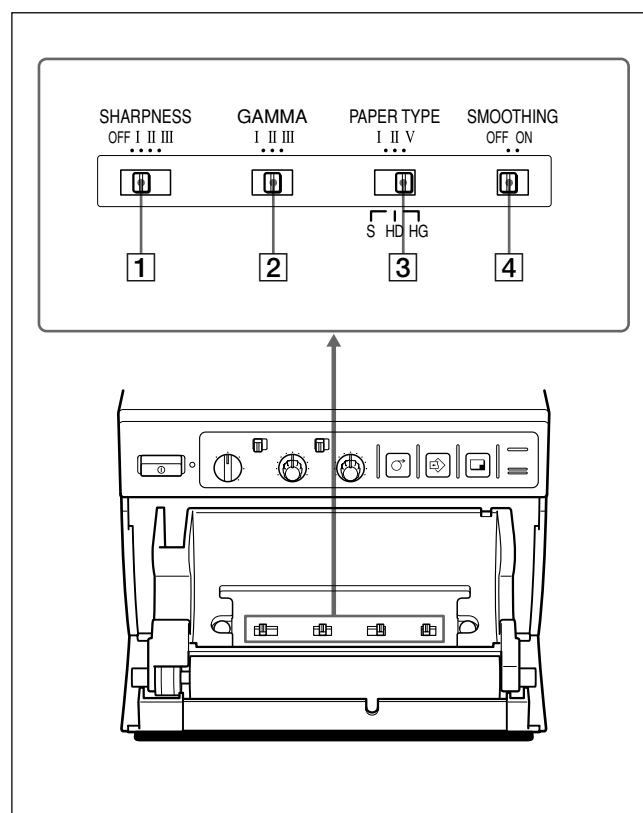
Impostazione della stampante

È possibile impostare la stampante sulle funzionalità desiderate grazie all'uso di due interruttori.

- Interruttori a scorrimento sul vassoio della carta all'interno del coperchio anteriore
È possibile impostare facilmente la stampante sulle funzionalità utilizzate più di frequente ogni giorno, come ad esempio la selezione del tipo di carta e la qualità di stampa.
- Interruttori DIP sul pannello posteriore
È possibile impostare il modo di stampa e altre impostazioni che non si intende cambiare di frequente

Impostazione degli interruttori a scorrimento sul vassoio della carta

Le impostazioni di fabbrica sono le seguenti.



A Interruttore SHARPNESS

Regola la nitidezza della stampa.

OFF: Per non evidenziare i contorni della stampa, impostare l'interruttore su questa posizione.

I, II, III: Per ottenere un profilo più nitido, impostare l'interruttore sulla posizione opportuna. Nell'ordine I, II e III, la stampa dell'immagine prodotta sarà più nitida.

B Interruttore GAMMA

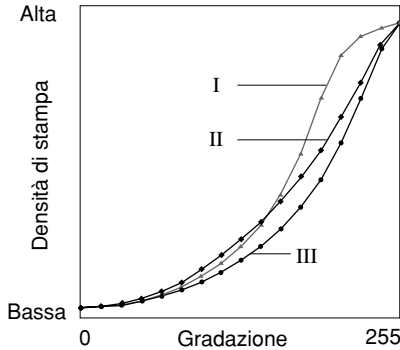
Imposta il tono della stampa (gradazione della densità).

I: Gradazione leggera

II: Gradazione standard

III: Gradazione forte

Lo schema seguente mostra la curva della gradazione della densità per ogni tono.



Nota

Questo interruttore funziona solo quando viene usata carta di tipo UPP-110HD o UPP-110HG, cioè quando l'interruttore PAPER TYPE [3] è impostato su II o su V.

[3] Interruttore PAPER TYPE

Seleziona il tipo di carta.

Impostare l'interruttore sul tipo di carta da utilizzare.

Tipo di carta	Posizione dell'interruttore
UPP-110S	I (Normale)
UPP-110HD	II (Alta densità)
UPP-110HG	V (Superiore)

[4] Interruttore SMOOTHING

Seleziona la densità delle righe.

OFF: Normalmente, lasciare l'interruttore su questa posizione.

ON: Per regolare la densità delle righe sulla posizione di alta densità e ottenere una migliore qualità di stampa, impostare l'interruttore su questa posizione. Tuttavia, la velocità di stampa sarà inferiore rispetto alla velocità nella posizione OFF.

Nota

Questo interruttore è disponibile nelle seguenti condizioni.

- Quando il selettore STD/SIDE sul pannello anteriore è impostato su STD e ASPECT dell'interruttore DIP [3] sul pannello posteriore è impostato su 4:3.
- Quando il selettore del formato dell'immagine sul pannello anteriore è impostato su una posizione diversa da SML e NOR, il selettore STD/SIDE è impostato su SIDE e ASPECT dell'interruttore DIP [3] è impostato su 1:1.

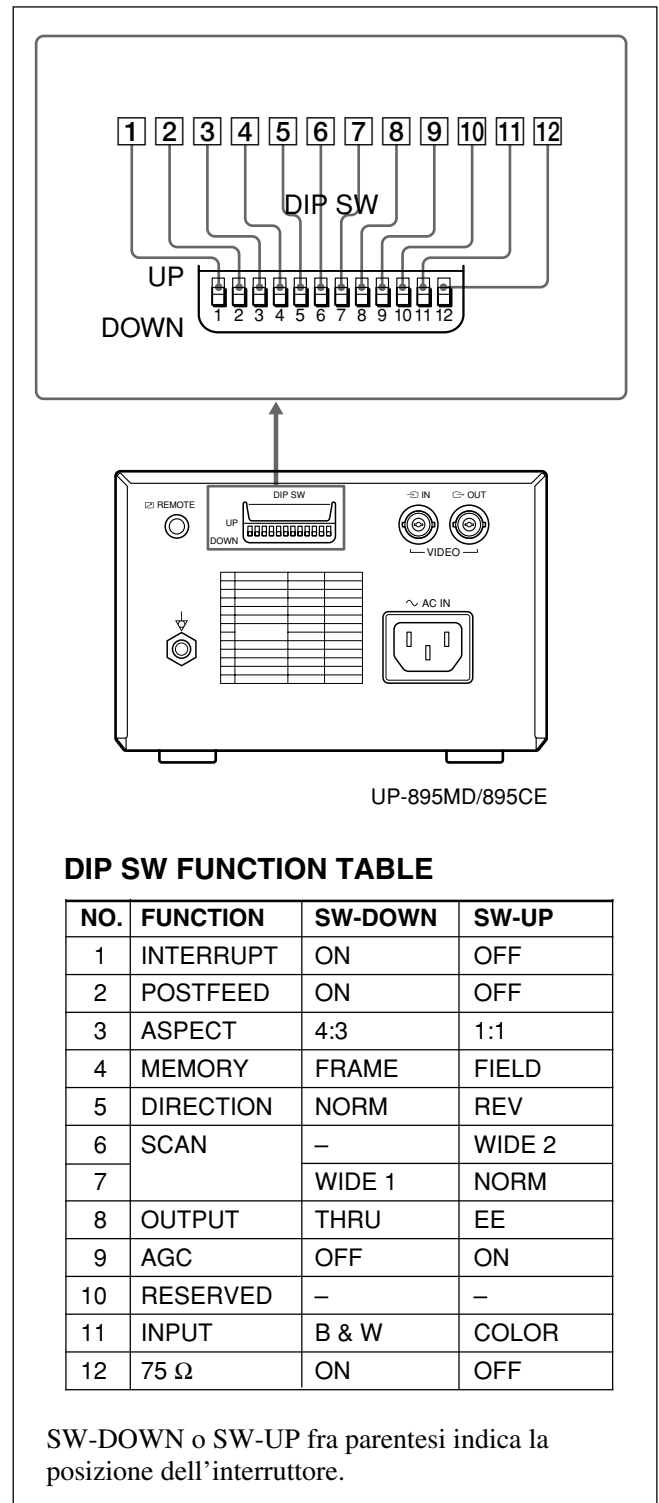
In qualsiasi altra condizione diversa da quelle sopra elencate, la densità delle righe di stampa non verrà impostata sulla posizione alta anche se l'interruttore è impostato su ON.

Impostazione degli interruttori DIP sul pannello posteriore

Per modificare le impostazioni degli interruttori DIP

Utilizzare un piccolo oggetto appuntito, ad esempio un mini cacciavite.

Le impostazioni di fabbrica sono le seguenti.



1 Interruttore INTERRUPT

Regola il tasto PRINT per attivare o meno l'interruzione del processo di stampa e catturare un'immagine in memoria.

ON (SW-DOWN): Impostare su ON per interrompere la stampa in corso e stampare una nuova immagine quando il tasto PRINT viene premuto durante la stampa.

OFF (SW-UP): Impostare su OFF per ignorare il fatto che il tasto PRINT sia premuto durante la stampa e continuare ad eseguire la stampa in corso.

Se si preme il tasto PRINT durante la stampa in modo OFF, entra in funzione il cicalino di avvertimento.

2 Interruttore POSTFEED

Interruttore di inserimento di carta vergine dopo che l'immagine è stata stampata.

ON (SW-DOWN): Inserisce altra carta una volta che l'immagine è stata stampata.

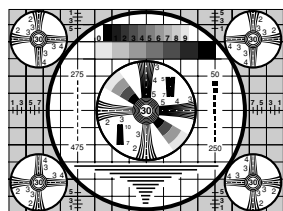
OFF (SW-UP): Non inserisce altra carta una volta che l'immagine è stata stampata.

Per risparmiare carta inserendone solo una minima quantità dopo la stampa di un'immagine, impostare questo interruttore su OFF. In tal modo è possibile ottenere un numero maggiore di stampe da un rotolo di carta, ma è necessario estrarre e tagliare la carta manualmente usando il tasto FEED. Quando si eseguono diverse copie della stessa stampa, questa posizione è utile per risparmiare carta.

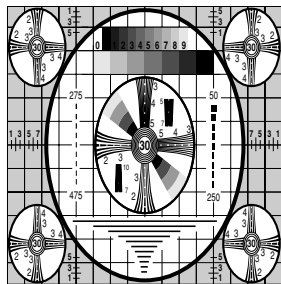
3 Interruttore ASPECT 4:3/1:1

Normalmente, impostare questo interruttore su 4:3 (SW-DOWN). Se il rapporto di formato del segnale video è 1:1, impostare questo interruttore su 1:1 (SW-UP).

Lo stampato sarà più lungo di quello ottenuto con il formato 4:3.



4:3



1:1

4 Interruttore MEMORY

FRAME (SW-DOWN): Normalmente, lasciare l'interruttore su questa posizione.

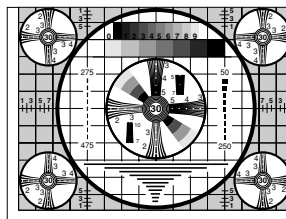
FIELD (SW-UP): Durante la stampa di immagini in rapido movimento (ad esempio il balzo di una palla), lo stampato potrebbe risultare sfocato. In tal caso, impostare l'interruttore su questa posizione. La definizione dello stampato sarà minore, ma l'immagine sarà meno sfocata.

5 Interruttore DIRECTION

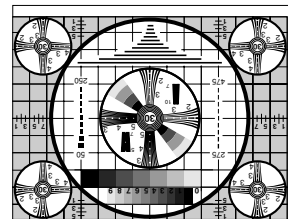
Utilizzare questo interruttore per selezionare se stampare prima la parte superiore o la parte inferiore dell'immagine sullo schermo.

NORM (SW-DOWN): Normalmente, lasciare l'interruttore su questa posizione. La stampa viene eseguita a partire dalla parte inferiore dello schermo.

REV (SW-UP): La stampa viene eseguita a partire dalla parte superiore dello schermo.



NORM



REV

6 7 Interruttore SCAN

Utilizzare questo interruttore per impostare il campo da stampare. Il campo di stampa viene gradualmente esteso nell'ordine NORM, WIDE 1 e WIDE 2.

NORM (Interruttore 7, posizione SW-UP): Stampa solo l'immagine visualizzata sul formato schermo standard del monitor.

WIDE 1 (Interruttore 7, posizione SW-DOWN): Stampa quando il segnale si estende oltre i bordi dello schermo standard del monitor.

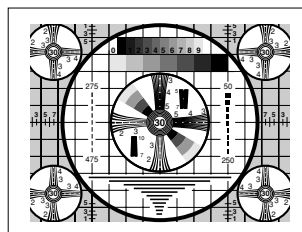
WIDE 2 (Interruttore 6, posizione SW-UP): Per estendere ulteriormente il campo, selezionare questa impostazione.

Per modificare il campo di stampa, impostare gli interruttori DIP in base alla seguente tabella.

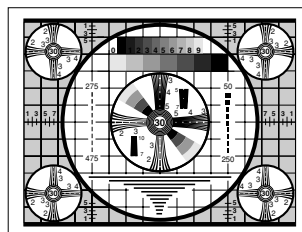
Dimensioni di scansione	Interruttore DIP 6	Interruttore DIP 7
NORM	SW-DOWN	SW-UP
WIDE 1	SW-DOWN	SW-DOWN
WIDE 2	SW-UP	SW-DOWN

Nota

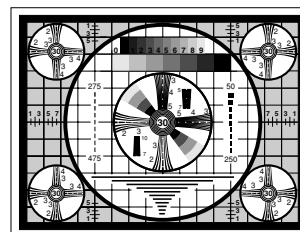
Non impostare entrambi gli interruttori DIP 6 e DIP 7 su SW-UP.



NORM



WIDE 1



WIDE 2

[8] Interruttore OUTPUT

Utilizzare questo interruttore per selezionare il segnale video di uscita dal connettore VIDEO OUT sul pannello posteriore.

THRU (SW-DOWN): I segnali vengono trasmessi direttamente sullo schermo del monitor.

EE (SW-UP): I segnali vengono trasmessi sullo schermo del monitor dopo essere stati elaborati dalla stampante. In questo modo, l'impedenza del connettore VIDEO IN è pari a 75 ohm indipendentemente dall'impostazione dell'interruttore ON/OFF 75Ω [12].

[9] Interruttore AGC (Automatic Gain Control, Controllo automatico del guadagno)

Questo interruttore regola il segnale d'ingresso su un livello ottimale di stampa.

OFF (SW-DOWN): Normalmente, lasciare l'interruttore su questa posizione.

ON (SW-UP): Se l'immagine stampata risulta troppo scura o troppo chiara, impostare l'interruttore su questa posizione per regolare il segnale d'ingresso sul livello ottimale.

[10] Interruttore RESERVED

Lasciare questo interruttore sulle impostazioni di fabbrica (SW-DOWN)

[11] Interruttore INPUT

B & W (SW-DOWN): Quando il segnale da stampare è in bianco e nero, impostare l'interruttore su questa posizione.

COLOR (SW-UP): Quando il segnale da stampare è a colori, impostare l'interruttore su questa posizione.

[12] Interruttore 75Ω ON/OFF

ON (SW-DOWN): Se nessun apparecchio è collegato al connettore VIDEO OUT, impostare l'interruttore su questa posizione.

OFF (SW-UP): Se uno schermo del monitor o un altro apparecchio video è collegato al connettore VIDEO OUT, impostare l'interruttore su questa posizione. Se l'interruttore [8] OUTPUT è impostato su EE (SW-UP), l'impedenza del connettore VIDEO IN viene fissata a 75 ohm.

Esempio:

Se si collegano due stampanti ad un singolo apparecchio video, impostare l'interruttore 75Ω di una delle stampanti su ON, e l'interruttore dell'altra stampante su OFF.

Quando si collegano la stampante e uno schermo del monitor all'apparecchio video, impostare l'interruttore 75Ω su OFF.

Carta

Utilizzare solo carta del tipo UPP-110S/110HD/110HG come specificato per i modelli UP-895/895MD/895CE. Se viene usato un altro tipo di carta,

la qualità dello stampato non è garantita. L'uso di un tipo di carta diverso potrebbe inoltre causare problemi di funzionamento della stampante. Non utilizzare carta del tipo UPP-110HA come specificato per i modelli UP-880/890MD/890CE.

Tipo di carta

Sono disponibili i seguenti tipi di carta.

Qualità di stampa	Tipo di carta
TYPE I (Normale)	UPP-110S
TYPE II (Alta densità)	UPP-110HD
TYPE V (Superiore)	UPP-110HG

Note sulla carta**Conservazione della carta inutilizzata**

Evitare di conservare la carta inutilizzata in luoghi esposti alle seguenti condizioni. Diversamente la carta inutilizzata potrebbe deteriorarsi.

- Conservare la carta inutilizzata in un luogo fresco e al riparo dalla luce (al di sotto di 30°C).
- Non conservare la carta inutilizzata in luoghi caldi o umidi. Non lasciare la carta inutilizzata in luoghi esposti alla luce diretta solare o a forti sorgenti luminose.
- Evitare che solventi organici infiammabili o cloruro di vinile entrino in contatto con la carta inutilizzata. Alcol, nastro o pellicola adesivi possono danneggiare la carta inutilizzata.

Inserimento della carta

- Non piegare la carta e non toccare la superficie di stampa della carta. Tracce di sporco o di impronte sulla superficie di stampa possono causare una qualità di stampa scadente.
- Prima di inserire il rotolo di carta, rimuovere l'etichetta adesiva sulla parte superiore del rotolo ed estrarre i primi 15/20 cm di carta. Il marchio dell'etichetta può essere causa di una scarsa qualità di stampa.

Conservazione degli stampati

- Evitare di conservare la carta stampata in luoghi esposti alle seguenti condizioni. Diversamente gli stampati potrebbero sbiadirsi.
 - Riporre gli stampati in un luogo fresco e al riparo dalla luce (al di sotto di 30°C). Si consiglia di riporre gli stampati in buste di carta prodotta senza caolino o buste di polipropilene.
 - Non conservare gli stampati in un luogo caldo o umido e non lasciarli esposti alla luce solare diretta o ad altre forti sorgenti luminose.
 - Evitare che solventi organici infiammabili o cloruro di vinile entrino in contatto con gli stampati. Alcol, nastro o pellicola adesivi possono sbiadire la stampa.

- Non collocare i fogli stampati sopra o sotto un foglio copiato diazoticamente. Inoltre, non attaccare la superficie stampata su un'altra superficie stampata. La stampa potrebbe scolorirsi.
- Se si desidera attaccare il foglio stampato ad un altro foglio di carta, utilizzare nastro a doppio lato adesivo o una colla a base d'acqua.

Insertimento della carta

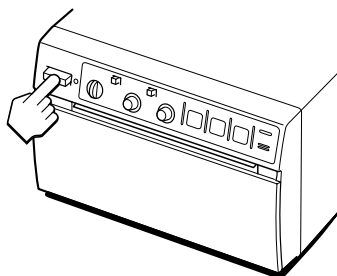
Note

- Prima di inserire la carta, leggere la sezione "Carta" a pagina 97.
- Non piegare la carta e non toccare la superficie di stampa della carta. Tracce di sporco o di impronte sulla superficie di stampa possono causare una scarsa qualità di stampa.
- Utilizzare solo carta di tipo UPP-110S/110HD/110HG come specificato per questa stampante. (pagina 97)
- Impostare l'interruttore PAPER TYPE in funzione della carta utilizzata. (pagina 95)

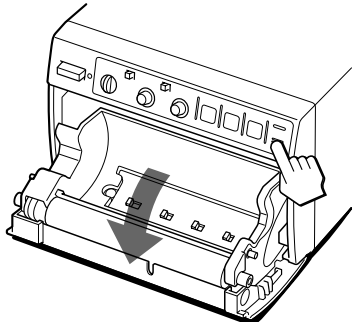
Inserimento della carta

1 Premere l'interruttore di accensione per accendere la stampante.

La spia di accensione si accende.



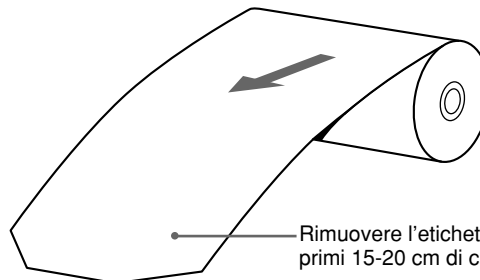
2 Premere il tasto OPEN per aprire il coperchio del vassoio della carta.



3 Rimuovere l'etichetta attaccata sulla parte superiore del rotolo, estrarre i primi 15-20 cm di carta, quindi inserire il rotolo nel vassoio della carta.

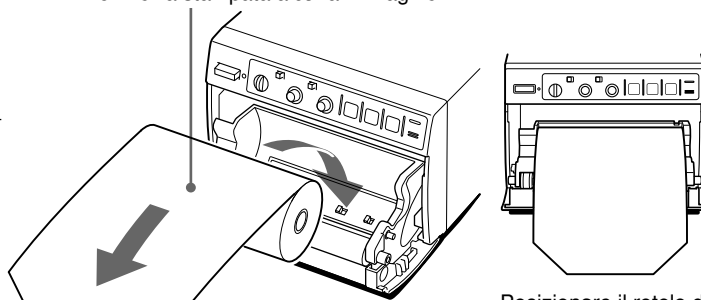
Nota

Quando si estrae la prima parte del rotolo di carta o quando lo si inserisce nel vassoio della carta, fare attenzione a non lasciar cadere il rotolo. Se si è accumulata polvere sulla carta, potrebbe non essere possibile utilizzarla in quanto la polvere e le impronte possono causare una qualità di stampa scadente o un funzionamento difettoso della testina.



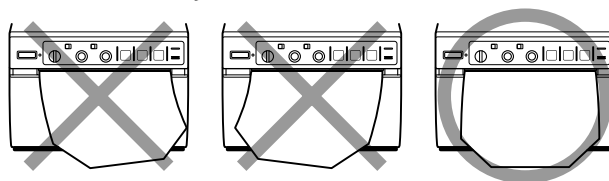
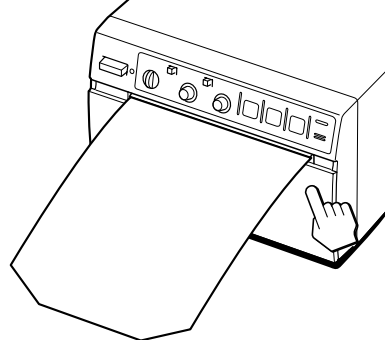
Rimuovere l'etichetta ed estrarre i primi 15-20 cm di carta.

Collocare la carta con la parte termosensibile (superficie di stampa) rivolta verso l'alto. Se per errore si inserisce la carta con la superficie di stampa rivolta verso il basso, non verrà stampata alcuna immagine.



Posizionare il rotolo di carta in modo che la carta fuoriesca dritta dal vassoio della carta.

4 Spingere il coperchio del vassoio della carta per richiuderlo.



Nota

- Se il rotolo non è inserito correttamente e la carta non fuoriesce dritta dal vassoio della carta, è possibile che si verifichi un inceppamento della carta.
- Se al punto 3 non viene estratta carta a sufficienza, alimentare la carta di almeno 15-20 cm premendo e tenendo premuto il tasto FEED. **Non estrarre la carta manualmente.**

Stampa

Prima di stampare

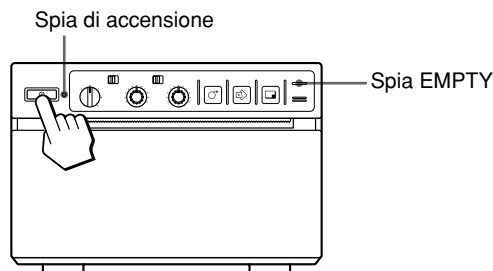
Verificare che:

- I collegamenti siano stati eseguiti correttamente. (pagina 94)
- Gli interruttori a scorrimento e gli interruttori DIP siano impostati correttamente. (pagine 94 e 95)
- Il tipo di carta sia corretto. (pagina 95)
- Il rotolo di carta sia stato inserito correttamente. (pagina 98)
- La fonte d'ingresso video da cui stampare sia stata collegata al connettore d'ingresso.

Stampa di un'immagine

1 Premere l'interruttore di accensione per accendere la stampante.

La spia di accensione si accende e la spia EMPTY lampeggia per qualche secondo.



Nota

Assicurarsi che la spia EMPTY si spenga dopo avere lampeggiato per qualche secondo. Se rimane accesa, significa che la carta è esaurita. Inserire altra carta (vedere "Inserimento della carta" a pagina 98).

2 Selezionare l'orientamento di stampa e il formato di stampa.

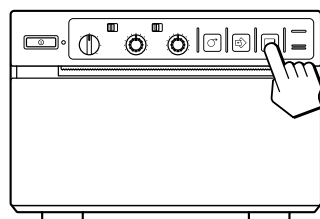
Vedere "Selezione dell'orientamento di stampa e selezione del formato di stampa" alla pagina successiva.

3 Avviare la sorgente video.

Per eseguire questa operazione, utilizzare i comandi dell'apparecchio video usato come sorgente.

4 Non appena l'immagine che si desidera stampare viene visualizzata sullo schermo del monitor, premere il tasto PRINT.

L'immagine visualizzata nell'istante in cui si preme il tasto PRINT viene catturata in memoria e stampata immediatamente.



Per interrompere la stampa

Premere il tasto OPEN o il tasto FEED durante la stampa. L'operazione di stampa viene interrotta.

Interruzione della stampa e stampa di un'altra immagine visualizzata sullo schermo del monitor

Per fare quanto segue, l'interruttore DIP **1** (INTERRUPT) deve essere impostato su ON (SW-DOWN) (vedere pagina 96).

Premere il tasto PRINT durante le operazioni di stampa o di copiatura. La stampante si ferma, cattura la nuova immagine e avvia la stampa di quest'ultima.

In modo SMALL, la stampante interrompe la stampa e cattura la prima immagine.

Se l'immagine stampata è sfocata

Un'immagine in rapido movimento potrebbe risultare sfocata. In tal caso, impostare l'interruttore DIP **4** (MEMORY) su FIELD (SW-UP) (vedere pagina 96). La qualità di stampa sarà inferiore, ma l'immagine risulterà meno sfocata.

Stampa in modo SMALL

È possibile eseguire la stampa in modo SMALL. Se si desidera catturare due diverse immagini e stamparle insieme in un solo foglio, impostare il selettore del formato dell'immagine sul pannello anteriore sulla posizione SML.

Per stampare in modo SMALL: Premere il tasto PRINT due volte al punto 4. Se si preme il tasto PRINT una volta, il cicalino comincia a suonare e viene catturata la prima immagine. L'operazione di stampa inizia quando il tasto PRINT viene premuto due volte. Per maggiori dettagli sul modo SMALL, vedere "Selezione dell'orientamento di stampa e selezione del formato di stampa" alla pagina successiva.

Alimentazione della carta

Premere e tenere premuto il tasto FEED per alimentare la carta.

Non estrarre la carta manualmente.

Conservazione degli stampati

- Evitare di conservare la carta stampata in luoghi esposti alle seguenti condizioni. Diversamente gli stampati potrebbero sbiadirsi.
 - Riporre gli stampati in un luogo fresco e al riparo dalla luce (al di sotto di 30°C). Si consiglia di riporre gli stampati in buste di carta prodotta senza caolino o buste di polipropilene.
 - Non conservare gli stampati in un luogo caldo o umido e non lasciarli esposti alla luce solare diretta o ad altre forti sorgenti luminose.
 - Evitare che solventi organici infiammabili o cloruro di vinile entrino in contatto con gli stampati. Alcol, nastro o pellicola adesivi possono sbiadire la stampa.

- Non collocare i fogli stampati sopra o sotto un foglio copiato diazoicamente. Inoltre, non attaccare la superficie stampata su un'altra superficie stampata. La stampa potrebbe scolorirsi.
- Se si desidera attaccare il foglio stampato ad un altro foglio di carta, utilizzare nastro a doppio lato adesivo o una colla a base d'acqua.

Esecuzione di copie dell'ultimo stampato

Premere il tasto COPY. La stampante esegue una copia dello stampato precedente. L'immagine dell'ultimo stampato viene conservata nella memoria della stampante fino a che non si preme di nuovo il tasto PRINT o non si spegne la stampante.

Copiatura in orientamenti e formati diversi

È possibile copiare l'ultimo stampato in orientamenti e formati diversi tranne che in modo SMALL. Prima di premere il tasto COPY, selezionare uno degli orientamenti e dei formati di stampa descritti in "Selezione dell'orientamento di stampa e selezione del formato di stampa" (vedere questa pagina).

Note

- Se si preme il tasto COPY immediatamente dopo l'accensione, il cicalino di avvertimento suona, in quanto non è stato memorizzato nulla.
- Nel modo SMALL, se si preme il tasto COPY dopo avere premuto il tasto PRINT solo una volta, il cicalino di avvertimento suona e la stampante non esegue alcuna copia.

Esecuzione di copie multiple dello stesso stampato

Premere il tasto COPY il numero di volte necessario (massimo 11 copie incluso lo stampato originale) durante la stampa o la copiatura del primo stampato. Ad ogni pressione del tasto COPY, il cicalino emette un breve suono.

Interruzione della copiatura

Premere il tasto OPEN o il tasto FEED.

Selezione dell'orientamento di stampa e selezione del formato di stampa

È possibile eseguire variazioni degli stampati mediante il selettore STD/SIDE, il selettore del formato dell'immagine e gli interruttori DIP.

Selezione dell'orientamento di stampa

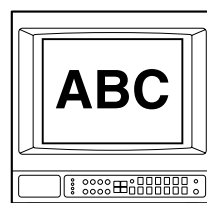
È possibile selezionare l'orientamento di stampa usando il selettore STD/SIDE.

Per stampare con lo stesso orientamento visualizzato nello schermo del monitor, impostare il selettore su STD (standard).

Per stampare l'immagine con un orientamento per cui l'immagine viene ruotata di 90 gradi in senso antiorario, impostare il selettore su SIDE.

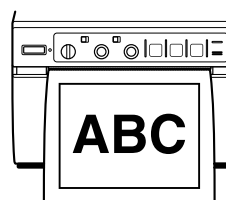


Immagine visualizzata sullo schermo del monitor

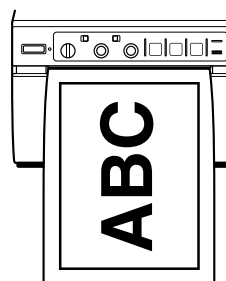


Stampati

Impostazione sulla posizione STD



Impostazione sulla posizione SIDE



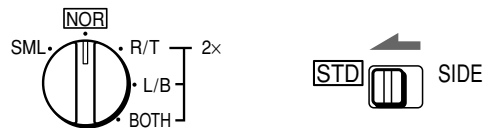
Selezione del formato di stampa

È possibile stampare in formato Normal o Small regolando il selettore del formato dell'immagine. È inoltre possibile ottenere uno stampato dell'immagine sulle parti sinistra o destra, superiore o inferiore dell'immagine sul monitor dopo avere ingrandito quest'ultima due volte.

Variazioni degli stampati

Stampati ottenuti dalla combinazione del selettore STD/SIDE e del selettore del formato dell'immagine.

La tabella in questa pagina indica i diversi tipi di stampa che è possibile ottenere regolando le varie combinazioni di impostazione del selettore STD/SIDE e del selettore del formato dell'immagine.

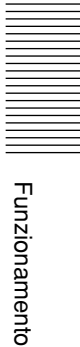


In aggiunta alle variazioni riportate nella tabella, è possibile ottenere la seguente variazione degli stampati.

Stampati in negativo

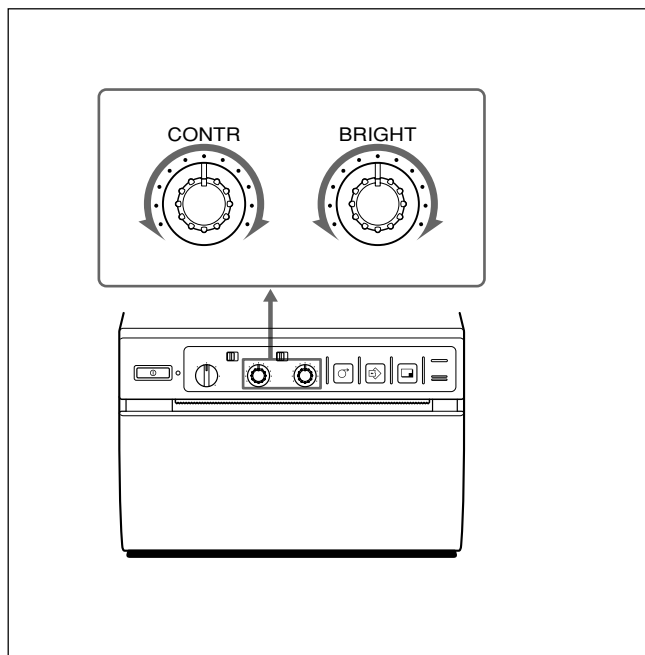
È possibile eseguire stampati in negativo impostando l'interruttore POSI/NEGA sul pannello anteriore sulla posizione NEGA.

Posizione del selettore del formato dell'immagine	Posizione del selettore dell'orientamento dell'immagine	
	STD	SIDE
NOR (Normale)		
SML (Piccolo)		
R/T (Destra/ Superiore)		
L/B (Sinistra/ Inferiore)		
BOTH (Entrambi)		



Regolazione del contrasto e della luminosità

È possibile regolare il contrasto e la luminosità degli stampati.



Nota

Per regolare il contrasto e la luminosità mentre si determina l'immagine regolata sullo schermo del monitor, impostare l'interruttore DIP **8** (OUTPUT) su EE (SW-UP).

Dopo avere regolato il contrasto e la luminosità, assicurarsi di impostare nuovamente l'interruttore DIP **8** su THRU (SW-DOWN).

Poiché con l'impostazione THRU il segnale video viene trasmesso direttamente sullo schermo del monitor senza essere stato elaborato dai circuiti della stampante, è possibile controllare il segnale video mentre viene trasmesso direttamente dall'apparecchio video.

Regolazione del contrasto

È possibile regolare il contrasto dell'immagine usando il comando CONTR.

Per aumentare il contrasto, girare il comando CONTR in senso orario.

Per diminuire il contrasto, girare il comando CONTR in senso antiorario.

Regolazione della luminosità

È possibile regolare la luminosità dell'immagine usando il comando BRIGHT.

Per aumentare la luminosità dell'immagine, girare il comando BRIGHT in senso orario.

Per diminuire la luminosità dell'immagine, girare il comando BRIGHT in senso antiorario.

Nota

Non è più possibile regolare l'immagine una volta che è stata catturata in memoria. Per ripristinare l'immagine a prima della regolazione, premere il tasto PRINT.

Funzionamento a distanza della stampante

È possibile azionare la stampante a distanza mediante l'uso del telecomando RM-91 o dell'interruttore a pedale collegato al connettore REMOTE sul pannello posteriore.

Poiché il tasto sul telecomando o sull'interruttore a pedale funziona esattamente come il tasto PRINT, premendo uno di questi tasti durante la stampa o la copiatura, un'immagine viene catturata e stampata immediatamente, a condizione che l'interruttore DIP **1** (INTERRUPT) sul pannello posteriore sia impostato su ON (SW-DOWN) (vedere pagina 96).

Precauzioni

Sicurezza

- Controllare la tensione operativa prima dell'uso. Alimentare l'apparecchio solo con la fonte di alimentazione specificata in "Caratteristiche tecniche".
- Interrompere immediatamente il funzionamento in caso di penetrazione di liquidi o di oggetti all'interno dell'apparecchio. Scollegare l'apparecchio dalla presa di corrente e farlo controllare da personale qualificato.
- Se non si intende utilizzare l'apparecchio per un lungo periodo, scollegare il cavo di alimentazione dalla presa a muro. Scollegare il cavo afferrandolo per la spina, non tirare mai il cavo stesso.
- Non smontare l'apparecchio. Per le riparazioni, rivolgersi esclusivamente a personale qualificato.
- Non toccare la seghetta di taglio della carta della stampante.
- Collegare la spina del cavo di alimentazione della stampante a una presa a muro dotata di terminale a terra di protezione. La messa a terra di protezione deve essere corretta.

Funzionamento

Non spegnere la stampante durante l'operazione di stampa. Diversamente la testina termica potrebbe danneggiarsi.

Trasporto della stampante

Non trasportare o muovere la stampante con il rotolo della carta inserito. Diversamente, si potrebbero verificare dei problemi.

Installazione

- Durante il funzionamento, collocare la stampante su una superficie piana e stabile. Se la stampante viene collocata su una superficie instabile potrebbe non funzionare correttamente.
- Non collocare la stampante nei pressi di fonti di calore, come radiatori o condotti d'aria calda né in luoghi esposti alla luce solare diretta, a polvere eccessiva, umidità, vibrazioni o scosse di natura meccanica.
- Consentire una buona circolazione d'aria per prevenire il surriscaldamento interno dell'apparecchio. Non collocare l'apparecchio su superfici quali tappeti, coperte, ecc., né vicino a tendaggi e drappaggi.
- Se la stampante viene sottoposta a bruschi e considerevoli cambiamenti di temperatura, ad esempio se viene spostata da una stanza fredda a una calda o se viene lasciata in una stanza con un sistema di riscaldamento che tende a creare molta umidità, si potrebbe formare della condensa al suo interno. In tal caso la stampante non funzionerà in maniera adeguata e, continuando ad utilizzarla, potrebbe danneggiarsi. Se si forma della condensa, spegnere l'alimentazione e lasciare la stampante inattiva per almeno un'ora.

Manutenzione

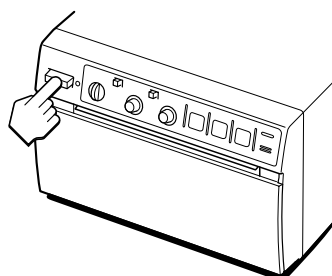
Pulizia del rivestimento

Non utilizzare forti solventi per pulire la stampante. Acquaragia o detergenti abrasivi possono danneggiare il rivestimento.

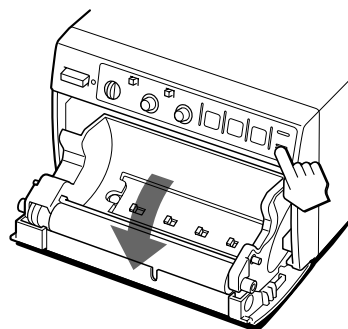
Pulizia della testina termica

Se gli stampati sono sporchi o contrassegnati da strisce bianche, pulire la testina termica con il foglio di pulizia in dotazione.

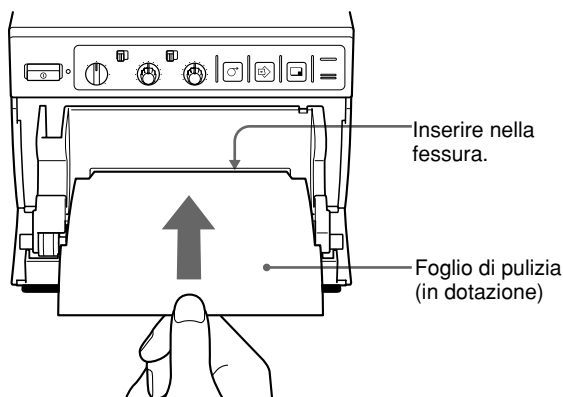
- 1 Premere l'interruttore di accensione per accendere la stampante.**



- 2 Premere il tasto OPEN per aprire il coperchio del vassoio della carta.**



- 3 Inserire il foglio di pulizia con la superficie nera rivolta verso il basso nella fessura sul coperchio del vassoio della carta.**



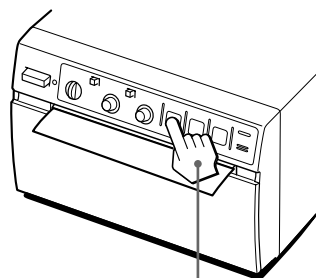
continua →

Altro

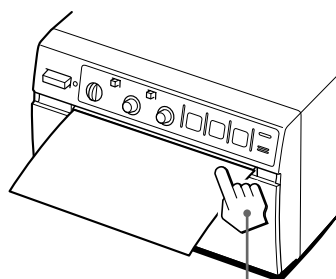
4 Spingere per richiudere il coperchio.

5 Premere il tasto FEED e tenerlo premuto.

Quando il cicalino comincia a suonare e la stampante inizia a espellere il foglio di pulizia, rilasciare il tasto FEED.



Tenere premuto il tasto FEED.



Quando il cicalino comincia a suonare e la stampante inizia a espellere il foglio di pulizia, rilasciare il tasto FEED.

La pulizia è completa.

6 Premere il tasto OPEN per aprire il coperchio del vassoio della carta e rimuovere il foglio di pulizia.

7 Spingere per richiudere il coperchio.

Note

- Non premere il tasto PRINT o il tasto COPY mentre il foglio di pulizia è inserito nella stampante.
- Pulire la testina solo quando è necessario. Pulendola troppo spesso si potrebbero causare problemi di funzionamento.

Caratteristiche tecniche

Alimentazione e consumo

Da 100 a 120 V CA, 50/60 Hz, 1,5 A

Da 220 a 240 V CA, 50/60 Hz, 0,8 A

Temperatura di utilizzo

Da 5°C a 35°C

Umidità di utilizzo

Da 20 % a 80 % (non vi è formazione di condensa)

Dimensioni

Circa 154 × 105 × 260 mm (l/a/p)

Peso

Circa 3,4 kg, solo unità principale

Testina termica

Testina termica a pellicola fine (con circuito di pilotaggio incorporato) da 1280 punti

Gradazione

256

Risoluzione (in modo WIDE 1)

EIA: 1210 × 490 punti

CCIR: 1210 × 582 punti

Formato di stampa (in modo NOR e in modo WIDE 1)

Modo STD

EIA: 94 × 72 mm

CCIR: 94 × 71 mm

Modo SIDE

EIA: 126 × 96 mm

CCIR: 126 × 95 mm

Velocità di stampa (in modo STD e in modo NOR)

Circa 3,9 secondi/schermo

(impostazioni di fabbrica)

Memoria dell'immagine

800 K × 8 bit per fotogramma

Connettori di ingresso/uscita

VIDEO IN (BNC)

Segnali video composito EIA o

CCIR

1,0 Vp-p, 75 ohm/alta impedenza

(EIA/CCIR determinati

automaticamente)

VIDEO OUT (BNC)

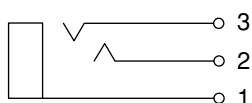
Segnali video composito EIA o

CCIR

1,0 Vp-p, 75 ohm, ciclo aperto/

commutabile EE

REMOTE (minipresa stereo)



- 1 GND
- 2 PRINT SIGNAL (TTL)
Ingresso a impulso LOW oltre 100 msec inizia la stampa.
- 3 PRINT BUSY (TTL)
Diventa HIGH durante la stampa.

Accessori in dotazione

- Rotolo di carta (UPP-110HG) (1)
- Cavo di collegamento BNC - BNC (1)
- Cavo di alimentazione CA (1)
- Foglio di pulizia per testina (1)
- Etichetta (1)

Le seguenti caratteristiche tecniche si riferiscono solo ai modelli UP-895MD/895CE:

Temperatura di deposito e di trasporto

Da -20°C a 60°C

Umidità di deposito e di trasporto

Da 20 % a 80 % (non vi è formazione di condensa)

Protezione contro scosse elettriche

Class I

Protezione contro la penetrazione nociva di acqua

Ordinaria

Grado di sicurezza in presenza di miscela anestetica infiammabile o ossigeno

Apparecchio non adatto all'uso in presenza di miscela anestetica infiammabile o ossigeno

Modo di funzionamento

Continuo

Il design e le caratteristiche tecniche sono soggetti a modifiche senza preavviso.

Altro

Guida alla soluzione dei problemi

Le seguenti verifiche sono utili al fine di correggere i problemi più comuni che possono verificarsi durante l'uso della stampante. Prima di procedere con queste verifiche, controllare che il cavo di alimentazione sia collegato saldamente. Se il problema persiste, scollegare la stampante e contattare il proprio rivenditore Sony o il più vicino centro di assistenza qualificato Sony.

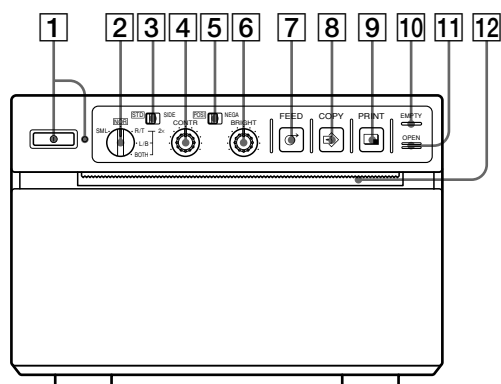
Problema	Causa/soluzione
Sono presenti delle macchioline bianche sui primi fogli stampati.	Se si esegue la stampa utilizzando un nuovo rotolo di carta, la polvere accumulata sulla superficie della carta può causare la comparsa di macchioline bianche sugli stampati. → Alimentare la carta premendo il tasto FEED fino a far emergere carta pulita. (pagina 98)
La stampa non inizia quando viene premuto il tasto PRINT.	- La carta non viene alimentata. → Verificare che la carta sia allentata. - Verificare che l'alimentazione sia collegata. - Verificare che tutti i collegamenti siano stati eseguiti correttamente. - Accertarsi di avere premuto due volte il tasto PRINT in modo SMALL. (pagina 99) - Quando suona il cicalino di avvertimento: → Verificare che la testina termica non si sia surriscaldata. La testina termica può surriscaldarsi quando la stampante stampa immagini scure in modo continuo. In tal caso, la spia EMPTY lampeggia. Attendere fino a quando la testina non si è raffreddata. → Accertarsi che il segnale video dell'immagine venga trasmesso. → Accertarsi di avere inserito correttamente la carta. - La carta viene alimentata, ma la stampa non inizia. → Accertarsi che la carta sia inserita con il lato termosensibile rivolto verso l'alto. (pagina 98)
Bordi neri o parti mancanti sui margini del foglio.	Questo problema potrebbe derivare dal segnale video trasmesso alla stampante. → Modificare l'impostazione degli interruttori DIP [6] e [7] (SCAN). (pagina 96)

Problema	Causa/soluzione
Inceppamento della carta	- Aprire il comparto premendo il tasto OPEN, quindi tirare lentamente la carta inceppata e rimuoverla. - Si è formata della condensa all'interno dell'apparecchio. → Se l'apparecchio viene spostato improvvisamente da un luogo freddo a uno caldo è possibile che si formi della condensa al suo interno. In questo caso, rimuovere la carta inserita, scollegare l'alimentazione e lasciare riposare l'apparecchio per circa una o due ore.
Lo stampato è sporco.	La testina termica è sporca. → Pulire la testina termica con il foglio di pulizia della testina in dotazione con l'apparecchio. (pagina 103)
La stampante smette di stampare mentre stampa immagini scure in modo continuo. Il cicalino di avvertimento suona.	Questo fenomeno può verificarsi quando la stampante stampa in modo continuo 15 o più immagini scure. In tal caso il cicalino comincia a suonare. Questo avviene in quanto il circuito di protezione controlla che la testina termica non si surriscaldi. Interrompere momentaneamente la stampa.
Le righe bianche o le lettere più minute sullo schermo non vengono stampate chiaramente.	Accertarsi che l'interruttore DIP [11] (INPUT) sia impostato su B & W quando il segnale d'ingresso è in bianco e nero. (pagina 97)
Appaiono dei quadratini su tutto lo schermo.	Accertarsi che l'interruttore DIP [11] (INPUT) sia impostato su COLOR quando il segnale d'ingresso è un segnale a colori. (pagina 97)
Lo stampato è troppo scuro o troppo chiaro.	- Verificare che l'interruttore DIP [12] (75Ω) sia impostato correttamente. (pagina 97) - Verificare che l'interruttore del tipo di carta nel vassoio della carta sia impostato correttamente. (pagina 95) - Verificare che l'interruttore GAMMA nel vassoio della carta sia impostato correttamente. (pagina 95)
Lo stampato ha un aspetto allargato o allungato.	L'interruttore DIP [3] (ASPECT) è impostato su 1:1. → Impostarlo su 4:3. (pagina 96)

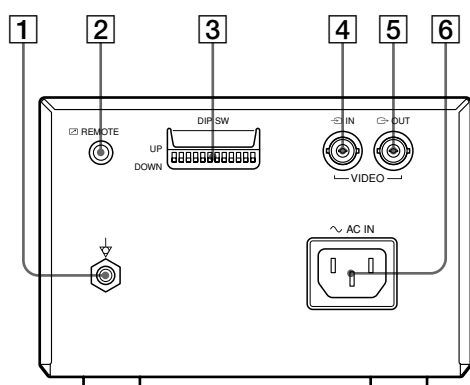
Posizione e funzione delle parti

Per i dettagli, fare riferimento alle pagine indicate fra parentesi.

Lato anteriore



Lato posteriore



UP-895MD/895CE

Lato anteriore

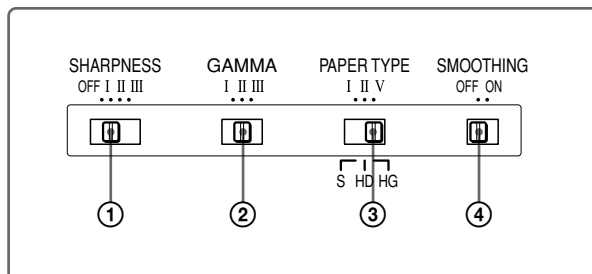
- 1 Interruttore e spia di accensione**
Accende l'apparecchio. La spia di accensione si accende quando l'apparecchio è acceso.
- 2 Selettore del formato dell'immagine (101)**
Seleziona il formato dell'immagine da stampare.
- 3 Selettore STD (standard)/SIDE (100, 101)**
Seleziona l'orientamento di stampa.
- 4 Comando CONTR (contrasto) (102)**
Regola il contrasto degli stampati.
- 5 Comando BRIGHT (luminosità) (102)**
Regola la luminosità degli stampati.
- 6 Selettore POSI(positivo)/NEGA (negativo) (101)**
Impostare sulla posizione NEGA per eseguire stampe in negativo.
- 7  Tasto FEED (98, 99, 100, 104)**
Premere per alimentare la carta. La carta continua ad essere alimentata finché il tasto FEED rimane premuto.
Se si preme questo tasto durante la stampa si provoca l'interruzione dell'operazione di stampa.
- 8  Tasto COPY (100)**
Stampa un'altra copia dello stampato precedente.
- 9  Tasto PRINT (99)**
Stampa l'immagine attualmente visualizzata sullo schermo del monitor. Quando viene premuto il tasto PRINT, l'immagine visualizzata viene memorizzata.
- 10 Spia EMPTY (99)**
Si accende quando la stampante ha esaurito la carta.

continua →

Altro

11 Tasto OPEN (98, 103)

Utilizzare per aprire e chiudere il vassoio della carta.
Serve inoltre per interrompere la stampa a metà.
Quando il coperchio è aperto, è possibile vedere gli interruttori a scorrimento nel vassoio della carta.



- ① Interruttore SHARPNESS
Regola la nitidezza della stampa.
- ② Interruttore GAMMA
Imposta il tono della stampa (gradazione della densità).
- ③ Interruttore PAPER TYPE
Seleziona il tipo di carta.
- ④ Interruttore SMOOTHING
Seleziona la densità delle righe.

Per maggiori dettagli sugli interruttori a scorrimento, vedere a pagina 94 “Impostazione degli interruttori a scorrimento sul vassoio della carta”.

12 Alimentatore di carta e seghetta di taglio

Taglia la carta di stampa.

Lato posteriore

1 ⚡ Terminale equipotenziale (solo per il modello UP-895MD/895CE)

Usato per collegare alla spina equipotenziale che porta i diversi componenti del sistema allo stesso potenziale.

Fare riferimento a “Importanti avvertenze per l’uso in ambienti medicali” a pagina 92.

2 📡 Connettore REMOTE (94, 102)

Collegare il telecomando RM-91 o l’interruttore a pedale per pilotare le operazioni di stampa a distanza.

3 DIP SW (95)

Per l’impostazione dei modi e delle funzioni di stampa.

4 ➡ Connettore VIDEO IN (ingresso) (tipo BNC) (94)

Collegare al connettore di uscita video dell’apparecchio video.

5 ➡ Connettore VIDEO OUT (uscita) (tipo BNC) (94)

Collegare al connettore di ingresso video dello schermo del monitor. Il tipo di segnale di uscita dipende dall’interruttore DIP 8 (OUTPUT).

6 ~ Connettore AC IN (ingresso del cavo di alimentazione CA) (94)

Collegare a una presa a muro usando il cavo di alimentazione CA in dotazione con l’apparecchio.

お問い合わせは
「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にある窓口へ